

実施計画書

(平成26年度～28年度)

【骨格分】



平成26年3月

糸島市

《 目 次 》

I 実施計画（平成26～28年度）の概要（骨格予算）

1. 計画の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
2. 計画書の構成・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
3. 計画の期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
4. 実施計画事業の評価・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
5. 計画の概要と財源・・・・・・・・・・・・・・・・P 3

II 実施計画 事業一覧表（骨格予算）

- 一般会計・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 4
- 公営企業会計（水道事業特別会計）・・・・・・・・ P13
- 公営企業会計（下水道事業特別会計）・・・・・・・・ P13
- 各会計合計・・・・・・・・・・・・・・・・・・P14
- 基本目標ごとの事業費一覧・・・・・・・・・・P15

III 実施計画 事業計画書

1. みんなが健康で元気なまちづくり・・・・・・・・P16
2. 子どもが健やかに育つまちづくり・・・・・・・・P21
3. 海、山、川をたいせつにしたまちづくり・・・・・・・・P31
4. 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり・・P33
5. みんなの力で進める協働のまちづくり・・・・・・・・P81
6. 経営感覚を持った持続可能なまちづくり・・・・・・・・P93
7. 地域資源を生かした産業創出のまちづくり・・・・・・・・P99

I 実施計画（平成26～28年度）の概要（骨格予算）

1 計画の目的

本市は、長期総合計画において、市の将来像を「人も元気 まちも元気 新鮮都市 いとしま」と設定し、目指すべき都市イメージとして、「みんなに優しい住みよいまち」、「自然をたいせつにした美しいまち」、「みんなで作る自立したまち」を掲げています。

これらを実現するために、市のまちづくりの基本理念を「人と自然と文化を生かした協働のまちづくり」とし、その基本理念のもとに設定した7つの基本目標に基づき、今後のまちづくりを進めていくこととしています。

また、長期総合計画には、幅広い分野の内容が盛り込まれています。限られた資源で効率的に地域課題を解決するため「子育て支援プロジェクト」、「校区まちづくり推進プロジェクト」、「九州大学を生かした地域づくりプロジェクト」の3つを重点プロジェクトとして掲げています。

本実施計画は、長期総合計画に定められた施策に基づき、主要かつ優先度が高い事業を具体的に示すものです。

なお、本実施計画は、平成26年3月議会で決定した骨格予算分の計画を策定するものです。

2 計画書の構成

実施計画書は、主要な施策・事業を定める「事業計画書」及び全事業の財源を示した「事業一覧表」で構成しています。

実施計画書に計上している施策・事業は、ハード事業、又はソフト事業を下記の基準により選定しています。

【ソフト事業】

3年間の総事業費が100万円以上のもの。

【ハード事業】

事業完了までの総事業費1,000万円以上のもの。

3 計画の期間

実施計画の期間は、平成26年度から平成28年度の3年間とします。

4 実施計画事業の評価

実施計画に計上する事業については、事業実施の前後で、次に掲げる3つの評価を行います。

①事前評価

実施計画に計上する事業を決定するに当たり、事業の有効性、効率性などを視点に事前評価を行います。

評価種類	内部評価
評価時期	実施計画策定前
評価対象	実施計画に計上する事務事業（新規事業）
評価者	各事業担当部課、実施計画担当課、庁議
評価視点	必要性、妥当性、効率性、緊急性、有効性等
結果反映	実施計画策定、予算編成、職員配置

②中間評価

実施計画に継続して計上する事業について、当初設定していた効果目標が得られているかを評価し、必要に応じ事業の見直しを行います。

評価種類	内部評価、外部評価
評価時期	実施計画策定前
評価対象	実施計画に計上している事務事業（継続事業）
評価者	各事業担当部課、実施計画担当課、庁議、外部評価委員
評価視点	必要性、妥当性、効率性、緊急性、有効性等
結果反映	実施計画の見直し（継続、拡大、縮小、休止、廃止等の判断） 予算編成、職員配置

③事後評価

実施計画に計上した事業について、事業完了後に、当初設定していた効果目標が得られたかの評価・分析を行い、その後の関連事業の参考とします。

評価種類	内部評価
評価時期	事務事業完了後
評価対象	実施計画に計上し、完了した事務事業
評価者	各事業担当部課
評価視点	効率性、妥当性、有効性等
結果反映	関連事業企画立案の参考とする

5 計画の概要と財源

本実施計画（骨格予算・3カ年）に計上した事業費の総額は、167億9,338万5千円（一般会計、特別会計、企業会計含む）で、その充当財源の内訳は、「Ⅱ 実施計画事業一覧表（P4～）」に示しています。

一般会計事業において必要な一般財源の総額は、27億5,794万7千円です。

実施計画策定にあたっては、厳しい財政状況を考慮しながら、国県などの補助、交付税措置のある起債などを極力活用し、緊急性を最重視して財源を配分しました。

◆基本目標別の事業費（一般会計、特別会計、公営企業会計含む）（単位：千円）

基本目標	H26年度	H27年度	H28年度
①みんなが健康で元気なまちづくり	25,055	9,141	0
②子どもが健やかに育つまちづくり	631,999	442,768	242,525
③海、山、川をたいせつにしたまちづくり	181,347	1,114,735	327,244
④快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり	3,684,740	3,464,502	3,727,745
⑤みんなの力で進める協働のまちづくり	532,235	247,898	209,937
⑥経営感覚を持った持続可能なまちづくり	97,436	138,105	160,942
⑦地域資源を生かした産業創出のまちづくり	653,162	530,146	371,723
合計	5,805,974	5,947,295	5,040,116

※全事業数・・・123事業(骨格予算)

以下、長期総合計画における7つの基本目標別に、該当する施策・事業の概要について説明します。

II 実施計画事業一覧表(骨格予算)

課題:平成26年度主要課題
 重点:重点プロジェクト
 ソフト・ハード:事業種別

()は市予算化以外
 【単位:千円】

【一般会計】

ページ	事業名	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度							
				財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計
				国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	
				事業の新規・継続																	
1 みんなが健康で元気なまちづくり																					
(1) 保健・医療の充実																					
16	特定健康診査受診率向上対策事業	健康づくり課	課題					6,075	6,075										0		
	継続		ソフト	糸島市国民健康保険の特定健康診査受診者全員の自己負担額を無料とすることで、受診率の向上を図り、疾病の早期発見・重症化を予防する。																	
17	特定健康診査時心電図検査拡充事業	健康づくり課	課題					2,100	2,100										0		
	継続		ソフト	心電図検査を軽症血圧(I度)以上(上140/下90)に対象者を拡大することで、脳梗塞などの疾病の早期発見・重症化を予防する。																	
18	妊婦歯科検診事業	健康づくり課	課題					980	980										1,041	1,041	
	継続		ソフト	妊婦の母体と胎児の健康及び出産後の子どもの健康を守るため、妊婦の歯科検診を実施する。																	
(2) 高齢者福祉の推進																					
19	介護能力活用型高齢者就業機会開拓事業	商工振興課	課題					8,400	8,400											0	
	新規		ソフト	シルバー人材センターで介護業務経験者等を雇用して実地訓練や研修等を行い、地域の高齢者の就業機会の創出に結び付ける。																	
(3) 障がい者福祉の推進																					
20	障がい者相談支援事業所サポート事業	福祉支援課	課題					7,500	7,500										8,100	8,100	
	新規		ソフト	障がい者相談支援事業所に補助作業員を補充することにより、福祉事業所のサービス向上や福祉関係の人材育成を図る。																	
2 子どもが健やかに育つまちづくり																					
(1) 子育て支援の充実																					
21	放課後児童クラブ整備事業	子ども課	課題		14,336	30,400			3,000	47,736										0	
	継続		ソフト	入所児童の急増により、手狭になっている放課後児童クラブを整備する。																	
22	児童健全育成事業	子ども課	課題						11,743	11,743									11,763	11,763	
	新規		ソフト	希望する保護者がいる場合、放課後児童クラブの開所時間を18時から19時に延長する。																	
23	民間保育所施設整備事業	子ども課	課題		150,000		(75,000)	75,000	225,000										100,000	150,000	
	継続		ハード	昭和56年以前の旧耐震基準の建物を待機児童の解消と併せ、建替え・改修事業を実施する。																	
(2) 学校教育の充実																					
24	小学校施設改修事業	教育総務課	課題						30,305	30,305									38,327	38,327	
	継続		ハード	小学校の校舎、体育館、プール等の改修及びグラウンド、校庭、屋外教育施設等の整備の小規模工事を行う。																	
25	中学校施設改修事業	教育総務課	課題						12,123	12,123									14,005	14,005	
	継続		ハード	中学校の校舎、体育館、プール等の改修及びグラウンド、校庭、屋外教育施設等の整備の小規模工事を行う。																	

ページ	事業名 事業の新規・継続	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度							
				財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計			
				国庫支出	県支出	地方債	その他		一般財源	国庫支出	県支出	地方債		その他	一般財源	国庫支出	県支出		地方債	その他	一般財源
51	道路施設長寿命化修繕事業	建設課	課題	47,245		34,700		5,450	87,395	49,280		36,200		5,700	91,180	45,815		33,700		5,300	84,815
	新規		ハード	老朽化した道路・橋梁の計画的な修繕・架け替えを行い、施設の長寿命化と維持費の縮減、安全性の確保を図る。																	
52	福岡市道飯氏2340号線整備事業	建設課	課題					8,827	8,827												
	継続		ハード	糸島市と福岡市との市境で、福岡市と共同で狭隘道路の整備を行う。																	
53	筑前深江駅周辺整備事業(駅舎・自由通路分)	都市整備課	課題	21,359		52,700		5,944	80,003	96,875		239,300		26,651	362,826	107,183		264,800	22,917	51,453	446,353
	継続		ハード	筑前深江駅の南北を接続する自由通路及び橋上駅舎を整備し、駅のバリアフリー化、交通利便性の向上を図る。																	
54	下新開線整備事業	都市整備課	課題		(7,500)			2,500	2,500						0						0
	継続		ハード	加布羅交差点付近の交通混雑の解消、利便性及び交通安全の向上を図るとともに、安全で快適な歩行者空間を整備する。																	
55	九州大学関連道路(波多江泊線)整備事業	都市整備課	課題	(82,500)	(176,000)	22,500		47,000	69,500	(110,000)	(67,916)	30,000		7,084	37,084	(440,000)	(237,916)	120,000		17,084	137,084
	継続		ハード	国道202号、県道瑞梅寺池田線等の交通混雑を緩和し、利便性向上及び九大との連絡機能の向上を図り、研究・産業機関の立地や九大との連携を推進する。																	
56	北新地新田線整備事業	都市整備課	課題	(77,000)	(35,500)	31,500		6,000	37,500	(110,000)	(47,500)	45,000		7,500	52,500	(110,000)	(47,500)	45,000		7,500	52,500
	継続		ハード	加布羅交差点付近における交通混雑の解消、利便性及び交通安全の向上を図るとともに、九大への西側アクセス道路として活用する。																	
57	前原駅南停車場線整備事業	都市整備課	課題	147,950		108,900		13,780	270,630	163,999		120,700		16,312	301,011						0
	継続		ハード	筑前前原駅へのアクセス道路を整備することにより、通勤、通学や一般歩行者の安全を確保する。																	
58	地方バス路線運行事業(九大線以外)	地域振興課	課題	(22,235)				72,656	72,656	(22,235)				67,948	67,948						0
	継続		ソフト	コミュニティバス・昭和バスの運行補助、老朽化に伴う車両買い替え及びバス停のベンチ等の整備を行い、市民の生活交通手段の確保、交通不便地域の縮減を図る。																	
59	自主運行バス事業	地域振興課	課題					5,747	5,747					2,949	2,949						0
	継続		ソフト	福吉校区及び一貴山校区自主運行バスの継続運行を支援し、新規運行校区の募集・試験運行を実施する。																	
60	交通安全施設整備事業	建設課	課題					15,000	15,000					15,000	15,000					15,000	15,000
	継続		ハード	ガードレール、反射鏡等の交通安全施設を整備することにより、歩行者の安全確保及び交通事故防止を図る。※交通安全対策特別交付金																	
(4) 治山・治水																					
63	長糸中央公園土砂災害防止対策事業	都市整備課	課題					35,000	35,000					0							0
	継続		ハード	土砂災害特別警戒区域指定を解除し、地域の安全を確保するため、長糸中央公園の法面工事を行う。																	
(5) 上下水道などの整備																					
67	水源開発・広域化事業	水道課	課題			18,300		46,299	64,599			19,900		45,356	65,256			19,100		43,111	62,211
	継続		ソフト	福岡地区水道企業団(6市7町1企業団1事務組合)への出資、補助により、上水道の水源確保を広域で行い、上水道の安定供給を図る。																	
73	小型合併処理浄化槽設置整備事業	下水道課	課題	14,176	14,176			14,176	42,528	14,176	14,176			14,176	42,528	14,176	14,176			14,176	42,528
	継続		ハード	公共下水道、農業集落排水地域以外における個人の住宅に対し、合併処理浄化槽の設置補助を行う。																	

ページ	事業名 事業の新規・継続	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度							
				財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計			
				国庫支出	県支出	地方債	その他		一般財源	国庫支出	県支出	地方債		その他	一般財源	国庫支出	県支出		地方債	その他	一般財源
(6)防災・防犯体制の確立																					
76	防災資機材配備事業	危機管理課	ハード					968	968						0					0	
	継続			災害時要援護者への避難支援及び自主防災組織による避難活動が確実かつ円滑に行われるよう、防災資機材の配備を進め、地域防災力の強化を図る。																	
77	災害時支援助物資備蓄事業	危機管理課	ソフト					2,318	2,318						0					0	
	継続			災害時に必要となる物資について、市民の備蓄を補完するため、避難者用の備蓄食料の整備を行う。																	
78	姫島福祉センター原子力災害対策改修事業	危機管理課	ハード		200,000				200,000						0					0	
	新規			原子力災害時に姫島住民が一時避難する施設を確保するため、姫島福祉センターに放射線防護機能を備えた設備を整備する。																	
79	消防・救急無線デジタル化事業	警防課	課題			91,000		35	91,035			91,000		35	91,035					0	
	継続		ハード	アナログ無線からデジタル無線への移行に伴う消防・救急無線の整備を行う。																	
80	消防団訓練服購入事業	警防課	課題					9,966	9,966						0					0	
	新規		ソフト	円滑な消防活動の推進のため、消防団員の夏用訓練服を購入する。																	
5 みんなの力で進める協働のまちづくり																					
(1)協働のまちづくりの推進																					
81	いとしまシンボル普及事業	シティセールス課	ソフト					4,897	4,897					4,897	4,897					0	
	継続			市のイメージキャラクター及びイメージソングを活用し、市のイメージアップやPRを行い、農林水産物、観光、地域の活性化を図る。																	
82	福岡マラソン実施事業	経営企画課	ソフト					13,000	13,000					10,000	10,000					10,000	
	新規			福岡市をスタートし、糸島市でフィニッシュする市民参加型フルマラソンを開催するにあたり、糸島市独自にイベントやおもてなし事業を実施する。																	
83	市民提案型まちづくり事業	地域振興課	課題					3,609	3,609					3,609	3,609					0	
	継続		重点ソフト	市民団体やボランティアグループ等が自主的に取り組む地域の活性化や課題解決につながる事業について助成する。																	
84	校区まちづくり推進事業	地域振興課	課題					15,075	15,075					15,075	15,075					0	
	継続		重点ソフト	地域にある課題の解決や地域資源を活用したまちづくりを行うため、校区単位で実施する事業を助成する。																	
(2)生涯学習機会の充実																					
85	図書館等教育関連施設整備事業	生涯学習課	ハード		190,984		171,700		41,684	404,368	6,094		5,400		1,094	12,588					0
	継続			九州電力(株)前原営業所跡地を活用し、図書館及び教育関連施設(教育センター・相談室、適応指導教室)を開設する。																	
86	旧波多江公民館解体事業	生涯学習課	ハード					11,232	11,232						0					0	
	新規			平成25年度に波多江公民館の建替えにより、旧館の解体を行い、学校施設用地として整備する。																	
(5)文化・芸術の創造																					
87	埋蔵文化財発掘調査事業	文化課	ソフト		8,000	300			7,700	16,000	5,000	200			4,800	10,000	5,000	200			4,800
	継続			伊都国拠点集落の三雲・井原遺跡をはじめ、市内重要遺跡を保護し、史跡指定、整備活用を行うため、発掘調査を実施する。																	

ページ	事業名 事業の新規・継続	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度							
				財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計	財源内訳				事業費 合計			
				国庫支出	県支出	地方債	その他		一般財源	国庫支出	県支出	地方債		その他	一般財源	国庫支出	県支出		地方債	その他	一般財源
88	史跡等公有化事業 継続	文化課		36,728	1,182			8,000	45,910	39,677	1,920			8,000	49,597	39,484	1,871			8,000	49,355
			ソフト	史跡指定地内の民有地の買上げ。公有化の進展にあわせ、史跡整備を行い、将来的に史跡公園として整備する。																	
89	高祖神社社殿修理事業 継続	文化課			(5,000)		(17,665)	2,500	2,500		(5,000)		(17,665)	2,500	2,500		(5,000)		(17,665)	2,500	2,500
			ソフト	福岡県指定有形文化財「高祖神社本殿」の修理事業を実施し、文化財の保存を図る。																	
90	伊都国歴史博物館改修事業 継続	文化課						8,413	8,413						0						0
			ハード	博物館北側棟は、開館26年が経過し、老朽化が進み空調が機能していないため、空調施設の更新工事を行う。																	
91	伊都文化会館改修工事 継続	文化課		2,840				2,841	5,681	69,041				69,041	138,082	69,041				69,041	138,082
			ハード	伊都文化会館は、開館27年が経過し、老朽化が進みバリアフリー施設、音響施設等が未整備であるため、大規模改修を行う。																	
(6)九州大学との交流の推進																					
92	九州大学連携交流事業 継続	学研都市づくり課	課題					1,550	1,550					1,550	1,550						0
			重点	市民が主体的に行う九州大学との連携交流及び学生が地域で活動する事業に対し補助金を交付し、九州大学との交流機会の増大を図る。																	
			ソフト																		
6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり																					
(1)行財政改革の推進																					
93	庁舎等改修事業 新規	管財契約課				71,600		10,503	82,103	46,086		67,600		10,392	124,078	64,117		86,500		9,677	160,294
			ハード	支所廃止後の本庁舎における執務スペースの確保、二丈庁舎及び志摩庁舎の有効活用のため、庁舎等の改修工事を行う。																	
94	庁用自動車購入事業 新規	管財契約課						2,300	2,300					2,294	2,294						0
			ハード	全公用車の稼働状況等の調査を行い、計画的に更新していくことで維持管理費を抑制し、車両事故等を未然に防止する。																	
95	政策企画研修事業「いとしま政策企画塾」 新規	人事課						1,300	1,300						0						0
			ソフト	専任講師の指導のもと、政策立案実習を行い、職員の政策形成能力の向上と実践力を習得し、政策形成の核となる職員を育成する。																	
96	生活改善による収納率向上事業 新規	収納課						648	648					648	648					648	648
			ソフト	ファイナンシャル・プランナーによる納税相談日の開設及び電話での個別相談及び職員研修を行い、納税者の生活改善指導を行うことで、収納等の向上を図る。																	
97	九州大学連携研究助成事業 継続	学研都市づくり課	課題					6,079	6,079					6,079	6,079						0
			重点	九州大学が行う地域課題、行政課題の解決に資する研究、又は市にとって有益と判断される研究に対して助成する。																	
			ソフト																		
98	組織対応型連携事業 継続	学研都市づくり課	課題					5,006	5,006					5,006	5,006						0
			重点	九州大学連携研究助成事業のうち、重要、有益と判断した研究テーマを選定し、九大と共同研究契約を締結して施策の実施に結び付ける。																	
			ソフト																		
7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり																					
(1)農林水産業の振興																					
99	活力ある高収益型園芸産地育成事業 継続	農業振興課			50,000		(55,000)		50,000						0						0
			ハード	ハウス施設、省力施設・機械の整備や先進技術の導入、省エネルギー化など農業生産基盤の整備に対する補助を行う。																	

ページ	事業名 事業の新規・継続	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度							
				財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計
				国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	
100	農村環境整備事業	農林土木課	課題		6,000		660	8,370	15,030		6,000		900	8,130	15,030		6,000		900	8,130	15,030
	継続		ハード	農業の振興、農村環境の改善のため、農業用水路や溜池などの改良工事を行う。																	
101	市営土地改良事業	農林土木課	課題	(1,740)	(1,740)		(56)	1,992	1,992	(420)	(420)		(56)	672	672	(420)	(420)		(56)	672	672
	継続		ハード	農業用施設かんがい用排水の改良、ため池の改修、井堰及び排水機場の修繕等を計画的に行う。																	
102	農地・水保全管理支払交付金事業	農林土木課	課題	(49,490)	(24,745)			24,745	24,745	(49,490)	(24,745)			24,745	24,745	(49,490)	(24,745)			24,745	24,745
	継続		ハード	地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理や水質・土壌などの高度な農地・水の保全活動等に対し支援する。																	
103	農業水利施設等整備事業	農林土木課	課題	(43,150)	(21,500)	19,200		2,150	21,350	(75,000)	(37,500)	33,700		3,800	37,500	(65,000)	(32,500)	29,200		3,300	32,500
	継続		ハード	湛水防除施設やため池の有効利用、延命化を図るため、機能診断した箇所改良工事を実施する。																	
104	県営土地改良事業(ほ場整備)	農林土木課	課題	(13,750)	(7,500)		(1,875)	1,875	1,875						0						0
	継続		ハード	優良農地の維持保全、食料自給率の向上及び農業経営の安定を図るため、大規模水田の区画整備などを行う。																	
105	県営農地防災事業	農林土木課	課題	(34,650)	(23,310)	4,500		572	5,072						0						0
	継続		ハード	高田井堰の改修工事を行い、農用地・農業用施設の災害の防止、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。																	
106	鳥獣被害防止総合対策事業	農林土木課	課題		(74,000)		1,500	8,100	9,600		(74,000)		1,500	8,100	9,600				1,500	5,500	7,000
	継続		ソフト	イノシシ、サル等による農作物の被害対策として、箱罠、防鳥ネット等の購入補助、イノシシ捕獲報償金交付、サルの捕獲活動を行う。																	
107	水田農業経営力強化事業	農業振興課	課題		1,000		(787)		1,000		500		(525)		500						0
	継続		ソフト	稲作を経営の中心とした持続性のある専業農家や法人化された集落営農組織が行う経営の多角化、規模拡大等の経営基盤の強化に対して助成する。																	
108	青年就農給付金事業(経営開始型)	農業振興課	課題	50,000					50,000	60,000					60,000						0
	継続		ソフト	新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間(最長5年)、就農への支援として給付金を交付する。																	
109	中山間地域等直接支払事業	農業振興課	課題		23,000				10,000	33,000					0						0
	継続		ソフト	中山間地域の17集落(204ha)が行う農業生産の維持活動に対し、直接支払交付金を交付する。																	
110	農水産物集荷促進事業	農業振興課	課題		1,000				1,000						0						0
	継続		ソフト	高齢化などによる福吉交流ふれあいセンター(福ふくの里)の品揃えの減少を防ぐため、農林水産物の集荷サービスを実施する。																	
111	水源保全基金運営事業	農林土木課	課題				4,000		4,000				4,000		4,000				4,000		4,000
	継続		ソフト	水源かん養機能の向上を目的として、水源地の森林整備や山の大切さを市民に理解してもらうため、間伐や植林などのソフト事業を行う。																	
112	美しい森林づくり基盤整備交付金事業	農林土木課	課題	1,000			1,000		2,000	1,000			1,000		2,000	1,000			1,000		2,000
	継続		ハード	森林の多目的機能の高度発揮のために、計画的な間伐を実施し、適切な森林整備を行う。																	

ページ	事業名	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度										
				財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計			
				国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源				
事業の新規・継続																								
113	道整備交付金林道開設事業(森林基幹道)	農林土木課	課題		16,000	34,200			18,000	68,200		7,400	32,400			12,320	52,120		2,400			8,720	11,120	
	継続		ハード	森林の保全及び林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を整備し、林道のネットワーク化を推進する。																				
114	県単独林道事業(林道一の原線)	農林土木課	課題		2,000				3,000	5,000		2,000				3,000	5,000		2,000			3,000	5,000	
	継続		ハード	路面侵食などで通行に支障が生じているため、林道一の原線の未舗装部分の舗装工事を行う。																				
115	森林整備事業	農林土木課	課題		(19,320)			(5,680)	3,400	3,400		(19,320)			(5,680)	3,400	3,400		(19,320)			(5,680)	3,400	3,400
	継続		ハード	間伐による森林整備を行うことにより、森林環境および水源かん養機能の向上を図る。																				
116	荒廃森林再生事業	農林土木課	課題		85,578					85,578		86,006					86,006		86,006					86,006
	継続		ハード	荒廃森林調査を行い、概ね15年以上施業されていない未整備森林を適切に整備する。																				
117	糸島型森林再生プロジェクト事業	農林土木課	課題					12,000	6,780	18,780					12,000	9,280	21,280					12,000	9,280	21,280
	継続		ソフト	糸島材の地産地消、林業の振興を図るため、貯木場を運営し木材の流通体制の構築等の森林再生事業を実施する。																				
118	林業人材育成事業	農林土木課			13,900					13,900							0							0
	新規		ソフト	福岡県広域森林組合による座学・資格講習や実施訓練(機械の操作、木材の伐採・搬出、作業道の築造等)を行い、林業の雇用促進を図る。																				
119	水産多面的機能発揮対策事業(環境・生態系保全対策事業)	水産振興課			200				1,200	1,400		200				1,200	1,400							0
	継続		ソフト	糸島地域における藻場等の機能維持・回復に取り組む保全活動(密漁監視、ウニ駆除、さかなっ子調理教室など)を実施する。																				
120	魚礁設置事業	水産振興課		13,500	9,000	3,600	450	750	27,300	27,300	13,500	9,000	3,600	450	750	27,300	27,300	13,500	9,000	3,600	450	750	27,300	27,300
	継続		ハード	水産物の漁獲増大、繁殖保護を図るために、市独自に開発したカキ殻入り魚礁を設置し、漁場の整備を行う。																				
121	福岡県水産振興対策事業	水産振興課			(5,000)			(2,500)	2,500	2,500		(7,000)			(3,500)	3,500	3,500		(15,000)			(7,500)	7,500	7,500
	継続		ハード	糸島漁業協同組合員の漁労活動と作業効率及び生産性の向上を図るため、中間育成施設や製氷施設の整備等に対し補助を行う。																				
122	水産生産基盤整備事業	水産振興課								0	50,000	17,000	26,700	3,400	3,900	101,000	101,000	60,000	20,400	32,000	4,060	4,540	121,000	121,000
	継続		ハード	台風等における漁港内の静穏度を高め、安心して係留できるよう防波堤、防風柵の設置を行う。																				
123	漁港施設機能強化事業	水産振興課		36,500		29,500	3,750	4,250	74,000	74,000	28,500		23,000	2,950	3,550	58,000	58,000							0
	継続		ハード	高潮被害の軽減や港内の静穏度を高めるため、護岸のかさ上げや防風柵の設置等漁港施設の整備を行う。																				
(2)商工業の振興																								
124	糸島地区の「地域力」を活かした「医」「食」「人」で繋ぐ安心安全のまちづくり事業	商工振興課		(4,181)	(348)		(1,213)	531	531	531						0	0							0
	継続		ソフト	商店街のにぎわいを創出し、活性化を図るため、地産地消の店づくりや軽トラ市など商店街との連携事業や人材ボランティアの活用等を実施する。																				
125	“なんでも糸島”プロジェクト事業～がんばる中小企業者応援補助	商工振興課						8,000	8,000	8,000						0	0							0
	継続		ソフト	経営革新意欲のある事業者に対して、新商品の開発や店舗の改装等の費用の一部を補助することで経営支援、経営安定を図る。																				

ページ	事業名	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度							
				財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計
				国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	
126	新規起業支援事業 継続	商工振興課	新規起業希望者に対し、創業塾の開催、店舗改修、空き物件の情報提供等のサポートを行い、開業に結びつけ、新たな活力を地域に呼び込む。					4,086	4,086					5,423	5,423						0
127	利子補給助成事業(商工会重点事業) 継続	商工振興課	商工会、金融機関と連携し、既存商工業者の融資利子に対する助成を行うことで、経営の安定化を支援する。				(40)	1,564	1,564				(40)	2,630	2,630				(40)	2,630	2,630
128	見本市出展補助事業 継続	シティセールス課	販路開拓について、より効果が見込める大手見本市や展示会への出展を希望する生産者や製造者に対し、出展費用の一部を補助する。					500	500					500	500						0
129	販路拡大推進事業 継続	商工振興課	伝統工芸品等を多く集めた糸島物産展を開催して、糸島産品のPRや販路拡大を行うとともに、糸島産品のカタログ作成やカタログギフトサービスを提供することで、糸島ファンの増加を図る。		1,600				1,600						0						0
130	糸島よかもん市場事業 継続	シティセールス課	福岡県のネット通販サイト「よかもん市場」のトップページに「糸島よかもん市場」を設置し、糸島産品等の販路を拡大する。					1,296	1,296						0						0
(3) 観光の推進																					
131	観光振興推進事業 継続	シティセールス課	超小型モビリティ、電動自転車のレンタルを実施し、観光地への2次交通の確保、エコツーリズムの推進により、観光客の利便性の向上を図る。	(2,207)				5,147	5,147						0						0
132	いとしま海の祭典開催補助金 継続	シティセールス課	芥屋地区の花火大会と地域行事を連携した観光イベントを開催し、観光客の増加を目指すとともに、地域の活性化を図る。	800			(6,000)	1,200	2,000						0						0
133	体験型観光推進事業 新規	シティセールス課	観光協会や地域と連携し、農村体験、観光ウォーキングなど年間を通じて体験観光が行うことができるメニューを構築し観光客の増加、地域経済の活性化を図る。					240	240				540	540						540	540
134	体験型観光推進事業(クラフト体験事業) 新規	シティセールス課	クラフト工房めぐり体験のコーディネートや情報発信を行うことで、魅力ある新たな体験型観光を構築し、観光客の増加を図る。		1,600				1,600						0						0
135	いとしまブランド推進事業(広告掲載等事業) 継続	シティセールス課	テレビ、雑誌等の取材を誘導し、糸島市の魅力を掘りおこし認知度の向上を図り、糸島ブランドを推進する。					5,000	5,000					5,000	5,000						0
136	サイン整備事業 継続	シティセールス課	サイン整備基本計画に基づき、旧1市2町のサインのデザインを統一し、必要性の高い場所に設置することで、来訪者を観光地などスムーズに案内できる環境を整備する。	17,264		65,400		7,336	90,000						0						0
137	情報発信推進事業(緊急雇用創出事業分) 継続	シティセールス課	観光やイベントなど旬の糸島情報満載のフリーペーパー及び、自然や観光スポットなどの動画を作成しインターネットなどで積極的に情報を発信する。		7,876				7,876						0						0
(4) 企業の誘致と新産業の創出																					
138	ITベンチャー育成事業 継続	商工振興課	社会システム実証センター、三次元半導体研究センターに助成を行い、糸島市をフィールドにした新技術や新商品の開発及び企業誘致を促進する。					3,000	3,000					3,000	3,000						0
合 計				807,425	708,359	1,058,500	23,360	1,174,370	3,772,014	1,054,689	252,502	1,613,500	26,200	981,404	3,928,295	610,563	242,053	975,800	46,827	602,173	2,477,416

【公営企業会計(下水道事業特別会計)】

ページ	事業名	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度							
				財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計
				国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	
4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり																					
(4) 治山・治水																					
61	公共下水道事業(雨水管渠整備)	下水道課	ハード	101,230		138,730		18,000	257,960	137,400		142,400		20,000	299,800	260,250		265,250		10,000	535,500
	継続			降雨時における浸水の防除のため、計画排水区域の管渠等の整備を行い、大雨等による災害の防止を図る。																	
62	特定環境保全公共下水道事業(雨水管渠整備)	下水道課	ハード			18,000		3,000	21,000					0							0
	新規			降雨時における浸水の防除のため、芥屋地区における管渠等の整備を行い、大雨等による災害の防止を図る。																	
(5) 上下水道などの整備																					
70	公共下水道事業(汚水管渠整備)	下水道課	ハード	252,000		438,600		61,400	752,000	152,000		348,600		51,400	552,000	152,000		348,600		51,400	552,000
	継続			公共下水道を整備することで、市民生活の利便性、快適性の向上と公共用水域の水質保全を図る。																	
71	公共下水道事業(処理場長寿命化)	下水道課	ハード	39,700		30,300		8,500	78,500	107,900		83,800		19,400	211,100	71,900		54,500		16,100	142,500
	継続			耐用年数を経過した前原下水管理センターの長寿命化を図り、施設の効率的な維持管理を行う。																	
72	公共下水道事業(処理場増設)	下水道課	ハード						0	115,500		85,000		9,500	210,000	331,700		249,500		27,800	609,000
	継続			快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全を図るため、汚水量の増加に伴う前原下水管理センターの増設を行う。																	
74	個別排水処理施設整備事業	下水道課	ハード			16,200		2,200	18,400			16,200		2,200	18,400			16,200		2,200	18,400
	継続			公共下水道、農業集落排水地域における合併処理浄化槽の設置・維持管理を行う。																	
75	農業集落排水事業	下水道課	ハード	70,000	4,000	84,500		13,500	172,000	95,000	4,000	107,000		16,000	222,000	95,000	4,000	107,000		16,000	222,000
	継続			農業振興地域内(一体的に整備することが妥当な地域を含む)の農村集落の下水道整備を行う。																	
合計				462,930	4,000	726,330	0	106,600	1,299,860	607,800	4,000	783,000	0	118,500	1,513,300	910,850	4,000	1,041,050	0	123,500	2,079,400

【公営企業会計(水道事業特別会計)】

番号	事業名	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度							
				財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計
				国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	
4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり																					
(5) 上下水道などの整備																					
64	配水管布設事業	水道課	ハード			71,300	39,311	299,089	409,700			137,900	74,232	238,668	450,800			119,300	53,872	81,428	254,600
	継続			公共下水道整備に伴う配水管更新及び計画的な配水管布設を行い、安全な水道水を安定的に供給する。																	
65	原水施設更新事業	水道課	ハード					27,400	27,400					19,900	19,900	59,600		114,400		19,800	193,800
	継続			老朽化した浄水場や水源などの原水施設、機器等の更新工事を行う。																	
66	姫島水道施設更新事業	水道課	ハード	85,950		85,900		25,850	197,700						0						0
	継続			老朽化した姫島水道施設の更新工事を行い、安全な水道水を安定的に供給する。																	

ページ	事業名	課名	特色	平成26年度					平成27年度					平成28年度							
				財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計
				国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	
68	笹山配水池耐震補強事業 新規	水道課		11,746		23,400		29,154	64,300						0					0	
			ハード	老朽化した笹山配水池の補修及び耐震補強を行う。																	
69	鉛製給水管更新事業 継続	水道課						35,000	35,000					35,000	35,000					34,900	34,900
			ハード	衛生的な水の供給を維持するため、鉛製給水管の布設替を行い、より安全な水道水の供給を図る。																	
合計				97,696	0	180,600	39,311	416,493	734,100	0	0	137,900	74,232	293,568	505,700	59,600	0	233,700	53,872	136,128	483,300

【各会計合計】

各会計	平成26年度						平成27年度						平成28年度					
	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計
	国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	
一般会計	807,425	708,359	1,058,500	23,360	1,174,370	3,772,014	1,054,689	252,502	1,613,500	26,200	981,404	3,928,295	610,563	242,053	975,800	46,827	602,173	2,477,416
公営事業会計(下水道事業特別会計)	462,930	4,000	726,330	0	106,600	1,299,860	607,800	4,000	783,000	0	118,500	1,513,300	910,850	4,000	1,041,050	0	123,500	2,079,400
公営事業会計(水道事業特別会計)	97,696	0	180,600	39,311	416,493	734,100	0	0	137,900	74,232	293,568	505,700	59,600	0	233,700	53,872	136,128	483,300
総計	1,368,051	712,359	1,965,430	62,671	1,697,463	5,805,974	1,662,489	256,502	2,534,400	100,432	1,393,472	5,947,295	1,581,013	246,053	2,250,550	100,699	861,801	5,040,116

長期総合計画に掲げる基本目標ごとの事業費一覧(骨格予算)

【単位:千円】

基本目標及び政策	平成26年度						平成27年度						平成28年度					
	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計	財源内訳					事業費 合計
	国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源		国庫支出	県支出	地方債	その他	一般財源	
(1)保健・医療の充実	0	0	0	0	9,155	9,155	0	0	0	0	1,041	1,041	0	0	0	0	0	0
(2)高齢者福祉の推進	0	8,400	0	0	0	8,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(3)障がい者福祉の推進	0	7,500	0	0	0	7,500	0	8,100	0	0	0	8,100	0	0	0	0	0	0
1 みんなが健康で元気なまちづくり	0	15,900	0	0	9,155	25,055	0	8,100	0	0	1,041	9,141	0	0	0	0	0	0
(1)子育て支援の充実	0	164,336	30,400	0	89,743	284,479	0	100,000	0	0	61,763	161,763	0	100,000	0	0	61,783	161,783
(2)学校教育の充実	29,368	0	51,300	0	266,852	347,520	18,714	0	31,000	0	231,291	281,005	0	0	0	0	80,742	80,742
2 子どもが健やかに育つまちづくり	29,368	164,336	81,700	0	356,595	631,999	18,714	100,000	31,000	0	293,054	442,768	0	100,000	0	0	142,525	242,525
(2)循環型社会の確立	0	92,000	13,000	0	76,347	181,347	302,352	0	699,900	0	112,483	1,114,735	88,480	0	205,500	0	33,264	327,244
3 海、山、川をたいせつにしたまちづくり	0	92,000	13,000	0	76,347	181,347	302,352	0	699,900	0	112,483	1,114,735	88,480	0	205,500	0	33,264	327,244
(1)都市機能の充実	107,945	1,711	133,600	0	53,611	296,867	77,745	0	98,800	0	38,440	214,985	102,767	0	136,400	0	15,387	254,554
(3)交通環境の整備充実	298,320	0	321,200	0	287,979	907,499	322,804	0	480,500	0	228,394	1,031,698	152,998	0	463,500	22,917	166,337	805,752
(4)治山・治水	101,230	0	156,730	0	56,000	313,960	137,400	0	142,400	0	20,000	299,800	260,250	0	265,250	0	10,000	535,500
(5)上下水道などの整備	473,572	18,176	768,500	39,311	562,568	1,862,127	484,576	18,176	798,400	74,232	451,600	1,826,984	724,376	18,176	1,028,600	53,872	306,915	2,131,939
(6)防災・防犯体制の確立	0	200,000	91,000	0	13,287	304,287	0	0	91,000	0	35	91,035	0	0	0	0	0	0
4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり	981,067	219,887	1,471,030	39,311	973,445	3,684,740	1,022,525	18,176	1,611,100	74,232	738,469	3,464,502	1,240,391	18,176	1,893,750	76,789	498,639	3,727,745
(1)協働のまちづくりの推進	0	0	0	0	36,581	36,581	0	0	0	0	33,581	33,581	0	0	0	0	10,000	10,000
(2)生涯学習機会の充実	190,984	0	171,700	0	52,916	415,600	6,094	0	5,400	0	1,094	12,588	0	0	0	0	0	0
(3)人権・同和教育の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(4)男女共同参画の推進	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(5)文化・芸術の創造	47,568	1,482	0	0	29,454	78,504	113,718	2,120	0	0	84,341	200,179	113,525	2,071	0	0	84,341	199,937
(6)九州大学との交流の推進	0	0	0	0	1,550	1,550	0	0	0	0	1,550	1,550	0	0	0	0	0	0
5 みんなの力で進める協働のまちづくり	238,552	1,482	171,700	0	120,501	532,235	119,812	2,120	5,400	0	120,566	247,898	113,525	2,071	0	0	94,341	209,937
(1)行財政改革の推進	0	0	71,600	0	25,836	97,436	46,086	0	67,600	0	24,419	138,105	64,117	0	86,500	0	10,325	160,942
6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり	0	0	71,600	0	25,836	97,436	46,086	0	67,600	0	24,419	138,105	64,117	0	86,500	0	10,325	160,942
(1)農林水産業の振興	101,000	207,678	91,000	23,360	97,684	520,722	153,000	128,106	119,400	26,200	86,347	513,053	74,500	125,806	64,800	23,910	79,537	368,553
(2)商工業の振興	0	1,600	0	0	14,681	16,281	0	0	0	0	8,553	8,553	0	0	0	0	2,630	2,630
(3)観光の推進	18,064	9,476	65,400	0	20,219	113,159	0	0	0	0	5,540	5,540	0	0	0	0	540	540
(4)企業の誘致と新産業の創出	0	0	0	0	3,000	3,000	0	0	0	0	3,000	3,000	0	0	0	0	0	0
7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり	119,064	218,754	156,400	23,360	135,584	653,162	153,000	128,106	119,400	26,200	103,440	530,146	74,500	125,806	64,800	23,910	82,707	371,723
総計	1,368,051	712,359	1,965,430	62,671	1,697,463	5,805,974	1,662,489	256,502	2,534,400	100,432	1,393,472	5,947,295	1,581,013	246,053	2,250,550	100,699	861,801	5,040,116

基本目標1 みんなが健康で元気なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 保健・医療の充実
施策	① 市民の健康管理を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	特定健康診査受診率向上対策事業	担当部課	健康増進部	健康づくり課
事業目的	特定健康診査の受診者の自己負担を無料化することで、受診率を向上させ、疾病の早期発見・重症化予防を図る。(受診率目標 60%)	事業主体	糸島市	
		実施方法	一部委託	
事業内容	特定健康診査受診率向上対策事業として、糸島市国民健康保険の特定健康診査受診者全員の自己負担額を無料にする。	進捗状況・現状	・平成23年度まで自己負担額1,000円 ※非課税世帯は無料 ・受診率 H23:23.6%(確定値) H24:34.7%(確定値) 個別健診受診者数 H23:942人 H24:2,253人(2.4倍)	
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)	会計種類	一般会計	
総事業費	17,133 千円 (うち市予算化分) 17,133 千円	予算科目	款 3 項 1 目 1 事業2 1 事業3 3	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値 最終目標値
国保特定健康診査対象者	疾病の早期発見・重症化予防、自身の健康管理	特定健康診査受診率(%)	21	35 45

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	6,075			6,075	
事業費(A)		6,075			6,075	
事業費内訳(主なもの)		自己負担の無料化に伴う費用				
従事職員数(人)		0.01			平均人件費	8,500
人件費(B)		85	0	0	人件費割合(%)	1.4
総コスト(A+B)		6,160	0	0	総コスト計	6,160
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標1 みんなが健康で元気なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 保健・医療の充実
施策	① 市民の健康管理を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	特定健康診査時心電図検査拡充事業		担当部課	健康増進部	健康づくり課
事業目的	心電図検査を軽症高血圧(I度)以上(上140/下90)を対象に実施することで、心臓の異常な動きや全身に及ぶ血管変化を早期に発見できる。これにより、脳梗塞や心筋梗塞、慢性腎臓病など予防可能な病気の早期発見・重症化予防に取り組み、市民の健康な生活を守ることが目的とする。		事業主体	糸島市	
			実施方法	一部委託	
事業内容	特定健康診査時の心電図検査は、医師の判断で選択的に実施していたが、上記目的のため、平成24年度から糸島市国民健康保険の特定健康診査受診者のうち軽症高血圧(I度)以上を対象に心電図検査を実施している。		進捗状況・現状	★心電図検査実施状況 【平成22年度】国の基準どおりに実施 【平成23年度実績】 血圧Ⅱ度以上(上160/下100)に実施:219人 【平成24年度実績】 血圧Ⅰ度以上(上140/下90)に実施:1,339人(内、初めて異常が発見された人:164人、高い異常が示された人:13人)	
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	6,063	千円	(うち市予算化分)	6,063	千円
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
国保特定健康診査対象者	疾病の早期発見・重症化予防、自身の健康管理	既往歴がなく異常が初めて発見された人数(人)	164	90	250

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	2,100			2,100
事業費(A)		2,100			2,100
事業費内訳(主なもの)		心電図検査委託料			
従事職員数(人)		0.01			平均人件費 8,500
人件費(B)		85	0	0	人件費割合(%) 3.9
総コスト(A+B)		2,185	0	0	総コスト計 2,185
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等

基本目標1 みんなが健康で元気なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 保健・医療の充実
施策	① 市民の健康管理を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	妊婦歯科健診事業			担当部課	健康増進部	健康づくり課			
事業目的	歯周病にかかっている母親からは、早産や低体重児出産の危険性が高いことがわかってきた。そこで妊婦歯科健診を実施し、治療につなげることで、母体と胎児の健康及び出産後の子どもの健全な発育を図る。			事業主体	糸島市				
				実施方法	一部委託				
事業内容	妊婦に歯科健診の受診券を発行し、妊娠期間中の歯科健診を実施する。 ○健診回数 妊娠期間中1回のみ(自己負担なし)。ただし、その後の治療費は自己負担 ○実施方法 糸島歯科医師会に健診を委託し、会員の実施歯科医院にて受診券を提示し受診			進捗状況・現状	平成25年度からの新規事業であるが、12月末現在123人が健診を受診している。(月平均10人程度)				
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)			会計種類	一般会計				
総事業費	3,001	千円	(うち市予算化分) 3,001 千円	予算科目	款 4	項 1	目 2	細目 2	細々目 5
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民(妊婦)	妊婦及び胎児の健康	妊婦歯科健診受診率(%)		0	5.9		25		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	980	980		1,960		
事業費(A)		980	980	0	1,960		
事業費内訳(主なもの)		歯科健診委託料	歯科健診委託料				
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	870	0	人件費割合(%)	47.0	
総コスト(A+B)		1,850	1,850	0	総コスト計	3,700	
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	

基本目標1 みんなが健康で元気なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 高齢者福祉の推進
施策	⑦ 高齢者の生きがいづくりを支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	介護能力活用型高齢者就業機会開拓事業	担当部課	経済振興部	商工振興課			
事業目的	介護業務のノウハウを有する経験者等を雇用し、介護の実地訓練や研修等を行い、地域の高齢者の就業機会の創出に結び付ける。	事業主体	シルバー人材センター				
		実施方法	全面委託				
事業内容	シルバー人材センターにおいて、介護業務のノウハウを有する介護施設経験者等を雇用し、介護施設の訪問等を通じ、実地訓練や研修等を行い、地域の高齢者の就業機会の創出に結び付ける。 また、地域の高齢者がこれらの業務の担い手になることにより、介護施設の現場の業務負担を軽減し、地域における介護の質の向上に貢献することを目指す。	進捗状況・現状	新規着手				
事業期間	平成26年度(1年間)	会計種類	一般会計				
総事業費	8,400 千円 (うち市予算化分) 8,400 千円	予算科目	款 5	項 1	目 1	細目 70	細々目 103
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値		
市民(高齢者)	就業機会の創出	就業者数(人)	0	0	3		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	8,400			8,400		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源				0		
事業費(A)		8,400	0	0	8,400		
事業費内訳(主なもの)		委託費					
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	23.7	
総コスト(A+B)		11,010	0	0	総コスト	11,010	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%	

基本目標1 みんなが健康で元気なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 障がい者福祉の推進
施策	⑩ 障がい者の相談窓口を充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	障害者相談支援事業所サポート事業		担当部課	人権福祉部	福祉支援課
事業目的	相談支援事業所に補助作業員を補充することで、福祉事業所のサービス向上や福祉関係の人材育成を実施し、地域の福祉サービス全体の向上につなげる。		事業主体	社会福祉協議会・木の実・志摩学園	
			実施方法	全面委託	
事業内容	相談支援事業所等で地域人材を雇用してもらい、サービス利用計画の作成業務や地域の障害福祉サービス事業や関係機関等との意見交換サポート業務を実施する。 ・福祉サービス利用計画の作成補助業務。認定調査業務の補助。 @200,000円*3人*11月=6,600,000円 ・研修費用・旅費・講師謝金・教科書代等 @300,000円*3人=900,000円		進捗状況・現状	1事業者に1人で、3事業者がこの事業に参加する見込み。	
				事業期間	平成26年度～平成27年度(2年間)
総事業費	15,600	千円	(うち市予算化分) 15,600	千円	予算科目
					款 5 項 1 目 1 細目 70 細々目 103
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
市民	障害福祉サービスの受益	障害福祉サービス対象者(人)	26	26	606

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	7,500	8,100		15,600
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0
事業費(A)		7,500	8,100	0	15,600
事業費内訳(主なもの)		委託費	委託費		
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費 8,700
人件費(B)		870	870	0	人件費割合(%) 10.0
総コスト(A+B)		8,370	8,970	0	総コスト計 17,340
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金	県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 子育て支援の充実
施策	① 子どもを生み育てられる環境を整備する
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

【事業の内容】

事業名	放課後児童クラブ整備事業		担当部課	人権福祉部	子ども課
事業目的	入所児童の急増により、厚生労働省ガイドラインによる、保育スペース1人当たりの1.65㎡を大きく下回っている。施設の増設により児童の活動スペースを確保し、児童の健全育成を図る。		事業主体	糸島市	
			実施方法	直営	
事業内容	糸島市長期総合計画の重点項目の取組として大規模放課後児童クラブの規模適正化を定めている。子どもの安全確保は必須であることから、引津第2放課後児童クラブを新築する。(平成26年度) 建設場所 引津小学校敷地内(既存施設横) ・木造平屋 1棟 延床面積 175.5㎡ 保育室面積:115.5㎡(1.65㎡×70人)		進捗状況 ・ 現状	引津放課後児童クラブは、平成25年度の入所数が60人を超え、厚生労働省ガイドラインによる保育スペースの適正児童数34人を満たしていない。現在、引津小学校の多目的ホールを借りて運営している。	
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	130,068	千円	(うち市予算化分) 130,068	千円	予算科目
					款 3
					項 2
					目 8
					細目 5
					細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
市民	子育て支援環境の充実	児童1人当たり保育スペースの確保(㎡/人)	0.79	0.79	1.65

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	14,336			14,336
	地方債	30,400			30,400
	その他				0
	一般財源	3,000			3,000
事業費(A)		47,736	0	0	47,736
事業費内訳(主なもの)		補助金			
従事職員数(人)		0.5			平均人件費 8,700
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%) 8.4
総コスト(A+B)		52,086	0	0	総コスト計 52,086
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
児童厚生施設等整備事業	県支出金	児童厚生施設等整備事業費交付要綱			2/3
市町村合併推進事業	地方債	合併特例事業推進要綱			90%

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 子育て支援の充実
施策	① 子どもを生み育てられる環境を整備する
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

【事業の内容】

事業名	児童健全育成事業			担当部課	人権福祉部	子ども課				
事業目的	現在、放課後児童クラブは18時まで開所しているが、共働き世帯の増加により18時までの開所では勤務形態が合わず、転職や離職を余儀なくされる状況が見受けられる。保護者が安心して働けるよう開所時間の延長を行い、子育て支援の充実を図る。			事業主体	糸島市					
				実施方法	委託					
事業内容	保護者の勤務体系の多様化により18時までの開所では短く、時間延長の要望がある。保護者のニーズに応え子育て支援充実のため、糸島市放課後児童クラブの開所時間を18時から19時に延長とする。 ・区分1(志摩地区及び前原東部地区放課後児童クラブ)11クラブ ・区分2(二丈地区及び前原西部地区放課後児童クラブ)11クラブ ・合計 22クラブ			進捗状況 ・ 現状	平成24年6月に、児童クラブ利用者を対象にアンケート調査を実施。開所時間延長の希望が199件あり、延長保育希望32.3%であった。(アンケート回収件数617件。回収率73.5%)					
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	35,289	千円	(うち市予算化分) 35,289	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						3	2	8	1	7
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	子育て支援環境の充実		開所時間に対する満足度(%)		67	67		90		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	11,743	11,763	11,783	35,289		
事業費(A)		11,743	11,763	11,783	35,289		
事業費内訳(主なもの)		委託料	委託料	委託料			
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700	
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%)	27.0	
総コスト(A+B)		16,093	16,113	16,133	総コスト	48,339	
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 子育て支援の充実
施策	② 保育所などのサービスを充実させる
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

【事業の内容】

事業名	民間保育所施設整備事業		担当部課	人権福祉部	子ども課
事業目的	昭和56年以前の旧耐震基準で建築された建物について、国・県補助事業として適用される場合に、待機児童の解消と併せ、建物の建替え・改修事業を実施する。		事業主体	民間保育所	
			実施方法	補助	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・怡土中央台保育園(平成26年度) 耐震診断:A判定 昭和56年に竣工した園舎を建替える。 ・いώρα保育園(平成27年度) 耐震診断:未実施 昭和54年に竣工した園舎を建替える。 ・引津保育園(平成28年度) 耐震診断:実施 昭和56年に竣工した園舎を建替える。 		進捗状況 ・ 現状	糸島市保育協会において、施設整備調査を実施。旧耐震基準の建物8園中、5園から整備の希望あり。耐震診断の実施状況や建替えの希望年度等を考慮し施設整備を実施する。	
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	525,000	千円	(うち市予算化分)	525,000	千円
予算科目	3	2	1	2	7
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
市民	子育て環境の充実	入所児童定員(人)	390	390	435

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	150,000	100,000	100,000	350,000
	地方債				0
	その他	(75,000)	(50,000)	(50,000)	(175,000)
	一般財源	75,000	50,000	50,000	175,000
事業費(A)		(300,000) 225,000	(200,000) 150,000	(200,000) 150,000	(700,000) 525,000
事業費内訳(主なもの)		施設工事費 解体撤去費 仮設工事費	施設工事費 解体撤去費 仮設工事費	施設工事費 解体撤去費 仮設工事費	
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費 8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%) 0.5
総コスト(A+B)		225,870	150,870	150,870	総コスト 527,610
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
福岡県子育て応援基金	県支出金	子育て支援対策臨時特例交付金(安心こども基金)交付要綱			50%

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	④ 子どもの学習意欲・自尊感情・体力の向上を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	小学校施設改修事業			担当部課	教育部	教育総務課
事業目的	小学校教育環境整備 (市内小学校の小規模営繕工事をを行い、事故防止、施設の長寿命化を図る。)			事業主体	糸島市	
				実施方法	直営	
事業内容	糸島市立小学校の小規模営繕工事をを行う。 校舎、体育館、プール等の建築物の改修工事及びグラウンド、校庭、屋外教育施設等の環境整備を行う。 一定年数以上経過した施設(建物)については、維持整備費用が必要である。 定期的な維持整備工事を実施することにより、施設そのものの寿命を延ばすことができ、結果的に経費の節減につながる。			進捗状況・現状	H22 40,000千円(工事数57件) H23 41,782千円(工事数77件) H24 36,000千円(工事数72件) H25 47,092千円	
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類	一般会計	
総事業費	104,632	千円	(うち市予算化分) 104,632	千円	予算科目	款 10 項 2 目 1 細目 101 細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
児童、教職員及び地域住民	安心して利用できる施設設備の維持	危険箇所(設備)、不具合箇所(設備)の解消		—	—	—

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	30,305	38,327	36,000	104,632
事業費(A)		30,305	38,327	36,000	104,632
事業費内訳(主なもの)		工事請負費 消耗品費	工事請負費 消耗品費	工事請負費 消耗品費	
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費 8,700
人件費(B)		8,700	8,700	8,700	人件費割合(%) 20.0
総コスト(A+B)		39,005	47,027	44,700	総コスト 130,732
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	④ 子どもの学習意欲・自尊感情・体力の向上を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	中学校施設改修事業	担当部課	教育部	教育総務課			
事業目的	中学校教育環境整備 (市内中学校の小規模営繕工事をを行い、事故防止、施設の長寿命化を図る。)	事業主体	糸島市				
		実施方法	直営				
事業内容	糸島市立中学校の小規模営繕工事をを行う。 校舎、体育館、プール等の建築物の改修工事及びグラウンド、校庭、屋外教育施設等の環境整備を行う。 一定年数以上経過した施設(建物)については、維持整備費用が必要である。 定期的な維持整備工事を実施することにより、施設そのものの寿命を延ばすことができ、結果的に経費の節減につながる。	進捗状況 ・ 現状	H22 18,000千円(工事数47件) H23 14,000千円(工事数23件) H24 14,000千円(工事数36件) H25 33,859千円				
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)	会計種類	一般会計				
総事業費	40,128千円 (うち市予算化分) 40,128千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			10	3	1	6	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値		
生徒、教職員及び地域住民	安心して利用できる施設設備の維持	危険箇所(設備)、不具合箇所(設備)の解消	-	-	-		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	12,123	14,005	14,000	40,128		
事業費(A)		12,123	14,005	14,000	40,128		
事業費内訳(主なもの)		工事請負費 消耗品費	工事請負費 消耗品費	工事請負費 消耗品費			
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700	
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%)	24.5	
総コスト(A+B)		16,473	18,355	18,350	総コスト計	53,178	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	④ 子どもの学習意欲・自尊感情・体力の向上を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	小中学校防災機能強化事業				担当部課	教育部	教育総務課			
事業目的	小中学校教育施設の防災機能強化 建物の非構造部材(外壁、天井、照明器具等)の耐震化工事				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・建築非構造部材の耐震化工事 (外壁、天井材、照明器具等の落下防止。) ・児童生徒等の安全を確保する上で必要な工事 ・屋外防災施設 (防災緑地、備蓄倉庫、屋外便所等) ・自家発電設備の整備 ・その他防災機能強化に資する工事 				進捗状況 ・ 現状	福吉小学校屋内運動場 天井材落下防止対策未実施 昭和60年12月建築 平成25年度外壁工事実施(1期)				
						前原東中学校屋内運動場 梁天井材落下防止対策工事 平成25年度				
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	49,760	千円	(うち市予算化分) 49,760	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						10	2・3	1	116	1・2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
児童、生徒、教職員、地域住民	地震等の災害時における児童生徒等の安全確保避難場所としての機能強化	安全確保された施設数(校)			0	1		2		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	【6,475】			【6,475】	0	
	県支出金				【0】	0	
	地方債	【12,700】			【12,700】	0	
	その他				【0】	0	
	一般財源	【764】 2,359	0	0	【764】 2,359		
事業費(A)		【19,939】 2,359	0	0	【19,939】 2,359		
事業費内訳(主なもの)		委託料 工事請負費			【】は25年度繰越分		
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	26.9	
総コスト(A+B)		3,229	0	0	総コスト計	3,229	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
学校施設環境改善交付金		国庫支出金	義務教育諸学校施設費国庫負担法			1/3	
学校教育施設等整備事業債		地方債	義務教育諸学校施設費国庫負担法			90%	

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	④ 子どもの学習意欲・自尊感情・体力の向上を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	二丈中学校プール新築事業				担当部課	教育部	教育総務課			
事業目的	中学校教育環境整備 (プール未設置校に施設を整備し、教育施設の均衡を図る)				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	プール未設置の二丈中学校にプール(375㎡)を新築する。				進捗状況 ・ 現状	水泳授業は、学校にプールがないため、民営プールを利用し実施している。				
						H24 基本設計業務				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	142,069	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			142,069			10	3	4	1	1・2
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
生徒	効率的な水泳授業の実施		各学校へのプール設置(校)		4	4		5		

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	17,586			17,586	
	県支出金				0	
	地方債	31,300			31,300	
	その他				0	
	一般財源	88,851	0	0	88,851	
事業費(A)		137,737	0	0	137,737	
事業費内訳(主なもの)		工事請負費 委託料 申請手数料				
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	1.9
総コスト(A+B)		140,347	0	0	総コスト計	140,347
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
学校施設環境改善交付金	国庫支出金	義務教育諸学校施設費国庫負担法			1/3	
義務教育施設整備等備事業債	地方債				90%	

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	④ 子どもの学習意欲・自尊感情・体力の向上を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	前原中学校校舎改築事業				担当部課	教育部	教育総務課				
事業目的	中学校教育環境整備 (老朽化した校舎の改築により、生徒・教職員の安全確保と教育環境の向上を図る。)				事業主体	糸島市					
					実施方法	直営					
事業内容	木造2階建て校舎解体 998㎡(9教室) 鉄筋コンクリート造2階建校舎新築 1,071㎡(5教室) 既存校舎改修 295㎡(2教室)、設計監理業務 1式 仮設校舎プレハブリース 328.86㎡(2教室) H24～25 改築工事設計、地質調査委託・木造校舎解体 H25～27 仮設校舎プレハブリース(3年間、2教室) H26～27 校舎新築工事 H29～30 校舎改修実施設計、改修工事、監理業務委託				進捗状況 ・ 現状	・昭和55年度改築 ・老朽化が著しい。 ・H21実施の耐力度調査の結果、老朽化による改築事業の採択基準に達した。(998㎡のうち551㎡)					
						H24 基本設計業務					
事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	364,479	千円	(うち市予算化分)	364,479	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							10	3	6	1	1・2
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
生徒、教職員	安心して利用できる施設設備		耐震性のある建物(棟)		1	1		0			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	11,782	18,714		30,496	
	県支出金				0	
	地方債	20,000	31,000		51,000	
	その他				0	
	一般財源	102,472	148,217	0	250,689	
事業費(A)		134,254	197,931	0	332,185	
事業費内訳(主なもの)		改築工事 監理業務委託 仮設校舎プレハブリース	改築工事 監理業務委託 仮設校舎プレハブリース			
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%)	1.5
総コスト(A+B)		136,864	200,541	0	総コスト計	337,405
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
公立学校施設整備費国庫負担金		国庫支出金	義務教育諸学校施設費国庫負担法			1/2
学校施設環境改善交付金		国庫支出金	義務教育諸学校施設費国庫負担法			1/3
義務教育施設整備等備事業債		地方債				90%

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	④ 子どもの学習意欲・自尊感情・体力の向上を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	小中学校扇風機設置事業				担当部課	教育部	教育総務課			
事業目的	小中学校教育環境整備 (熱中症予防、学習への集中力を高めることにより学力向上を図る。)				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	小中学校の各普通教室に扇風機を4台設置する。				進捗状況 ・ 現状	H24 リース契約・扇風機設置 小学校226教室 中学校105教室 計 331教室				
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)					会計種類	一般会計			
総事業費	63,000	千円	(うち市予算化分)		予算科目	款	項	目	細目	細々目
			63,000			千円	10	2・3	1	108・109
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
児童生徒及び教職員	熱中症にならない教育環境施設整備		室内での授業における熱中症になる児童・生徒の解消(人)		0	0		0		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	12,742	12,742	12,742	38,226		
事業費(A)		12,742	12,742	12,742	38,226		
事業費内訳(主なもの)		扇風機リース料	扇風機リース料	扇風機リース料			
従事職員数(人)		0.01	0.01	0.01	平均人件費	8,700	
人件費(B)		87	87	87	人件費割合(%)	0.7	
総コスト(A+B)		12,829	12,829	12,829	総コスト計	38,487	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	

基本目標2 子どもが健やかに育つまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 学校教育の充実
施策	④ 子どもの学習意欲・自尊感情・体力の向上を支援する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	学校備品等購入事業				担当部課	教育部	教育総務課	
事業目的	児童生徒及び教職員が学校で使用する備品等を更新することにより、学習環境・給食環境の改善、児童生徒の安全確保、校務の効率化を図る。				事業主体	糸島市		
					実施方法	直営		
事業内容	学校で使用する備品・消耗品等を計画的に更新する。				進捗状況・現状	老朽化や破損等により児童生徒の学習環境が確保されていないものや、今後、給食の提供に支障をきたす恐れがあるものがある。		
事業期間	平成25年度～平成36年度(12年間)				会計種類	一般会計		
総事業費	518,211	千円	(うち市予算化分) 518,211	千円	予算科目	款 10	項 2・3	目 細目 細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値	
児童生徒、教職員	教育環境の充実、安定的な学校給食の提供	各学校の計画的な備品等の更新(校)			22	22	22	

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	18,000	18,000	18,000	54,000		
事業費(A)		18,000	18,000	18,000	54,000		
事業費内訳(主なもの)		備品購入費 消耗品費	備品購入費 消耗品費	備品購入費 消耗品費			
従事職員数(人)		0.7	0.7	0.7	平均人件費	8,700	
人件費(B)		6,090	6,090	6,090	人件費割合(%)	25.3	
総コスト(A+B)		24,090	24,090	24,090	総コスト計	72,270	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置等	

基本目標3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 循環型社会の確立
施策	④ ごみの減量化と資源の再利用を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	糸島市クリーンセンター中間改修事業				担当部課	環境部	環境施設課			
事業目的	糸島市クリーンセンターにおけるごみ焼却処理施設は、平成12年度に移働開始し、平成26年度には、15年が経過するため、各機器が老朽化し、損傷が激しく処理に支障を及ぼすことから、各機器を更新し、安定した処理を行うとともに、施設の延命化を図るものである。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	電気・計装設備(コンピュータ制御装置等)の更新工事をはじめ、溶融炉設備の耐火物更新や溶融物処理設備の更新を行うものである。また、循環型社会形成推進交付金事業としてCO2排出量の3%以上を削減するための工事も併せて実施するものである。				進捗状況・現状	施設稼働開始から15年目を迎え、各機器の摩耗損傷が激しく、定期整備箇所が増加に加え、突発補修工事が年々増加している。また、電気・計装(コンピュータ制御装置など)では、部品の調達が困難な状況にある。				
事業期間	平成25年度～平成28年度(4年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	2,126,815	千円	(うち市予算化分)	2,126,815	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						4	3	2	102	1・2
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	安定したごみ処理		施設の延命化(年)		0	—		18		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	【209,580】			【209,580】	
	県支出金		302,352	88,480		390,832
	地方債	【446,500】			【446,500】	
	その他	13,000	699,900	205,500		918,400
	一般財源	【9,281】			【9,281】	
		6,475	112,483	33,264		152,222
事業費(A)		【665,361】			【665,361】	
		19,475	1,114,735	327,244		1,461,454
事業費内訳(主なもの)	溶融物処理設備 8,710 計装設備 8,665	燃焼設備 311,900 電気設備 227,600	電気設備 231,900 灰処理設備 33,500		【 】は平成25年度継続費	
従事職員数(人)		1.2	1.2	1.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		10,440	10,440	10,440	人件費割合(%)	2.1
総コスト(A+B)		29,915	1,125,175	337,684	総コスト計	1,492,774
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
循環型社会形成推進交付金	国庫支出金	循環型社会形成推進交付金要綱			3分の1	
一般廃棄物処理事業	地方債	地方債同意等基準			補助分50% 単独分30%	

基本目標3 海・山・川をたいせつにしたまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 循環型社会の確立
施策	⑤ エネルギーの無駄遣いを削減し、クリーンエネルギーを導入する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	瑞梅寺ダム小水力発電設備導入事業		担当部課	環境部	生活環境課
事業目的	地球温暖化の防止や環境に負荷をかけないまちづくりを進めていくために、小水力による発電を行う。また、売電益を再生可能エネルギーの推進に活用する。		事業主体	糸島市	
			実施方法	全面委託	
事業内容	市再生可能エネルギー導入計画(H25年3月策定)では、市内に再生可能エネルギー発電設備を積極的に導入していく目標を掲げている。特に、小水力発電については、地理的な条件などから、優先的に推進することとしており、平成28年度までに4か所の導入を目標としている。そこで、瑞梅寺ダムの維持放流水を使った小水力発電設備を設置する。さらに、売電益を、公共施設への再生可能エネルギー発電設備の導入や市民への太陽光発電設備設置補助金などに活用していく。		進捗状況・現状	平成25年度で詳細設計を実施し、発電設備の発注を行った。平成26年度で土木工事及び発電設備の設置を行う。	
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	212,000	千円	(うち市予算化分)	212,000	千円
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
市民	環境に負荷をかけない再生可能エネルギーによるエネルギーの地産地消	再生可能エネルギー発電設備の導入(機)	0	0	1

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	92,000			92,000	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	69,872			69,872	
事業費(A)		161,872	0	0	161,872	
事業費内訳(主なもの)		土木工事 バックアロケーション費				
従事職員数(人)		0.5			平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%)	2.6
総コスト(A+B)		166,222	0	0	総コスト計	166,222
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
福岡県再生可能エネルギー発電設備導入促進事業		県支出金	福岡県再生可能エネルギー発電設備導入促進事業費補助金交付要綱			50%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 都市機能の充実
施 策	② 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	子育て支援プロジェクト

【事業の内容】

事 業 名	糸島市定住促進情報発信事業				担当部課	経済振興部	学研都市づくり課				
事業目的	定住関連施策等を効果的・積極的に情報発信することにより、本市への定住を促進する。				事業主体	糸島市					
					実施方法	直営					
事業内容	ホームページやパンフレット等による情報発信に加え、福岡市中心部で働いている人たちに、効果的に糸島市の情報を発信するため、福岡市営地下鉄、JR九州、西日本鉄道で車内広告を掲載する。また、住宅展示場において、糸島のイベントを開催し、住宅購入を検討している人に効果的に糸島市の情報を発信する。				進捗状況・現状	25年度に定住促進パンフレットやポスター、チラシ、定住促進ホームページを作成。住宅展示場と連携して、糸島市を紹介するイベントも開催した。福岡市内の企業やハウスメーカー等の訪問でわかった本市の交通利便性が認知されていないことに対応する必要がある。					
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	5,567	千円	(うち市予算化分)	5,567	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							2	1	7	201	5
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
福岡市中心部で働く人	糸島市を定住の候補地として認知		年間平均転入者の増加(人)		3,379	3,379		3,429			

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	1,947	1,646		3,593
事業費(A)		1,947	1,646		3,593
事業費内訳(主なもの)		印刷費、広告費			
従事職員数(人)		0.2	0.2		平均人件費 8,700
人件費(B)		1,740	1,740	0	人件費割合(%) 49.2
総コスト(A+B)		3,687	3,386	0	総コスト計 7,073
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 都市機能の充実
施 策	② 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	婚活支援事業(緊急雇用創出事業分)			担当部課	経済振興部	学研都市づくり課				
事業目的	婚活を支援することで、市内の婚姻件数を増やし、農漁業及び商工業従事者の後継者問題の解決をはじめ、出生件数の増加による人口の自然増を目指す。			事業主体	糸島市					
				実施方法	全面委託					
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・結婚相談業務の実施 ・特別結婚相談業務の実施 ・婚活応援サポーターの募集及び育成 			進捗状況・現状	市の予算と福岡県緊急雇用創出事業により、NPOいとしまに婚活支援事業を委託し、出会いのイベントの開催や結婚相談の常設化などを行っている。					
事業期間	平成 26年度(1年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	1,711	千円	(うち市予算化分) 1,711	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						5	1	1	102	14
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値				
市民	未婚者数の減少 定住促進	婚活事業での成婚件数(組)		0	2	30				

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	1,711			1,711	
事業費(A)		1,711	0	0	1,711	
事業費内訳(主なもの)		婚活支援事業委託				
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	60.4
総コスト(A+B)		4,321	0	0	総コスト計	4,321
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
緊急雇用創出事業(起業支援型地域雇用創出事業)		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金交付要綱			100%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 都市機能の充実
施 策	② 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	移住体験宿泊事業～糸島トライアルステイ～				担当部課	経済振興部	学研都市づくり課											
事業目的	地域資源を生かした人口増加策を進めるための、ニーズの把握と資源の掘り起こしを行いながら、移住者を獲得する。あわせて、糸島市をPRし、全国的な知名度向上を図る。				事業主体	糸島市												
					実施方法	全面委託												
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●1年目は、近年の移住者にインタビュー調査等を行い、2年目以降の体験宿泊実施のマーケティング調査を行う。 ●体験宿泊では、市内の空き家2件を半年借上げ、移住を検討している人を体験モニターとして募集し、2週間程度実際に滞在してもらう。 ●体験モニター募集の時、アンケート調査を行い、ニーズを把握するとともに、応募者と物件とのマッチング作業を行い、より移住の可能性が高い応募者を採用する。 ●体験宿泊中や終了後に日記、アンケート調査とインタビュー調査を実施し、その後の定住促進策に活用する。 				進捗状況・現状	25年度から事業を開始し、移住者10人に対してインタビュー調査を実施している。												
事業期間	平成 25年度 ～ 平成 27年度 (3年間)				会計種類	一般会計												
総事業費	10,333	千円	(うち市予算化分) 10,333	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>201</td> <td>2</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	2	1	7	201	2		
款	項	目	細目	細々目														
2	1	7	201	2														
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果 (単位)			事業開始時	現在値	最終目標値											
市民	人口増加による地域活動の活性化 PRによる知名度向上	人口増加(人)			100,500	100,350	101,600											

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	4,320	4,200		8,520	
事業費 (A)		4,320	4,200		8,520	
事業費内訳 (主なもの)		印刷費、広告費				
従事職員数(人)		0.2	0.2		平均人件費 8,700	
人件費 (B)		1,740	1,740	0	人件費割合(%) 29.0	
総コスト (A+B)		6,060	5,940	0	総コスト計 12,000	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 都市機能の充実
施 策	② 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	新婚生活応援祝い金事業			担当部課	経済振興部	学研都市づくり課										
事業目的	子育て世代の定住を促し、人口の維持・増加と人口の年齢構成改善するとともに、地域経済の活性化を図り、活力ある地域社会を築くことを目的とする。			事業主体	糸島市											
				実施方法	補助											
事業内容	実施要綱で定める祝い金の交付を受けることができる新婚世帯に対し、3万円相当の商品券を支給することにより、転出者の抑制と転入者の誘導を図る。あわせて、市内商店でのみ使用できる商品券を支給し、利用してもらうことにより地域経済の活性化を促す。			進捗状況・現状	25年度から事業を開始したが、申請件数は少ない状況。これまで広報活動としては、市民課窓口でのチラシの配布、モニター放送、ポスターの掲示、広報紙掲載などを行った。今後は定住促進パンフレット等でも紹介していく。 申請件数:64件 (平成26年1月31日現在)											
事業期間	平成 25年度 ~ 平成 27年度(3年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	20,398	千円	(うち市予算化分) 20,398	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>2</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>201</td> <td>3</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	2	1	7	201	3
款	項	目	細目	細々目												
2	1	7	201	3												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民	子育て世代の増加	市内で提出された婚姻届の件数(件)		364	364	450										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	4,500	4,500		9,000	
事業費(A)		4,500	4,500	0	9,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.2	0.2		平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	0	人件費割合(%)	27.9
総コスト(A+B)		6,240	6,240	0	総コスト計	12,480
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 都市機能の充実
施策	② 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	定住化空き家活用・再生推進事業				担当部課	建設都市部	施設管理課				
事業目的	空き家の活用を推進し、本市の人口増加及び定住化促進を図る。				事業主体	糸島市					
					実施方法	補助					
事業内容	市外から市内に転入する人が、自己の居住用に空き家を購入し、10年以上居住することを目的とするリフォーム事業を行った経費の一部を補助する。 ①経費の2分の1以内で、50万円を限度とする。ただし、配偶者と居住する場合で、いずれかが40歳以下のときは70万円を限度とする。 ②転入日前後2年以内に空き家を購入した者に限る。 ③リフォーム施工は市内に事業所を有する業者に限る。				進捗状況・現状	交付申請数は0件。しかし、申請に向けた具体的な事前協議は複数件あり。(平成25年7月末現在)					
						事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)			会計種類	一般会計
総事業費	15,000	千円	(うち市予算化分)	15,000	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							8	5	1	103	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地		最終目標値			
市民	まちの活力維持	空き家活用リフォーム事業による定住人口(人)			0	0		90			

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	2,500	2,500		5,000
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	2,500	2,500		5,000
事業費(A)		5,000	5,000	0	10,000
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.8	0.8		平均人件費 8,700
人件費(B)		6,960	6,960	0	人件費割合(%) 58.2
総コスト(A+B)		11,960	11,960	0	総コスト計 23,920
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金	国庫支出金	小規模住宅地区等改良事業制度要綱			50%

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 都市機能の充実
施策	② 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	筑前深江駅周辺整備事業(駅前広場整備)				担当部課	建設都市部	都市整備課				
事業目的	筑前深江駅とその周辺を一体的に整備することにより、交通拠点等の機能を高める。				事業主体	糸島市					
					実施方法	直営					
事業内容	駅前広場築造 3,000㎡ ・南口広場 A=1,730㎡ (駅前ロータリー整備、駐輪場128台) ・北口広場 A=1,270㎡ (駅前ロータリー整備、駐輪場68台、車両乗降場4箇所)				進捗状況・現状	<ul style="list-style-type: none"> 平成20年度 調査設計 平成21年度 用地買収、物件補償 平成22年度 用地買収、物件補償 平成25年度 計画協議(JR) 					
事業期間	平成21年度～平成29年度(9年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	265,271	千円	(うち市予算化分)	265,271	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							8	4	7	1	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
筑前深江駅利用者	自由通路と駅前広場の一体整備		駅前広場整備率(%)		0	0		100			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	1,975	10,245	24,182	36,402		
	県支出金						
	地方債	4,800	25,300	59,700	89,800		
	その他						
	一般財源	1,159	2,827	6,690	10,676		
事業費(A)		7,934	38,372	90,572	136,878		
事業費内訳(主なもの)		測量試験費	工事請負費 測量試験費 用地買収費	工事請負費 用地買収費			
従事職員数(人)		0.2	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		1,740	2,610	2,610	人件費割合(%)	4.8	
総コスト(A+B)		9,674	40,982	93,182	総コスト計	143,838	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
社会資本整備総合交付金 (賑わいのまちづくり分)		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			26.7%	
地方債		地方債	公共事業等債			90%	

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 都市機能の充実
施策	② 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	前原東土地区画整理事業				担当部課	建設都市部	都市整備課			
事業目的	1. 都市基盤の整備 2. 人口の新たな受け皿の確保 3. 生活利便施設の誘致 4. 固定資産税の税収の増加 5. 九州大学、企業誘致等関係者に対する魅力ある住宅地の提供				事業主体	糸島市前原東土地区画整理組合				
					実施方法	補助				
事業内容	◎土地区画整理事業の概要 区域面積：20.2ha(道路5.9、公園・緑地1.4、宅地他12.6、その他0.3)、総事業費：約32億円、平均減歩率：51.3%(公共23.9%、保留地27.4%)				進捗状況・現状	◎市 H11まちづくり基本調査 H13土地区画整理事業調査(B1調査) H16土地区画整理事業調査(B2調査) H21まちづくり検討会3回 H24都市計画決定 ◎組合 H19組合設立準備会設立 H23組合設立認可 H24事業計画認可 H25.1月工事着手				
	◎補助事業の概要(社会資本整備総合交付金) ・活力基盤整備(都市計画道路・区画道路 L=1,872m) ・都市再生土地区画整理事業(区画道路・特殊道路 L=4,746m、公園A=12,080㎡、水路1,980m)									
事業期間	平成24年度～平成29年度(6年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	1,603,390	千円	(うち市予算化分) 1,155,057	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						8	4	3	101	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
住民	固定資産税及び市民税の増		人口の増加(人)		0	0		1,082 (計画人口 3,607人×0.3)		

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	【125,000】(130,900) 60,000	(55,000) 65,000	(30,415) 78,585	【125,000】(216,315) 203,585
	県支出金	(67,433)	(28,333)	(15,668)	(111,434) 0
	地方債	【112,500】 89,700	73,500	76,700	【112,500】 239,900
	その他				0
	一般財源	【12,500】 10,945	8,232	8,697	【12,500】 27,834
事業費(A)		【250,000】(198,333) 160,645	(83,333) 146,732	(46,083) 163,982	【250,000】(327,749) 471,359
事業費内訳(主なもの)		都市計画道路整備費、区画道路整備費、水路整備、旅費、需用費	都市計画道路整備費、区画道路整備費、水路整備、公園整備、旅費、需用費	都市計画道路整備費、区画道路整備費、水路整備、旅費、需用費	()は実施主体への直接交付分 【 】は繰越明許費
従事職員数(人)		2	2	2	平均人件費 8,700
人件費(B)		17,400	17,400	17,400	人件費割合(%) 10.0
総コスト(A+B)		178,045	164,132	181,382	総コスト計 523,559
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金 活力創出基盤整備(都市計画道路)	国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			国費5.5/10 県費(1-5.5/10-1/6)
社会資本整備総合交付金 活力創出基盤整備(区画道路)	国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			5.5/10
社会資本整備総合交付金 都市再生土地区画整理事業	国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			1/2

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 都市機能の充実
施策	② 良好な住環境を創出する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	新駅自由通路等都市計画決定図書策定事業				担当部課	建設都市部	都市計画課			
事業目的	駅を中心に徒歩圏で生活できる市街地形成を図るため、筑前前原駅と波多江駅の間に新たな拠点として新駅の整備に合わせて自由通路及び南北の駅前広場、停車場線の都市計画決定を行うもの。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	◎駅南北をつなぐ自由通路の都市計画決定 ・新駅自由通路線都市計画決定図書作成 ◎駅南北駅前広場、停車場線の都市計画決定 ・駅南駅前広場、停車場線都市計画決定図書作成 ・駅南駅前広場、停車場線都市計画決定図書作成				進捗状況・現状	平成24年2月 JR九州請願書提出(新駅期成会)				
						平成25年12月 覚書締結				
事業期間	平成26年度(1年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	6,633	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			6,633			8	4	1	102	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
住民	交通利便性の向上		図書策定の有無		未策定	未策定		策定済		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	6,633			6,633		
事業費(A)		6,633	0	0	6,633		
事業費内訳(主なもの)		都市計画決定図書作成、旅費					
従事職員数(人)		1			平均人件費	8,700	
人件費(B)		8,700	0	0	人件費割合(%)	56.7	
総コスト(A+B)		15,333	0	0	総コスト計	15,333	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 都市機能の充実
施策	③ 美しい街並み、公園、緑地を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	都市公園整備事業			担当部課	建設都市部	都市整備課			
事業目的	市民意識調査で市民ニーズが高い前原北部地区の公園整備を行うことにより、憩いの場、レクリエーション活動などの場を確保する。			事業主体	糸島市				
				実施方法	直営				
事業内容	境界測量済みであり、今後用地買収、埋立造成後に便所、フェンス等の公園施設整備を行う。			進捗状況・現状	県有地(旧糸島農業高校飼料園跡地)の利用予定に関する調査があっており、面積は約4,060㎡である。福岡県の一人当りの公園面積は、約9.3㎡で全国の平均並みであるが、市全体では4.98㎡、前原校区では3.90㎡と大きく下回っている。				
事業期間	平成26年度(1年間)			会計種類	一般会計				
総事業費	89,591	千円	(うち市予算化分) 89,591 千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値			
前原校区地域住民	憩いの場などの確保	校区一人当たり公園面積(㎡/人)		3.90	3.90	4.27			

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	43,470			43,470
	県支出金				0
	地方債	39,100			39,100
	その他				0
	一般財源	7,021			7,021
事業費(A)		89,591	0	0	89,591
事業費内訳(主なもの)		用地買収造成工事、外壁、フェンス、公衆便所他			
従事職員数(人)		1			平均人件費 8,700
人件費(B)		8,700	0	0	人件費割合(%) 8.9
総コスト(A+B)		98,291	0	0	総コスト計 98,291
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金(リノベーション事業)		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱		50%
公共事業等債		地方債	地方債同意等基準		90%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 都市機能の充実
施 策	⑥ 九州大学教職員、学生、関連機関の従業員などの市内への定住化を図る
重点プロジェクト	九州大学を生かした地域づくりプロジェクト

【事業の内容】

事 業 名	糸島市九大生転入促進事業			担当部課	経済振興部	学研都市づくり課			
事業目的	九大生に対し、情報発信と転居費用の補助を併せて行うことにより、本市を認識してもらい転入を促進する。			事業主体	糸島市				
				実施方法	直営				
事業内容	九大生が市内へ転入する場合に、転居に係る費用を半額助成する(限度額1万円) ○対象者:市外に居住している九大生 ○その他:保護者に向けたPR活動と併せて実施する。			進捗状況・現状	平成25年9月議会で補正予算を計上し、平成25年10月1日以降の引越から補助を行っている。				
事業期間	平成 25年度 ～ 平成 27年度(3年間)			会計種類	一般会計				
総事業費	6,980	千円	(うち市予算化分) 6,980 千円	予算科目	款 2	項 1	目 7	細目 8	細々目 5
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
九大生	転入しやすい環境の整備	転入者の増加(人)		0	0		85		

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	2,580	2,580		5,160	
事業費(A)		2,580	2,580	0	5,160	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.5	0.5		平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350	0	人件費割合(%)	62.8
総コスト(A+B)		6,930	6,930	0	総コスト計	13,860
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 都市機能の充実
施策	⑥ 九州大学教職員、学生、関連機関の従業員などの市内への定住化を図る
重点プロジェクト	九州大学を生かした地域づくりプロジェクト

【事業の内容】

事業名	九州大学関係者定住促進事業				担当部課	経済振興部	学研都市づくり課			
事業目的	九州大学の教職員と学生の糸島市への定住化を促進することにより、地域経済の活性化を図る。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	①九州大学空き家プロジェクトと連携し、空き家の改修・再生の拡充を図る。 ②九大関係者及び九大受験生を対象に、WEBツールなどを活用して糸島のPRを積極的に行い、転居や居住のきっかけを与える。 ③市内への居住を促すため、関係各所との連携を強化し、定住策の検討を行う。 ④新入生応援フェアの一環として、新規居住学生に自転車の購入補助を行う。 ⑤電動バイクを九大関係者に貸し出す。 ⑥関係各所(宅建協会等)と連携して事業の推進を図る。				進捗状況・現状	①第1弾空き家のリノベーションにより2人の九大関係者が居住。(地域との交流も実施) ②第2弾空き家のリノベーションには4人のシェアハウスを計画中(25年度) ③入試や合格発表時に関係団体と協働して新入生応援フェアを開催し市内への居住を勧める。 ④伊都キャンパス内に市の情報コーナーを開設し、定期的に更新。(広報、情報パンフ等配置) ⑤教職員向けバスツアーを25年11月3日実施(12人参加) ⑥自転車補助(1月末現在49人申請)電動バイクレンタル(1月末現在14人申請)				
事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	13,558	千円	(うち市予算化分) 13,558	千円	予算科目	款 2	項 1	目 7	細目 8	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
九大関係者	生活利便性の向上		九大関係者の市内居住者数(人)		1,045	1661 (学生 1211) (教職員 450)		2,000		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	4,249	4,198		8,447	
事業費(A)		4,249	4,198	0	8,447	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.6	0.6		平均人件費 8,700	
人件費(B)		5,220	5,220	0	人件費割合(%) 55.3	
総コスト(A+B)		9,469	9,418	0	総コスト計 18,887	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑩ 効率的な生活路線バスの運行により、利便性の高い公共交通網を構築する
重点プロジェクト	九州大学を生かした地域づくりプロジェクト

【事業の内容】

事業名	地方バス路線運行事業(九大線)				担当部課	企画部	地域振興課			
事業目的	「糸島市地域交通計画」の事業計画に基づき、市内から九州大学までの交通アクセスを整備することによって、九大生や教職員の市内定住化及び市の活性化を図る。				事業主体	糸島市、福岡昭和タクシー(株)				
					実施方法	補助				
事業内容	○コミュニティバス路線「九大線」の運行補助				進捗状況・現状	○H24年度利用者数は67,092人、前年度比18.6%増。 ○H25年度利用者数は、前年同月比(6月末時点)で6.6%減。				
事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	57,989	千円	(うち市予算化分) 50,480	千円	予算科目	款 2	項 1	目 7	細目 8	細々目 3
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	バスの利便性向上		九大線の利用者数(人)		16,512 (H20年度末)	67,092 (H24年度末)		70,000 (H27年度末)		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(1,720)	(1,720)		(3,440)
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	7,757	7,757		15,514
事業費(A)		(1,720) 7,757	(1,720) 7,757	0	(3,440) 15,514
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	○は、運行事業者へ直接交付。
従事職員数(人)		0.11	0.11		平均人件費 8,700
人件費(B)		957	957	0	人件費割合(%) 11.0
総コスト(A+B)		8,714	8,714	0	総コスト計 17,428
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
地域公共交通確保維持改善事業費補助金	国庫支出金	地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱			50%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(3) 交通環境の整備充実
施 策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	市単独道路整備事業(維持補修・新設改良)			担当部課	建設都市部	建設課										
事業目的	市内各地区の生活道路で、老朽化した舗装、道路側溝の維持補修や道路改良を行い、生活道路の利便性の向上や安全確保・事故防止のため、総合的な整備を実施する。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	舗装・道路側溝の補修工事 道路拡幅改良工事 舗装・道路側溝の新設工事			進捗状況・現状	各行政区からの要望が多いことから、緊急性・必要性を考慮し、年次計画的に実施している。											
事業期間	平成 22 年度 ~			会計種類	一般会計											
総事業費	578,417	千円	(うち市予算化分) 578,417	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>2</td><td>2</td><td>3</td><td>2</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	8	2	2	3	2
款	項	目	細目	細々目												
8	2	2	3	2												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値											
道路利用者	安全確保の強化	市民要望に対する充足率(%)	-	39	100											

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	78,000	77,000	70,000	225,000	
事業費(A)		78,000	77,000	70,000	225,000	
事業費内訳(主なもの)		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		2	2	2	平均人件費	8,700
人件費(B)		17,400	17,400	17,400	人件費割合(%)	18.8
総コスト(A+B)		95,400	94,400	87,400	総コスト計	277,200
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	福永武線整備事業				担当部課	建設都市部	建設課			
事業目的	本路線は、深江、一貴山校区を結ぶ重要な幹線道路である。近年の交通量の増加、また、大型車両の増加により、対面交通上危険な状況であり、拡幅改良により安全確保を図る。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	道路改良工事 ・延長 L=1,300m ・幅 W=9.25m(歩道2.5m) ・用地買収面積 A=3,000㎡ ・物件移転 6戸 ・橋梁4箇所改修(拡幅2箇所)				進捗状況・現状	・現況幅員 W=7.0m ・平成22年度 用地買収、物件補償及び一部工事 ・平成23年度 一部工事 ・平成24年度 用地買収、物件補償及び一部工事 ・平成25年度 用地買収、物件補償及び一部工事				
						事業期間	平成20年度～平成26年度(7年間)		会計種類	一般会計
総事業費	534,685	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			534,685			8	2	3	9	5
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	歩行者の安全確保	路線の幅員確保延長(%)			0	52		100		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	56,696			56,696	
	県支出金				0	
	地方債	51,000			51,000	
	その他				0	
	一般財源	6,708			6,708	
事業費(A)		114,404	0	0	114,404	
事業費内訳(主なもの)		工事請負費 補償費				
従事職員数(人)		0.5			平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%)	3.7
総コスト(A+B)		118,754	0	0	総コスト計	118,754
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
交付金	国庫支出金	道整備交付金事業			50%	
地方債	地方債	公共事業等債			90%	

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(3) 交通環境の整備充実
施 策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	小金丸・師吉線整備事業			担当部課	建設都市部	建設課										
事業目的	歩道未整備区間に歩道を整備することで、通学者及び一般通行者の安全を確保する。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	歩道設置工事 ・延長 L=460m ・歩道幅員 W=3.0m			進捗状況 ・現状	現況は歩道がないため、通学者や一般通行者にとって、危険な状態である。 圃場整備事業時に地元の協力によって、歩道設置のための用地は換地処分により確保されている。											
事業期間	平成 25 年度 ~ 平成 27 年度 (3 年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	79,842	千円	(うち市予算化分) 79,842	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>8</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>9</td> <td>7</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	8	2	3	9	7
款	項	目	細目	細々目												
8	2	3	9	7												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果 (単位)		事業開始時	現在地	最終目標値										
市民	歩道の確保	路線の歩道設置延長 (m)		0	0	460										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	【9,350】 17,050	12,650		【9,350】 29,700	
	県支出金				0	
	地方債	【6,800】 12,500	9,300		【6,800】 21,800	
	その他				0	
	一般財源	【1,750】 2,592	2,250		【1,750】 4,842	
事業費 (A)		【17,900】 32,142	24,200	0	【17,900】 56,342	
事業費内訳 (主なもの)		工事請負費	工事請負費		【】は25年度繰越分	
従事職員数(人)		0.3	0.2		平均人件費	8,700
人件費 (B)		2,610	1,740	0	人件費割合(%)	7.2
総コスト (A+B)		34,752	25,940	0	総コスト計	60,692
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金事業		55%	
地方債		地方債	公共事業等債		90%	

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(3) 交通環境の整備充実
施 策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	大塚新開池線整備事業			担当部課	建設都市部	建設課
事業目的	泊カツラギ地区地区計画区域内の旧区画幹線道路 予定箇所であり、地区計画区域内の交通安全を確保する。			事業主体	糸島市	
				実施方法	直営	
事業内容	道路改良事業 ・延長 L=70m ・幅員 W=6m			進捗状況 ・ 現状	H25年度:測量設計委託	
					事業期間	平成 25年度 ~ 平成 26年度(2年間)
事業期間				会計種類	一般会計	
総事業費	20,000	千円	(うち市予算化分) 20,000	千円	予算科目	款 項 目 細目 細々目 8 2 3 7 14
	受益者		受益者の考えている価値		求められる成果(単位)	
市民	県道への通行の安全性		路線の取付延長(m)		事業開始時	現在値 最終目標値 0 0 70

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	16,700			16,700
事業費(A)		16,700	0	0	16,700
事業費内訳 (主なもの)		工事請負費			
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%) 5.0
総コスト(A+B)		17,570	0	0	総コスト計 17,570
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付 税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(3) 交通環境の整備充実
施 策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	波多江駅前線整備事業			担当部課	建設都市部	建設課
事業目的	本路線は、波多江駅北口へのアクセス道路として重要な道路であるが、県道への出入り口付近が狭く、対面通行上危険な状況である。			事業主体	糸島市	
				実施方法	直営	
事業内容	道路改良工事 ・延長 L=60m ・幅員 W=5m			進捗状況 ・ 現状	H25年度：不動産鑑定、用地測量、用地調査等業務、測量設計業務	
					事業期間	平成 25 年度 ～ 平成 26 年度(2 年間)
事業期間				会計種類	一般会計	
総事業費	12,195	千円	(うち市予算化分) 12,195	千円	予算科目	款 項 目 細目 細々目
						8 2 3 7 2
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
市民	駅への通行の安全性		路線の取付延長(m)	0	0	60

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	5,500			5,500
	県支出金				0
	地方債	4,000			4,000
	その他				0
	一般財源	695			695
事業費 (A)		10,195	0	0	10,195
事業費内訳 (主なもの)		用地買収 物件移転補償 本工事費			
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,700
人件費 (B)		870	0	0	人件費割合(%) 7.9
総コスト (A+B)		11,065	0	0	総コスト計 11,065
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金事業		55%
地方債		地方債	公共事業等債		90%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(3) 交通環境の整備充実
施 策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	岐志地区道路整備事業			担当部課	建設都市部	建設課										
事業目的	現況の出入りが、県道に対し鋭角になっており危険である為、新規に道路を整備し、危険性の回避と利便性及び交通安全の向上を図る。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	工事延長 L=21.7m 全幅員 W=14.0m(内歩道2.5m×2)			進捗状況・現状	H25年度:用地測量、用地買収、土地鑑定委託											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	13,355	千円	(うち市予算化分) 13,355	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>2</td><td>3</td><td>7</td><td>13</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	8	2	3	7	13
款	項	目	細目	細々目												
8	2	3	7	13												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民及び観光客	安全性の確保	道路整備率(%)		—	0	100										

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	2,520			2,520
	県支出金	3,400			3,400
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	380			380
事業費(A)		6,300	0	0	6,300
事業費内訳(主なもの)		工事請負費			
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%) 12.1
総コスト(A+B)		7,170	0	0	総コスト計 7,170
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
社会資本整備総合交付金	国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			40%
公共事業等債	地方債	地方債同意等基準			90%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	道路施設長寿命化修繕事業				担当部課	建設都市部	建設課				
事業目的	老朽化する道路・橋梁が増大する中で、予防的な修繕及び計画的な修繕・架け替え等を図るとともに、道路・橋梁の長寿命化と維持費の削減を図りつつ地域の道路網の安全性・信頼性を確保する。				事業主体	糸島市					
					実施方法	直営					
事業内容	道路・橋梁の修繕・架け替えを行う。 ・橋梁 39橋 ・道路路面 L=50Km ・道路法面 L=30Km ・道路照明 43基 ・鹿家トンネル L=13m				進捗状況 ・ 現状	橋梁については、平成23・24年度に300橋の点検を実施。平成25年度に460橋の点検を行う。道路については、平成25年度道路ストック事業により、路面、法面道路照明、トンネルの点検を行う。					
						事業期間	平成 26年度 ~ 平成 35年度(10年間)				
総事業費	859,360	千円	(うち市予算化分)	859,360	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							8	2	5	2	3
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
糸島市民	道路施設の安全性		道路・橋梁修繕進捗率(%)		0	0		100			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	47,245	49,280	45,815	142,340		
	県支出金				0		
	地方債	34,700	36,200	33,700	104,600		
	その他				0		
	一般財源	5,450	5,700	5,300	16,450		
事業費(A)		87,395	91,180	84,815	263,390		
事業費内訳(主なもの)		工事費 補修費 事務費	工事費 補修費 事務費	工事費 補修費 事務費			
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700	
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%)	4.7	
総コスト(A+B)		91,745	95,530	89,165	総コスト計	276,440	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
社会資本整備総合交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			55%	
公共事業等債		地方債	地方債同意等基準			90%	

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(3) 交通環境の整備充実
施 策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	福岡市道飯氏2340号線整備事業			担当部課	建設都市部	建設課										
事業目的	この路線は、福岡市と糸島市との境で、整備調整ができなかったため、福岡市と共同で狭隘道路の整備を行う。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	道路拡幅工事 ・延長 L=70.0m ・幅員 W=4.8m ・用地買収面積 A=84㎡ ・建物、物件移転補償 3件 ・道路拡幅工事			進捗状況 ・ 現状	・平成23年度に福岡市と調整が整った。 ・平成24年度に福岡市道の設置に関する協議の議会承認等を行った。 ・平成25年度に2件の用地買収及び物件補償契約が整った。 ・現況は市道が狭く、緊急車両等の通行ができない。											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	13,000	千円	(うち市予算化分) 13,000	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>8</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>7</td> <td>7</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	8	2	3	7	7
款	項	目	細目	細々目												
8	2	3	7	7												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市	幅員が確保される道路延長	幅員確保延長(m)		0	43.6	70										

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	8,827			8,827
事業費(A)		8,827	0	0	8,827
事業費内訳(主なもの)		道路整備負担金			
従事職員数(人)		0.2			平均人件費 8,500
人件費(B)		1,740	0	0	人件費割合(%) 16.5
総コスト(A+B)		10,567	0	0	総コスト計 10,567
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	筑前深江駅周辺整備事業(駅舎・自由通路分)		担当部課	建設都市部	都市整備課
事業目的	筑前深江駅自由通路の都市計画決定を行い、筑前深江駅南北を接続する自由通路及び橋上駅舎を整備する。		事業主体	糸島市	
			実施方法	全面委託	
事業内容	駅南北をつなぐ自由通路の整備 ・都市計画決定図書の作成 ・予備設計及び事業認可図書の作成 ・自由通路、バリアフリー設備整備(EV1基) 橋上駅舎整備 ・軌道移設・新設・撤去 ・停車場整備(ホーム拡幅、EV1基、跨線橋撤去等) ・駅舎新設、既存駅舎撤去		進捗状況・現状	・平成22年度 自由通路都市計画決定図書作成 ・平成24年度 自由通路都市計画決定 ・平成25年度 計画協議(JR)	
				会計種類	一般会計
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	896,878	千円	(うち市予算化分)	896,878	千円
	予算科目	8	4	7	1 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
筑前深江駅利用者	バリアフリー化などの駅の利便性向上	市内駅利用者のバリアフリー受益(%) [駅整備の日平均乗降者/市内各9駅]	61.7 (16,910人/27,404人) 【平成23年度】	61.7 (16,910人/27,404人) 【平成23年度】	78.6 (21,545人/27,404人)

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	21,359	96,875	107,183	225,417
	県支出金				
	地方債	52,700	239,300	264,800	556,800
	その他			22,917	22,917
	一般財源	5,944	26,651	51,453	84,048
事業費(A)		80,003	362,826	446,353	889,182
事業費内訳(主なもの)		・駅舎、軌道、自由通路実施設計	・駅舎関連整備 ・自由通路整備	・駅舎関連整備 ・自由通路整備	
従事職員数(人)		0.2	0.3	0.3	平均人件費 8,700
人件費(B)		1,740	2,610	2,610	人件費割合(%) 0.8
総コスト(A+B)		81,743	365,436	448,963	総コスト計 896,142
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金(賑わいのまちづくり分)	国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			26.7%
地方債	地方債	公共事業等債			90%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(3) 交通環境の整備充実
施 策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	下新開線整備事業			担当部課	建設都市部	都市整備課										
事業目的	交通混雑の解消、利便性及び交通安全の向上を図る。			事業主体	福岡県											
				実施方法	負担金											
事業内容	都市計画道路の整備			進捗状況 ・ 現状	・平成17年度 都市計画決定 ・県施行の都市計画道路整備事業に対する負担金(事業費の1/4)											
事業期間	平成18年度～平成26年度(9年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	828,225	千円	(うち市予算化分) 207,056	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>4</td><td>5</td><td>2</td><td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	8	4	5	2	1
款	項	目	細目	細々目												
8	4	5	2	1												
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値									
市民	渋滞緩和		整備率(%)		0	40	100									

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財 源 内 訳	国庫支出金				0		
	県支出金	(7,500)			(7,500)		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	2,500			2,500		
事業費(A)		(7,500) 2,500			(7,500) 2,500		
事業費内訳(主なもの)		負担金			()内は、県負担分		
従事職員数(人)		0.1	0	0	平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	25.8	
総コスト(A+B)		3,370	0	0	総コスト計	3,370	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置等	

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	九州大学関連道路(波多江泊線)整備事業			担当部課	建設都市部	都市整備課										
事業目的	国道202号及び同バイパスを結ぶ南北線の道路網を構築することにより、国道202号、県道瑞梅寺池田線等の交通混雑を緩和し、市民の利便性及び九州大学との連絡機能の向上を図り、研究・産業機関の立地や九大との連携を推進する。			事業主体	福岡県											
				実施方法	負担金											
事業内容	平成17年度～平成36年度 県施行の都市計画道路整備事業に係る負担金			進捗状況・現状	・平成23年度 用地建物交渉及び一部工事 ・平成24年度 用地建物交渉及び一部工事 ・平成25年度 用地建物交渉及び一部工事											
事業期間	平成17年度～平成36年度(20年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	12,000,000	千円	(うち市予算化分) 1,430,000	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>4</td><td>5</td><td>2</td><td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	8	4	5	2	1
款	項	目	細目	細々目												
8	4	5	2	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民	国道202号の渋滞緩和	国道202号交通量(台)		23,986	23,986	16,500										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(82,500)	(110,000)	(440,000)	(632,500)
	県支出金	(176,000)	(67,916)	(237,916)	(481,832)
	地方債	22,500	30,000	120,000	172,500
	その他				0
	一般財源	47,000	7,084	17,084	71,168
事業費(A)		(258,500) 69,500	(177,916) 37,084	(677,916) 137,084	(1,114,332) 243,668
事業費内訳(主なもの)		負担金	負担金	負担金	()内は、国及び県負担分
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費 8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%) 1.1
総コスト(A+B)		70,370	37,954	137,954	総コスト計 246,278
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
地方債		地方債	公共事業等債		90%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(3) 交通環境の整備充実
施 策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	北新地新田線整備事業			担当部課	建設都市部	都市整備課										
事業目的	交通混雑の解消、利便性及び交通安全の向上を図る。			事業主体	福岡県											
				実施方法	負担金											
事業内容	都市計画道路の整備			進捗状況・現状	・平成17年度 都市計画決定 ・県施行の都市計画道路整備事業に対する負担金(事業費の1/4)											
事業期間	平成25年度～平成30年度(6年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	752,000	千円	(うち市予算化分) 188,000	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>4</td><td>5</td><td>2</td><td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	8	4	5	2	1
款	項	目	細目	細々目												
8	4	5	2	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値										
市民	渋滞緩和	所要時間(前原IC～新田久保田)の短縮(分)		15	15	7～8										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	(77,000)	(110,000)	(110,000)	(297,000)	0	
	県支出金	(35,500)	(47,500)	(47,500)	(130,500)	0	
	地方債	31,500	45,000	45,000	121,500		
	その他					0	
	一般財源	6,000	7,500	7,500	21,000		
事業費(A)		(112,500) 37,500	(157,500) 52,500	(157,500) 52,500	(427,500) 142,500		
事業費内訳(主なもの)		負担金	負担金	負担金	()内は、国及び県負担分		
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	1.8	
総コスト(A+B)		38,370	53,370	53,370	総コスト計	145,110	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
地方債		地方債	公共事業等債			90%	

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑧ 道路・交通ネットワークを整備し、充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	前原駅南停車場線整備事業				担当部課	建設都市部	都市整備課			
事業目的	駅へのアクセス道路を整備することにより、通勤、通学や一般歩行者の安全を確保する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	道路改良工事 ・延長 L=530m ・幅 W=16m(両側歩道3.0m×2) ・用地買収面積 A=4,463㎡ ・物件移転等 11棟				進捗状況・現状	H22 事業認可作成 H23 道路詳細設計 H24 用地測量調査、用地買収 H25 用地等調査、用地買収、物件補償、工事				
						事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)			
総事業費	1,057,382	千円	(うち市予算化分) 1,057,382	千円	予算科目	款 8	項 4	目 5	細目 1	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
市民	歩行者の安全確保		路線の歩道設置延長(m)		0	0		530		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	【179,021】 147,950	163,999		【179,021】 311,949		
	県支出金				0		
	地方債	【131,800】 108,900	120,700		【131,800】 229,600		
	その他				0		
	一般財源	【17,072】 13,780	16,312		【17,072】 30,092		
事業費(A)		【327,893】 270,630	301,011	0	【327,893】 571,641		
事業費内訳(主なもの)		用地費、補償費、工事費	工事費		【】は25年度繰越分		
従事職員数(人)		2	1		平均人件費	8,700	
人件費(B)		17,400	8,700	0	人件費割合(%)	4.4	
総コスト(A+B)		288,030	309,711	0	総コスト計	597,741	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
社会資本整備総合交付金(街路事業)		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			55%	
地方債		地方債	公共事業等債			90%	

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑩ 効率的な生活路線バスの運行により、利便性の高い公共交通網を構築する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	地方バス路線運行事業(九大線以外)			担当部課	企画部	地域振興課			
事業目的	「糸島市地域交通計画」の事業計画に基づき、市内のバス交通を整備充実することによって、市民の生活交通手段の確保や交通不便地域の縮減等を図る。			事業主体	糸島市、福岡昭和タクシー(株)、昭和自動車(株)				
				実施方法	補助				
事業内容	○糸島市コミュニティバスの運行補助 (市街地循環線、白糸線、雷山線、曾根線、井原山線、川原線、前原今宿線、庁舎線) ○昭和バスの運行補助(芥屋線、船越線、野北線) ○バス停のベンチ等整備費			進捗状況・現状	○白糸線は、H24年度から一部ルートを変更し、リサーチパークの通勤利用ができるよう改正。利用者が増加している。 ○庁舎線は、H24年度は1便平均5人を超える利用状況。 ○その他の路線(昭和バス含む)については、前年度に比べ利用者が横ばいまたは減少傾向。				
事業期間	平成22年度～平成28年度(7年間)			会計種類	一般会計				
総事業費	382,228	千円	(うち市予算化分) 271,085 千円	予算科目	款 2	項 1	目 7	細目 4	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
市民	バスの利便性向上	バス利用者数(人)		227,219 (H18年度末)	336,402 (H24年度末)		375,000 (H27年度末)		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(22,235)	(22,235)		(44,470)	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	72,656	67,948		140,604	
事業費(A)		(22,235) 72,656	(22,235) 67,948	0	(44,470) 140,604	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		○は、運行事業者へ直接交付。	
従事職員数(人)		0.44	0.44		平均人件費	8,700
人件費(B)		3,828	3,828	0	人件費割合(%)	5.2
総コスト(A+B)		76,484	71,776	0	総コスト計	148,260
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
地域公共交通確保維持改善事業費補助金		国庫支出金	地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱			50%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑩ 効率的な生活路線バスの運行により、利便性の高い公共交通網を構築する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	自主運行バス事業				担当部課	企画部	地域振興課				
事業目的	「糸島市地域交通計画」の事業計画に基づき、校区と協働によるバス運行により、市民の生活交通手段の確保や交通不便地域の縮減等を図る。				事業主体	糸島市、校区					
					実施方法	直営					
事業内容	○福吉校区自主運行バス本格運行(継続) ○一貴山校区自主運行バス本格運行(継続) ○平成25年度試行運行実施校区の本格運行(新規)				進捗状況・現状	○福吉校区はH24実績で、2,406人利用(年間)。1便平均3.96人。 ○一貴山校区はH24年度実績で、282人利用(約2か月)。1便平均2.72人。 ○自主運行バス校区説明終了。 ○H25年度は、引津校区及び桜野校区に対し個別説明済。					
事業期間	平成23年度～平成27年度(5年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	18,504	千円	(うち市予算化分)	18,504	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							2	1	7	4	11
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値			
公共交通不便地域住民	公共交通の運行		公共交通不便地域人口(H22年度人口ベース)(人)		8,449(H22年度)	6,522(H24年度末)		5,000(H27年度末)			

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	5,747	2,949		8,696
事業費(A)		5,747	2,949	0	8,696
事業費内訳(主なもの)		運行費 車両購入費	運行費		
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%) 37.5
総コスト(A+B)		8,357	5,559	0	総コスト計 13,916
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 交通環境の整備充実
施策	⑫ 交通安全施設を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	交通安全施設整備事業		担当部課	建設都市部	建設課
事業目的	交通安全施設を整備することにより、歩行者の安全確保及び、交通事故防止を図る。		事業主体	糸島市	
			実施方法	直営	
事業内容	ガードレール、道路反射鏡、区画線等の設置		進捗状況・現状	各行政区からの要望が多いことから、緊急性・必要性の高い箇所から順次計画的に実施している。	
事業期間	平成 22 年度 ~		会計種類	一般会計	
総事業費	45,000	千円	うち市予算化分 45,000	千円	予算科目
	8	2			
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
道路利用者	安全確保の強化	要望に対する充足率(%)	—	50	100

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	15,000	15,000	15,000	45,000	
事業費(A)		15,000	15,000	15,000	45,000	
事業費内訳(主なもの)		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%)	22.5
総コスト(A+B)		19,350	19,350	19,350	総コスト計	58,050
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
		※交通安全対策特別交付金の対象事業				

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(4) 治山・治水
施策	⑬ 豪雨による浸水被害を防ぐ
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	公共下水道事業(雨水管渠整備)				担当部課	上下水道部	下水道課			
事業目的	降雨時における浸水の防除のため、汚水施設の整備とともに内水排除施設の整備を目的とする。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	市が計画排水区域の管渠等の整備を行い、大雨等による災害の防止を図る。 ◎全体計画面積:1,110ha				進捗状況・現状	<ul style="list-style-type: none"> ・荻浦雨水幹線整備 ・北新地雨水幹線整備 ・綿打川雨水幹線整備 ・赤坂雨水幹線整備 ・相原池雨水幹線整備 ・平成23年度 雨水全体計画の見直し ・平成24年度 浸水対策重点地区の決定(前原第3及び第5、高田、加布里排水区、二丈福吉地域) ・平成25年度 事業認可変更の申請 				
事業期間	昭和58年度～平成36年度(42年間)				会計種類	公営企業会計				
総事業費	7,684,298	千円	(うち市予算化分) 7,684,298	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	安心・安全な地域	整備面積(ha)			0	121		1,110		

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	101,230	137,400	260,250	498,880
	県支出金				0
	地方債	138,730	142,400	265,250	546,380
	その他				0
	一般財源	18,000	20,000	10,000	48,000
事業費(A)		257,960	299,800	535,500	1,093,260
事業費内訳(主なもの)		雨水管渠工事 実施設計 調整池用地取得	雨水管渠工事 実施設計	雨水管渠工事 調整池工事	
従事職員数(人)		3	3	3	平均人件費 8,700
人件費(B)		26,100	26,100	26,100	人件費割合(%) 6.7
総コスト(A+B)		284,060	325,900	561,600	総コスト計 1,171,560
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
社会資本整備総合交付金	国庫支出金	社会資本整備総合交付金要綱			50%
下水道事業債	地方債				100%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(4) 治山・治水
施 策	⑬ 豪雨による浸水被害を防ぐ
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	特定環境保全公共下水道事業(雨水管渠整備)			担当部課	上下水道部	下水道課				
事業目的	降雨時における浸水の防除のため、内水排除施設の整備を目的とする。			事業主体	糸島市					
				実施方法	直営					
事業内容	市が事業主体で計画排水区域の管渠等の整備を行い、浸水防除を図る。 ◎全体計画面積:32ha			進捗状況・現状	・平成13年度 汚水事業整備完了 ・雨水事業未整備					
事業期間	平成26年度			会計種類	公営企業会計					
総事業費	21,000	千円	(うち市予算化分) 21,000	千円	予算科目	41	1	1	1	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
市民	安心・安全な地域	整備面積(ha)		0	0		5			

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債	18,000			18,000	
	その他				0	
	一般財源	3,000			3,000	
事業費(A)		21,000	0	0	21,000	
事業費内訳(主なもの)		雨水管渠工事				
従事職員数(人)		0.5			平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%)	17.2
総コスト(A+B)		25,350	0	0	総コスト計	25,350
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
下水道事業債		地方債				100%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(4) 治山・治水
施策	⑭ 防災施設などを充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	長糸中央公園土砂災害防止対策事業		担当部課	建設都市部	都市整備課			
事業目的	土砂災害特別区域の指定解除対策		事業主体	糸島市				
			実施方法	直営				
事業内容	土砂災害特別警戒区域指定解除のための対策工事 工事延長L=110m 法面工 A=2,200㎡ 排水工 L=82m 階段工 L=25m		進捗状況・現状	24年度 地質調査・測量設計 25年度 土砂災害防止対策[1期]工事 L=53.3m、法面工A=1,110㎡				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	77,774千円	(うち市予算化分) 77,774千円	予算科目	款 8	項 4	目 6	細目 3	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値			
市民及び小学校児童、教職員	土砂災害特別警戒区域解除	安全な公園の利用	土砂災害特別警戒区域指定	土砂災害特別警戒区域指定	土砂災害特別警戒区域解除			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	35,000			35,000	
事業費(A)		35,000	0	0	35,000	
事業費内訳(主なもの)		工事請負費				
従事職員数(人)		0.4			平均人件費	8,700
人件費(B)		3,480	0	0	人件費割合(%)	9.0
総コスト(A+B)		38,480	0	0	総コスト計	38,480
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(5) 上下水道などの整備
施 策	⑮ 安全で安定的な水を供給する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	配水管布設事業			担当部課	上下水道部	水道課	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道整備に伴う配水管更新 ・配水管の整備促進 			事業主体	糸島市		
				実施方法	一部委託		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した配水管を布設替える。 (下水道工事等と同時施工) ・水道管の移設及び仮設工事を行う。 (下水道工事等に伴う) ・安定供給を行うための配水管整備を行う。 ・給水区域内の配水管未整備地区に配水管を布設する。 			進捗状況 ・ 現状	配水管整備件数 平成19年度 26件 平成20年度 24件 平成21年度 25件 平成22年度 30件 平成23年度 41件 平成24年度 53件 平成25年度 40件(予定) 【継続的な事業である】		
事業期間	—			会計種類	公営企業会計		
総事業費	—	千円	(うち市予算化分)	予算科目	—	千円	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時		現在値	最終目標値	
給水区域市民	上水道の安定供給	計画水道整備 (給水区域内)(件)	—	平成25年度 40(予定)	平成28年度 30		

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債	71,300	137,900	119,300	328,500
	その他	39,311	74,232	53,872	167,415
	一般財源	299,089	238,668	81,428	619,185
事業費(A)		409,700	450,800	254,600	1,115,100
事業費内訳 (主なもの)		請負工事費 委託費	請負工事費 委託費	請負工事費 委託費	
従事職員数(人)		2	2	2	平均人件費 8,700
人件費(B)		17,400	17,400	17,400	人件費割合(%) 4.5
総コスト(A+B)		427,100	468,200	272,000	総コスト計 1,167,300
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付 税措置率等
地方債		地方債	上水道事業債		

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(5) 上下水道などの整備
施 策	⑮ 安全で安定的な水を供給する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	原水施設更新事業			担当部課	上下水道部	水道課
事業目的	原水施設等の更新			事業主体	糸島市	
				実施方法	一部委託	
事業内容	・老朽化した原水施設・機器の更新			進捗状況・現状	原水施設更新件数 平成24年度 3件 平成25年度 4件 平成26年度 3件(予定) 【継続的な事業である】	
事業期間	—			会計種類	公営企業会計	
総事業費	—	千円	(うち市予算化分)	—	千円	予算科目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
給水区域の市民	上水道の安定供給	水道老朽化施設・機器の更新(件)		—	平成25年度 4(予定)	平成28年度 4

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金			59,600	59,600	
	県支出金				0	
	地方債			114,400	114,400	
	その他				0	
	一般財源	27,400	19,900	19,800	67,100	
事業費(A)		27,400	19,900	193,800	241,100	
事業費内訳(主なもの)		請負工事費 委託費	請負工事費 委託費	請負工事費 委託費		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	3.1
総コスト(A+B)		30,010	22,510	196,410	総コスト計	248,930
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等	
国庫補助金	国庫支出金	高度浄水施設等整備費			1/3	
地方債	地方債	上水道事業債				

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(5) 上下水道などの整備
施 策	⑮ 安全で安定的な水を供給する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	姫島水道施設更新事業			担当部課	上水道部	水道課										
事業目的	老朽化した姫島水道施設更新を行い、安全な水道水を安定的に供給することを目的とする。			事業主体	糸島市											
				実施方法	一部委託											
事業内容	姫島水道施設更新・・・一式 ・事業認可申請(県) ・詳細設計 ・実施工事			進捗状況・現状	平成25年度(予定) ・事業認可申請 ・詳細設計											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	公営企業会計											
総事業費	219,984	千円	(うち市予算化分) 219,984	千円	予算科目	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">款</td> <td style="width: 25%;">項</td> <td style="width: 25%;">目</td> <td style="width: 25%;">細目</td> <td style="width: 25%;">細々目</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	4	1	5		
款	項	目	細目	細々目												
4	1	5														
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値									
姫島の住民	安全な水道水を安定的に供給		姫島水道施設更新整備(事業費)(%)		0	13	100									

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	85,950			85,950	
	県支出金					
	地方債	85,900			85,900	
	その他					
	一般財源	25,850			25,850	
事業費(A)		197,700	0	0	197,700	
事業費内訳(主なもの)		工事請負費				
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	1.3
総コスト(A+B)		200,310	0	0	総コスト計	200,310
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
国庫補助金		国庫支出金	離島振興事業費(簡易水道等施設整備費)			50%
地方債		地方債	上水道事業債			

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 上下水道などの整備
施策	⑮ 安全で安定的な水を供給する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水源開発・広域化事業		担当部課	上下水道部	水道課			
事業目的	上水道の水源確保を広域で行い、上水道の安定供給を図る		事業主体	糸島市（福岡地区水道企業団）				
			実施方法	その他				
事業内容	福岡地区水道企業団【6市・7町・1企業団・1事務組合で構成】による実施		進捗状況・現状	受水経過・計画 昭和56年度～ 平成17年度以降 10,400m ³ /日 平成25年度以降 14,375m ³ /日 平成30年度以降 15,175m ³ /日				
事業期間	-		会計種類	一般会計				
総事業費	千円	(うち市予算化分) 千円	予算科目	款 4	項 2	目 4	細目	細々目
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値			
給水区域市民	上水道の安定供給	福岡地区水道企業団で 水源確保(m ³ /日)	0	14,375	15,175			

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債	18,300	19,900	19,100	57,300	
	その他				0	
	一般財源	46,299	45,356	43,111	134,766	
事業費(A)		64,599	65,256	62,211	192,066	
事業費内訳(主なもの)		負担金、出資金	負担金、出資金	負担金、出資金		
従事職員数(人)		0	0	0	平均人件費	8,700
人件費(B)		0	0	0	人件費割合(%)	0.0
総コスト(A+B)		64,599	65,256	62,211	総コスト計	192,066
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
地方債		地方債	一般会計出資債			

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(5) 上下水道などの整備
施 策	⑮ 安全で安定的な水を供給する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	笹山配水池耐震補強事業			担当部課	上水道部	水道課			
事業目的	老朽化した笹山配水池の補修及び耐震補強を行い、水道水を安定的に供給することを目的とする。			事業主体	糸島市				
				実施方法	一部委託				
事業内容	笹山配水池耐震補強工事 … 一式			進捗状況・現状	平成24年度に耐震診断・耐震補強設計済				
事業期間	平成26年度（1年間）			会計種類	公営企業会計				
総事業費	64,300	千円	(うち市予算化分) 64,300	予算科目	4	1	6	細目	細々目
	受益者	受益者の考えている価値	求められる成果（単位）		事業開始時	現在値		最終目標値	
笹山配水区域の住民	水道水を安定的に供給	笹山配水池耐震補強率(事業費ベース)(%)	0	0	100				

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	11,746			11,746
	県支出金				
	地方債	23,400			23,400
	その他				
	一般財源	29,154			29,154
事業費 (A)		64,300	0	0	64,300
事業費内訳 (主なもの)		工事費			
従事職員数(人)		0.3			平均人件費 8,700
人件費 (B)		2,610	0	0	人件費割合(%) 3.9
総コスト (A+B)		66,910	0	0	総コスト計 66,910
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
国庫補助金		国庫支出金	ライフライン機能強化等事業費		1/3
地方債		地方債	上水道事業債		

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(5) 上下水道などの整備
施 策	⑮ 安全で安定的な水を供給する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	鉛製給水管更新事業			担当部課	上下水道部	水道課				
事業目的	衛生的な水の供給を維持するため、鉛製給水管の布設替を行い、より安全な水道水の供給を目指す。			事業主体	糸島市					
				実施方法	直営					
事業内容	漏水防止及び水質向上のため、平成17年度以降鉛製給水管布設替事業を行い、平成25年度末までに5,574戸布設替完了予定であり、平成28年度には鉛製給水管更新事業を完了する予定。 ○鉛製給水管残存戸数 約1,265戸(H25年度末)			進捗状況 ・ 現状	平成17年度更新戸数 561戸					
					平成18年度更新戸数 725戸					
				平成19年度更新戸数 726戸						
				平成20年度更新戸数 982戸						
				平成21年度更新戸数 550戸						
				平成22年度更新戸数 520戸						
				平成23年度更新戸数 428戸						
				平成24年度更新戸数 582戸						
				平成25年度更新予定戸数 500戸						
				平成25年度末残存戸数 1,265戸						
事業期間	平成17年度～平成28年度(12年間)			会計種類	公営企業会計					
総事業費	548,100	千円	(うち市予算化分) 548,100	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						4	1	4		
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
給水区域の市民	漏水防止・水質改善		鉛製給水管使用戸数(戸)		4,213 (H2～H16)	9,787 (H25末見込)		11,052 (H28末)		

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	35,000	35,000	34,900	104,900	
事業費(A)		35,000	35,000	34,900	104,900	
事業費内訳(主なもの)		請負工事費	請負工事費	請負工事費		
従事職員数(人)		3	3	3	平均人件費	8,700
人件費(B)		26,100	26,100	26,100	人件費割合(%)	42.7
総コスト(A+B)		61,100	61,100	61,000	総コスト計	183,200
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 上下水道などの整備
施策	⑯ 地域に適した手法で下水道を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	公共下水道事業(汚水管渠整備)		担当部課	上下水道部	下水道課
事業目的	健全な生活環境の整備による市民生活の向上安定と公共用水域の水質保全を目的とする。		事業主体	糸島市	
			実施方法	直営	
事業内容	市が事業主体で計画処理区域の管渠整備を行い、面整備の拡大を図る。 ◎全体計画面積:1,950ha		進捗状況・現状	平成24年度末の整備面積 964.2ha	
				事業期間	前原処理区 昭和58年度～平成32年度(38年間) 可也引津処理区 平成20年度～平成49年度(30年間)
総事業費	45,631,739	千円	(うち市予算化分) 45,631,739	千円	予算科目
					款 項 目 細目 細々目 41 1 1 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
公共下水道地域における生活者	市民生活の向上	整備面積(ha)	0	964.2	1,950

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	252,000	152,000	152,000	556,000
	県支出金				0
	地方債	438,600	348,600	348,600	1,135,800
	その他				0
	一般財源	61,400	51,400	51,400	164,200
事業費(A)		752,000	552,000	552,000	1,856,000
事業費内訳(主なもの)		汚水管渠整備	汚水管渠整備	汚水管渠整備	
従事職員数(人)	2	2	2	平均人件費	8,700
人件費(B)	17,400	17,400	17,400	人件費割合(%)	2.7
総コスト(A+B)		769,400	569,400	569,400	総コスト計 1,908,200
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
社会資本整備総合交付金	国庫支出金	社会資本整備総合交付金要綱			50%
下水道事業債	地方債				95%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(5) 上下水道などの整備
施 策	⑯ 地域に適した手法で下水道を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	公共下水道事業(処理場長寿命化)			担当部課	上下水道部	下水道課				
事業目的	耐用年数を経過した前原下水管理センターの長寿命化計画を図り、施設の効率的な維持管理に努める。			事業主体	糸島市					
				実施方法	直営					
事業内容	耐用年数を経過した施設に対し、長寿命化計画を立て、順次更新事業(長寿命化事業)を実施する。(第1期長寿命化分)			進捗状況・現状	前原下水管理センターは、平成2年度から供用開始した施設を継続して使用中である。既設設備部品供給停止、機能・運転停止等の懸念があり、市民生活に支障が出ないよう長寿命化事業を実施する。					
事業期間	平成23年度～平成30年度(第1期の8年間)			会計種類	公営企業会計					
総事業費	704,600	千円	うち市予算化分 704,600	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						41	1	1	1	
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	市民生活の向上		処理場の安定的な運転(%)		0	20		100(第1期H30年度)		

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	39,700	107,900	71,900	219,500	
	県支出金				0	
	地方債	30,300	83,800	54,500	168,600	
	その他				0	
	一般財源	8,500	19,400	16,100	44,000	
事業費(A)		78,500	211,100	142,500	432,100	
事業費内訳(主なもの)		第1期 水処理設備改築	第1期 水処理設備改築	第1期水処理設備更新 及び実施設計		
従事職員数(人)		1.0	1.0	1.0	平均人件費	8,700
人件費(B)		8,700	8,700	8,700	人件費割合(%)	5.7
総コスト(A+B)		87,200	219,800	151,200	総コスト計	458,200
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
社会資本整備総合交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金要綱			50%、55%
下水道事業債		地方債				90%

基本目標4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 上下水道などの整備
施策	⑯ 地域に適した手法で下水道を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	公共下水道事業(処理場増設)				担当部課	上下水道部	下水道課			
事業目的	快適な生活環境を確保し、公共用水域の水質保全を図る根幹的施設であり、汚水量の増加と共に 前原下水管理センターの建設を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	汚水の増加と共に、その処理施設を計画的に建設する。(最終水処理施設8系列及び汚泥処理施設2系列) 今回事業は、汚泥処理施設の濃縮及び消化設備(2系列目)の増設を行い、安定的な汚泥処理施設を構築する。				進捗状況・現状	前原下水管理センターは、平成2年度から供用開始した施設を継続して使用中である。汚水量増加に伴い、随時施設の増設を行う。現状水処理5系列及び汚泥処理1系列が稼働中である。				
事業期間	昭和58年度～平成49年度				会計種類	公営企業会計				
総事業費	13,072,332	千円	(うち市予算化分) 13,072,332	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						41	1	1	1	
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	市民生活の向上		処理施設の建設(系列)		0	水処理5 汚泥処理1		水処理8 汚泥処理2		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金		115,500	331,700	447,200	
	県支出金				0	
	地方債		85,000	249,500	334,500	
	その他				0	
	一般財源		9,500	27,800	37,300	
事業費(A)		0	210,000	609,000	819,000	
事業費内訳(主なもの)			①汚泥処理施設増設工事(濃縮、消化設備)	①汚泥処理施設増設工事(濃縮、消化設備) ②水処理6系列実施設計		
従事職員数(人)			1.0	1.0	平均人件費	8,700
人件費(B)		0	8,700	8,700	人件費割合(%)	2.1
総コスト(A+B)		0	218,700	617,700	総コスト計	836,400
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
社会資本整備総合交付金	国庫支出金	社会資本整備総合交付金要綱			55%	
下水道事業債	地方債				90%	

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(5) 上下水道などの整備
施 策	⑯ 地域に適した手法で下水道を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	小型合併処理浄化槽設置整備事業		担当部課	上下水道部	下水道課			
事業目的	1. 農村地域における環境・衛生面の改善 2. 公共用水域における水質汚濁の防止		事業主体	浄化槽設置者				
			実施方法	補助				
事業内容	個人が住宅に合併処理浄化槽を設置することに対する補助金の交付。 【補助限度額】 5人槽332千円 7人槽414千円 10人槽548千円 【補助割合】 国:1/3 県1/3 市1/3		進捗状況・現状	平成2年度から平成24年度末までに、3,796基を設置。				
事業期間	平成2年度～平成 一年度(一年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	-	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
		(うち市予算化分)						
		千円		4	3	3	3	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値			
<small>公共・特種下水道・農集・漁集排水事業、個別排水事業等の認可・採択(承認)区域外の市民</small>	自然環境の保全 (水質汚濁の防止)	合併処理浄化槽の設置数(基)	0	3,796	-			

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	14,176	14,176	14,176	42,528
	県支出金	14,176	14,176	14,176	42,528
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	14,176	14,176	14,176	42,528
事業費(A)		42,528	42,528	42,528	127,584
事業費内訳(主なもの)		合併処理浄化槽設置工事	合併処理浄化槽設置工事	合併処理浄化槽設置工事	
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%) 5.8
総コスト(A+B)		45,138	45,138	45,138	総コスト計 135,414
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
汚水処理施設整備交付金	国庫支出金	汚水処理施設整備交付金要綱			1/3
福岡県浄化槽整備補助金	県支出金	福岡県浄化槽整備補助金交付要綱			1/3

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(5) 上下水道などの整備
施 策	⑯ 地域に適した手法で下水道を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	個別排水処理施設整備事業			担当部課	上下水道部	下水道課			
事業目的	1. 公共下水道、農業集落排水地域外周辺における環境・衛生面の改善 2. 公共用水域における水質汚濁の防止			事業主体	糸島市				
				実施方法	直営				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・合併処理浄化槽を市が設置から維持管理まで行う ・新設基数(設置+維持管理) 170基 			進捗状況・現状	平成16年度から事業に着手し、29基が整備済みである。				
事業期間	平成 16年度 ~ 平成32年度(17年間)			会計種類	公営企業会計				
総事業費	332,129 千円	(うち市予算化分)	332,129 千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
					41	1	1	1	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値			
農村地域における生活者	市民の衛生面改善	個別排水基数(基)		0	29	170			

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債	16,200	16,200	16,200	48,600	
	その他				0	
	一般財源	2,200	2,200	2,200	6,600	
事業費(A)		18,400	18,400	18,400	55,200	
事業費内訳(主なもの)		浄化槽工事	浄化槽工事	浄化槽工事		
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%)	19.1
総コスト(A+B)		22,750	22,750	22,750	総コスト計	68,250
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
下水道事業債		地方債				90~100%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 上下水道などの整備
施策	⑯ 地域に適した手法で下水道を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	農業集落排水事業			担当部課	上下水道部	下水道課										
事業目的	1. 農村地域における環境・衛生面の改善 2. 公共用水域における水質汚濁の防止			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	市が事業主体で農業振興地域内(一体的に整備することが妥当な地域を含む。)の農村集落の下水道整備を行う。 ・整備地区数 7地区 ・計画面積 323ha ・計画戸数 1,848戸 ・計画人口 7,780人			進捗状況・現状	平成9年度から事業に着手し、7地区のうち4地区が整備済みで3地区の一部を供用開始しながら、3地区を整備中である。また、平成23年度から長糸及び怡土地区の整備完了区域については、公共下水道へ接続した。											
事業期間	平成9年度～平成32年度(24年間)			会計種類	公営企業会計											
総事業費	5,760,400	千円	(うち市予算化分) 5,760,400	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>41</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	41	1	1	1	
款	項	目	細目	細々目												
41	1	1	1													
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
農村地域における生活者	市民の衛生面改善	整備面積(ha)		0	233	323										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	70,000	95,000	95,000	260,000	
	県支出金	4,000	4,000	4,000	12,000	
	地方債	84,500	107,000	107,000	298,500	
	その他				0	
	一般財源	13,500	16,000	16,000	45,500	
事業費(A)		172,000	222,000	222,000	616,000	
事業費内訳(主なもの)		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		2.5	2.5	2.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		21,750	21,750	21,750	人件費割合(%)	9.6
総コスト(A+B)		193,750	243,750	243,750	総コスト計	681,250
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
汚水処理施設整備交付金	国庫支出金	汚水処理施設整備交付金要綱			50	
下水道事業債	地方債				90～100	
福岡県農村整備総合事業補助金	県支出金	福岡県農村整備総合事業実施要綱			40	

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(6) 防災・防犯体制の確立
施策	⑰ 地域防災力を強化する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	防災資機材配備事業				担当部課	危機管理部	危機管理課			
事業目的	災害時要援護者への避難支援及び自主防災組織による避難活動が確実かつ円滑に行われるよう、防災資機材の配備を進め、地域防災力の強化を図る。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	災害時の避難支援、物資搬入のためのリヤカーを各公民館に各1台追加配備(H23年度、24年度で25台配備済)				進捗状況・現状	①災害時要援護者の避難支援のため、平成23年度に各公民館に各1台(16台)を配備している。平成24年度に9台(姫島含む)を追加配備している。 ②災害時避難誘導のためのハンドマイク配備(H24年度、25年度で各行政区に各2台を配備済)				
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	2,704	千円	(うち市予算化分) 2,704	千円	予算科目	款 9	項 1	目 5	細目 1	細々目 17
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	災害時要援護者への避難支援の強化		要援護者支援のためのリヤカーの数(台)		16	25		33		

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	968			968	
事業費(A)		968	0	0	968	
事業費内訳(主なもの)		リヤカー(8台)				
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	72.9
総コスト(A+B)		3,578	0	0	総コスト計	3,578
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(6) 防災・防犯体制の確立
施策	⑰ 地域防災力を強化する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	災害時支援物資備蓄事業				担当部課	危機管理部	危機管理課			
事業目的	災害に備えて、市民の備蓄を補充するため、地震被害想定における最大避難者数(4,400人)を基準に備蓄食料の整備を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	最低限必要な水、白米等の備蓄(4,400人×1日分) ⇒4,506千円 平成25年度;2,253千円(4,506千円×1/2) 平成26年度;2,253千円(4,506千円×1/2)				進捗状況・現状	災害時の物資等の確保のため、企業と協力協定を締結し、優先的な供給を受けることとしている。 しかしながら、万が一の場合、輸送手段の確保や100%物資の提供を受ける確約は無く、最低限の市独自の食料備蓄が必要であり、25年度、26年度で想定最大避難者数(4,400人)の食料備蓄を行う。				
									事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)
総事業費	4,571	千円	(うち市予算化分) 4,571	千円	予算科目	款 9	項 1	目 5	細目 1	細々目 18
会計種類					会計種類	一般会計				
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	災害時の備蓄体制強化		想定最大避難者数の水・白飯備蓄食数(食)		0	6,600 (2,200人の1日分)		13,200 (4,400人の1日分)		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	2,318			2,318	
事業費(A)		2,318	0	0	2,318	
事業費内訳(主なもの)		水、白米購入				
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	53.0
総コスト(A+B)		4,928	0	0	総コスト計	4,928
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付 税措置率等

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(6) 防災・防犯体制の確立
施策	⑰ 地域防災力を強化する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	姫島福祉センター原子力災害対策改修事業			担当部課	危機管理部	危機管理課										
事業目的	原子力災害時に時化等により即時避難が困難な姫島住民の一時的な屋内退避施設を確保するため、姫島福祉センターに放射線防護機能を備えた設備を整備する。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	○基本設計、実施設計委託 ○工事内容 ・気密性を高めるための窓枠部分の補強 ・放射性物質除去フィルターの設置 ・天井裏にダクトを設置 ・非常用発電機の設置 など			進捗状況・現状	○国の平成25年度補正予算において、原子力災害対策施設整備費補助金が措置されている。 ○姫島(離島)に放射線防護機能を備えた屋内退避施設がない。											
事業期間	平成26年度(1年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	200,000	千円	(うち市予算化分) 200,000	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>9</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>101</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	9	1	5	101	1
款	項	目	細目	細々目												
9	1	5	101	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
姫島住民	原子力災害時における安全な避難	放射線防護設備の設置(%)		0	0	100										

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	200,000			200,000	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源				0	
事業費(A)		200,000	0	0	200,000	
事業費内訳(主なもの)		基本設計・実施設計委託費、工事費、旅費				
従事職員数(人)		0.7	0	0	平均人件費	8,700
人件費(B)		6,090	0	0	人件費割合(%)	3.0
総コスト(A+B)		206,090	0	0	総コスト計	206,090
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
原子力災害対策施設整備費補助金		県支出金	原子力災害対策施設整備費補助金交付要綱			100%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(6) 防災・防犯体制の確立
施策	⑱ 常備消防施設などを充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	消防・救急無線デジタル化事業			担当部課	消防本部	警防課										
事業目的	消防・救急無線のデジタル化に伴う整備を行う。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	国の電波法関係審査基準が改正され、アナログ無線の使用期限制限により、全国の消防本部がデジタル無線へ移行を行うための共通波・活動波の整備 平成24年度 基本・実施設計 5,670,000円 平成25年度 工事請負費 121,380,000円 平成26年度 工事請負費 91,035,000円 平成27年度 工事請負費 91,035,000円 計 309,120,000円			進捗状況・現状	現用のアナログ無線の使用期限(平成28年5月31日) <進捗状況> 平成24年度:基本設計・実施設計完了 平成25年度:工事請負契約締結(工事着手)											
事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	309,120	千円	(うち市予算化分) 309,120	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>9</td><td>1</td><td>6</td><td>1</td><td>3</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	9	1	6	1	3
款	項	目	細目	細々目												
9	1	6	1	3												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民	安心安全な居住生活	消防救急無線のデジタル整備率(%)		0	0	100										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債	91,000	91,000		182,000	
	その他				0	
	一般財源	35	35		70	
事業費(A)		91,035	91,035	0	182,070	
事業費内訳(主なもの)		工事請負費	工事請負費			
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%)	2.8
総コスト(A+B)		93,645	93,645	0	総コスト計	187,290
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
緊急防災・減災事業債		地方債	緊急防災・減災事業(充当率100%)			70%

基本目標 4 快適に暮らすことができる安全・安心のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(6) 防災・防犯体制の確立
施 策	⑱ 常備消防施設などを充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	消防団訓練服購入事業			担当部課	消防本部	警防課										
事業目的	全消防団員・消防委員会等の訓練服(夏服)を購入する。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	全消防団員・消防委員会・市執行部1,017着の訓練服(夏服)を購入する。 消防団員 995人 消防委員会 17人 市執行部 3人 市議会 2人 計 1,017着			進捗状況・現状	現在貸与している訓練服は、冬服であり、夏場の訓練等に支障が出ている。											
事業期間	平成26年度～平成26年度(1年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	9,996	千円	(うち市予算化分) 9,996	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>9</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td>12</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	9	1	2	1	12
款	項	目	細目	細々目												
9	1	2	1	12												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民	消防団活動の充実	消防団夏服訓練服の整備率(%)		0	0	100										

【事業費について】

		(単位:千円)					
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	9,996			9,996		
事業費(A)		9,996	0	0	9,996		
事業費内訳(主なもの)		消耗品費					
従事職員数(人)		0.1			<table style="font-size: small;"> <tr> <td>平均人件費</td> <td style="text-align: right;">8,700</td> </tr> </table>	平均人件費	8,700
平均人件費	8,700						
人件費(B)		870	0	0	<table style="font-size: small;"> <tr> <td>人件費割合(%)</td> <td style="text-align: right;">8.0</td> </tr> </table>	人件費割合(%)	8.0
人件費割合(%)	8.0						
総コスト(A+B)		10,866	0	0	<table style="font-size: small;"> <tr> <td>総コスト計</td> <td style="text-align: right;">10,866</td> </tr> </table>	総コスト計	10,866
総コスト計	10,866						
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等		

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	③ 市民参画・協働型のまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	いとしまシンボル普及事業				担当部課	経済振興部	シティセールス課				
事業目的	市のイメージキャラクター及びイメージソングを活用し、市のイメージアップやPRを行い、農林水産物、観光、地域の活性化につなげる。				事業主体	糸島市					
					実施方法	一部委託					
事業内容	<p>・いとゴンをイベントや施設などに派遣。市内外の企業、イベント等に訪問し、PRを行うことでファンやグッズを増やす。同時にHP、ブログを活用し、ネット上でも「いとゴン」と触れ合うことができる体制を継続する。いとゴンダンスのCD・振り付け及び絵本を活用し、子どもへの啓発を図る。</p> <p>・H25年度に作成したイメージソングのコーラス、楽団用の楽譜の、団体への普及を図る。</p>				進捗状況・現状	<p>イメージキャラクターは、平成24年度に福岡県緊急雇用創出事業を活用し、いとゴンの派遣、HP・ブログの制作を行った。</p> <p>平成25年度は、平成24年度に整えた体制のもとに、いとゴンの普及に努めている。</p> <p>イメージソングは、平成24年度に市民協働でデザインしたCDを発売し、記念イベントを2回開催。平成25年度は、コーラス用と楽団用の楽譜を作成し、普及に努めている。</p>					
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	16,309	千円	(うち市予算化分)	16,309	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						2	1	7	700	21	
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
市民	地域経済の活性化、市民の郷土愛の醸成など		いとゴンの認知度(%) イメージソングの認知度(%)		20 20	90(推定値) 20(推定値)		95 80			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	4,897	4,897		9,794		
事業費(A)		4,897	4,897		9,794		
事業費内訳(主なもの)		委託料、消耗品	委託料、消耗品				
従事職員数(人)		0.2	0.2	0	平均人件費	8,700	
人件費(B)		1,740	1,740	0	人件費割合(%)	26.7	
総コスト(A+B)		6,637	6,637		総コスト計	13,274	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	③ 市民参画・協働型のまちづくりを推進する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	福岡マラソン実施事業				担当部課	企画部	経営企画課			
事業目的	スポーツの振興と地域の活性化を図り、「福岡・糸島」地域一帯の魅力を高めることを目的に「福岡マラソン(仮称)」を開催する。 併せて、大会を盛り上げ、糸島市を積極的にPRするために、糸島市独自の事業を展開する。				事業主体	福岡マラソン糸島協力会(仮称)				
					実施方法	補助				
事業内容	福岡市都心部をスタートし、糸島市でフィニッシュする市民参加型フルマラソンを開催する。 大会に合わせて、糸島市独自にイベントやおもてなし事業を実施する。 実施時期 平成26年11月9日 種目 フルマラソン及び5キロ 定員 フルマラソン 10,000人～ 5キロ 2,000人～				進捗状況・現状	平成25年5月 福岡マラソン事務局設置 平成25年10月 実行委員会設置 平成26年1月 福岡マラソン糸島協力会準備委員会設置				
						事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)			会計種類
総事業費	33,000	千円	(うち市予算化分) 33,000	千円	予算科目	款 2	項 1	目 7	細目 23	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	一体感の醸成		ボランティアの参加人数(人)		0	0		1,000		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	13,000	10,000	10,000	33,000		
事業費(A)		13,000	10,000	10,000	33,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	19.2	
総コスト(A+B)		15,610	12,610	12,610	総コスト計	40,830	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	③ 市民参画・協働型のまちづくりを推進する
重点プロジェクト	校区まちづくり推進プロジェクト

【事業の内容】

事業名	市民提案型まちづくり事業				担当部課	企画部	地域振興課			
事業目的	NPOやボランティアの持つ専門性、迅速性を活かして地域の課題解決を図ることを目的に、市内で活動する団体が独自の発想を持って提案する事業で、協働のまちづくりと団体の育成、充実につながるものについて補助する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	補助				
事業内容	【事業内容】 NPO・ボランティア団体、市民グループ等が自主的に取り組むものうち、地域の活性化や地域の課題解決に向けて、市民の自由な発想を生かした多様で効果的かつ効率的なサービスを提供する市民ニーズを捉えた事業について助成 【補助対象者】 営利活動、政治活動または宗教活動を目的とせず、市内に事務所を有し活動するもの 【補助金の額】 1事業50万円以内で予算の範囲内の団体に補助				進捗状況・現状	平成24年度は、18団体(5,937千円)の提案があり、16団体(3,982千円)に交付。 平成25年度は、16団体(5,819千円)の提案があり、12団体(3,281千円)に交付。 公開プレゼンテーションは、各団体の情報発信、情報共有の効果があり、市民活動の促進にもつながった。				
						事業期間	平成 22年度 ～ 平成27年度(6年間)		会計種類	一般会計
総事業費	20,826	千円	(うち市予算化分) 20,826	千円	予算科目	款 2	項 1	目 7	細目 10	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
糸島市で活動するNPO、ボランティア等の市民	NPO、ボランティア団体等の育成・充実		交付団体数(団体)		0	54		80		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	3,609	3,609		7,218		
事業費(A)		3,609	3,609	0	7,218		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金				
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%)	42.0	
総コスト(A+B)		6,219	6,219	0	総コスト計	12,438	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
		その他	糸島市市民提案型まちづくり事業補助金交付規程				

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 協働のまちづくりの推進
施策	⑤ いとしま共創プラン（小学校区を核とした地域主権のまちづくり）を進める
重点プロジェクト	校区まちづくり推進プロジェクト

【事業の内容】

事業名	校区まちづくり推進事業		担当部課	企画部	地域振興課			
事業目的	地域にある課題の解決や地域資源を活用したまちづくりを行うため、小学校区を単位とする地域コミュニティの振興を図る。		事業主体	各校区運営委員会等				
			実施方法	補助				
事業内容	<p>長期総合計画の重点プロジェクトである校区まちづくり事業を推進するために、各校区で計画した事業で、事業の継続性・発展性があるもの、校区の課題解決につながるもの、魅力ある資源や人材を活用するものについて人的・財政的支援を行う。</p> <p>①財政的支援 校区まちづくり推進事業補助 1校区100万円(補助率90%)</p> <p>②人的支援 市職員は、校区のまちづくりをサポートする。</p>		進捗状況・現状	<p>全校区でまちづくり計画が策定済。現在、実践活動、施設等整備事業を実施中。平成24年度は、実践事業・15校区52事業で23,962千円、施設等整備事業・13校区18事業で30,145千円を交付。平成25年度第1回事業審査会では、11校区35事業の申請があり、24,695千円を交付。校区支援体制では、平成25年度91人体制で積極的に支援している。</p>				
事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	197,694	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
				2	1	7	11	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値			
市民	地域コミュニティの強化	<p>①全校区での事業実施(校区)【平成22年度～平成25年度】</p> <p>②地域団体等が行う事業数(全校区の事業数)【平成26年度～平成27年度】</p>	①0 ②0	①15 ②0	①15 ②90			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	15,075	15,075		30,150
事業費(A)		15,075	15,075	0	30,150
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%) 14.8
総コスト(A+B)		17,685	17,685	0	総コスト計 35,370
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 生涯学習機会の充実
施策	⑦ 図書館サービスを充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	図書館等教育関連施設整備事業				担当部課	教育部	生涯学習課			
事業目的	九州電力(株)旧前原営業所跡地を活用し、糸島市図書館及び教育関連施設(教育センター、教育相談室、適応指導教室)を開設する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	<p>【平成25年度】公有財産購入、実施設計業務委託、建築確認申請</p> <p>【平成26年度】建設工事、外構工事、監理業務委託、各種申請、移動図書館図書資料運搬業務委託、備品・消耗品購入</p> <p>【平成27年度】本館既存家具移設工事、本館図書資料運搬業務委託、サーバー移設業務委託、消耗品費</p>				進捗状況・現状	<p>【平成25年度】公有財産購入、実施設計、建築確認申請を行う。</p> <p>【平成26年度】建設工事、外構工事、監理業務委託、移動図書館図書資料の移設、備品・消耗品の購入を行う。</p> <p>【平成27年度】本館既存家具移設工事、本館図書資料移設、サーバーの移設を行う。</p>				
						事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)			
総事業費	484,003	千円	(うち市予算化分)	千円	会計種類	一般会計				
			484,003			予算科目	款	項	目	細目
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	図書館サービス及び教育関連施設の充実		図書館貸出冊数増(冊)		—	貸出冊数 476,686 (23年度)		貸出冊数 572,000 (28年度)		

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	190,984	6,094		197,078	
	県支出金				0	
	地方債	171,700	5,400		177,100	
	その他				0	
	一般財源	41,684	1,094		42,778	
事業費(A)		404,368	12,588		416,956	
事業費内訳(主なもの)		建設工事、外構工事、監理委託、消耗品・備品購入、移動図書館図書資料運搬委託、臨時職員賃金、検査手数料	既存家具移設工事、本館図書資料運搬委託、サーバー移設委託、消耗品費、臨時職員賃金			
従事職員数(人)		1	1		平均人件費 8,700	
人件費(B)		8,700	8,700	0	人件費割合(%) 4.0	
総コスト(A+B)		413,068	21,288	0	総コスト計 434,356	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱			50%
地域活性化事業債		地方債	地域活性化事業債要綱 起債対象内経費を面積按分(図書館:教育施設=83:17)太陽光発電工事は除く			90%
公共等事業債		地方債	教育関連施設分			90%

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(2) 生涯学習機会の充実
施 策	⑨ 公民館施設を充実させる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	旧波多江公民館解体事業			担当部課	教育部	生涯学習課										
事業目的	市内の校区公民館は、1校区1館を基本に設置しており、今回、波多江公民館の建替えにより旧公民館を解体し、学校施設用地として整備を図る。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	建物解体 一式			進捗状況・現状	平成25年度に波多江公民館建築工事がしゅん工。											
事業期間	平成26年度(1年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	11,232	千円	(うち市予算化分) 11,232	千円	予算科目	<table style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>10</td><td>4</td><td>3</td><td>140</td><td>101</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	10	4	3	140	101
款	項	目	細目	細々目												
10	4	3	140	101												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値											
波多江校区民	公民館の移転後、学校施設用地として利用される	26年度中にしゅん工(年月日)	26年度に着工する	—	26年度中にしゅん工させる											

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	11,232			11,232	
事業費(A)		11,232	0	0	11,232	
事業費内訳(主なもの)		工事費				
従事職員数(人)		1			平均人件費	8,700
人件費(B)		8,700	0	0	人件費割合(%)	43.6
総コスト(A+B)		19,932	0	0	総コスト計	19,932
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑯ 文化財の保護を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	埋蔵文化財発掘調査事業				担当部課	教育部	文化課			
事業目的	伊都国の拠点集落である三雲・井原遺跡をはじめとする市内の重要遺跡を保護し、史跡指定、整備活用を行うため、発掘調査を実施し、その成果を基に調査研究を行い遺跡の実態を解明する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	重機により遺跡が存在する深さまで表土を除去し、作業員を投入し、人力により遺構検出、掘り下げを行う。その後、遺跡の測量、実測、写真撮影を行い、出土品を取り上げ、埋め戻す。取り上げた出土品は復元室において、洗浄、ナンバーリング、接合復元作業を行い、必要に応じて実測、写真撮影を行う。				進捗状況・現状	H22年度;三雲ヤリミノ地区・三雲南小路地区・井原ヤリミノ地区・井田原開古墳・上深江海老の峯遺跡発掘調査				
						H23年度;三雲南小路地区・三雲屋敷地区・志登松本遺跡発掘調査、三雲地区測量基準点設置 H24年度;三雲南小路・屋敷地区発掘調査				
事業期間	昭和54年度～平成41年度(51年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	801,496	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			801,496			10	4	5	2	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
市民、文化財研究者、歴史愛好者	重要遺跡の実態の解明	重要遺跡の調査報告書(冊)			0	7		10		

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	8,000	5,000	5,000	18,000
	県支出金	300	200	200	700
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	7,700	4,800	4,800	17,300
事業費(A)		16,000	10,000	10,000	36,000
事業費内訳(主なもの)		賃金 委託料 使用料および賃借料	賃金 委託料 使用料および賃借料	賃金 委託料 使用料および賃借料	
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費 8,700
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%) 22.1
総コスト(A+B)		20,350	14,350	14,350	総コスト計 49,050
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
国庫補助金	国庫支出金	文化財保存事業費関係補助金交付要綱(国宝重要文化財等保存整備費補助金)			50%
県費補助金	県支出金	福岡県文化財保護事業補助金交付要綱(福岡県文化財保護事業補助金)			15%(限度額300千円)

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑩ 文化財の保護を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	史跡等公有化事業				担当部課	教育部	文化課			
事業目的	市民の財産であり文化資源である国指定史跡を将来的に史跡公園として整備するために指定地内の民有地を公有化する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	史跡指定地内の民有地の土地買上げ。不動産の鑑定評価額をもとに土地及び建物補償費を算出し、地権者と用地買収交渉を行い、正常価格内で土地を買上げを行う。公有化の進展にあわせ、史跡整備の実施計画・設計を行い、将来的に史跡公園として整備する。				進捗状況・現状	H22年度 新町支石墓群用地買上 H23年度 新町支石墓群用地買上、曾根遺跡群用地買上 H24年度 新町支石墓群用地買上、曾根遺跡群用地買上、怡土城跡用地買上				
						会計種類	一般会計			
事業期間	平成19年度～平成33年度(15年間)				予算科目	款	項	目	細目	細々目
総事業費	606,539	千円	(うち市予算化分)	606,539	千円	10	4	5	2	2
						受益者				
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		245,591.77	265,005.34	289,591.77			
市民、文化財研究者、歴史愛好者	国指定史跡が史跡が保存されること		史跡の公有化面積(m ²)							

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	36,728	39,677	39,484	115,889	
	県支出金	1,182	1,920	1,871	4,973	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	8,000	8,000	8,000	24,000	
事業費(A)		45,910	49,597	49,355	144,862	
事業費内訳(主なもの)		不動産購入費 鑑定費用 移転補償費	不動産購入費 鑑定費用	不動産購入費		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	2.8
総コスト(A+B)		47,650	51,337	51,095	総コスト計	150,082
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
国庫補助金		国庫支出金	文化財保存事業費関係補助金交付要綱(史跡購入費補助金)			80%
県費補助金		県支出金	福岡県文化財保護事業補助金交付要綱(福岡県文化財保護事業補助金)			8%(限度額1,200千円)

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑯ 文化財の保護を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	高祖神社社殿修理事業	担当部課	教育部	文化課	
事業目的	福岡県指定有形文化財「高祖神社本殿」の修理事業を実施し、文化財の保存を図る。	事業主体	高祖神社		
		実施方法	補助		
事業内容	高祖神社が実施する社殿修理事業に補助を行う。 県費補助 50% (補助対象限度額10,000千円) 市費補助 25% (補助対象限度額 県費補助対象額と同じ)糸島市文化財保護事業等補助金交付規程	進捗状況・現状	高祖神社社殿は平成24年3月に福岡県指定有形文化財に指定されたが、屋根等の傷みが激しく修理が必要である。このため高祖神社が事業主体となって県費補助を受けて修理事業が実施される。 平成25年度:防災設備工事、修理工事設計		
事業期間	平成25年度～平成28年度(4年間)	会計種類	一般会計		
総事業費	83,255 千円 (うち市予算化分) 9,256 千円	予算科目	款	10	
			項	4	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
市民	高祖神社本殿が保存される	修理事業の実施	未実施	未実施	修理完了

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	(5,000)	(5,000)	(5,000)	(15,000)
	地方債				0
	その他	(17,665)	(17,665)	(17,665)	(52,995)
	一般財源	2,500	2,500	2,500	7,500
事業費(A)		(22,665) 2,500	(22,665) 2,500	(22,665) 2,500	(67,995) 7,500
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	
従事職員数(人)		0.05	0.05	0.05	平均人件費 8,700
人件費(B)		435	435	435	人件費割合(%) 14.8
総コスト(A+B)		2,935	2,935	2,935	総コスト計 8,805
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
福岡県文化財保護事業補助金	県支出金	福岡県文化財保護事業補助金交付要綱 (福岡県文化財保護事業補助金)			50%(限度額 10,000千円)

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑰ 文化施設を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	伊都国歴史博物館改修工事	担当部課	教育部	文化課
事業目的	伊都国歴史博物館北側棟(旧館)は、昭和62年に開館した施設であり、建設後、26年が経過し、施設の老朽化が進んでいる。特に冷暖房空調はその効果を発揮していない状況であるため、全面的な改修工事を実施する。	事業主体	糸島市	
		実施方法	直営	
事業内容	全面改修 設計監理 熱源機器更新工事 館内空調機器更新工事 館内冷温水配管更新工事	進捗状況・現状	平成24年度の熱源機の更新により、冷暖房の効果が向上しているが、十分ではない。(冷房では28度、暖房では14度程度。)	
事業期間	平成 24年度 ~ 平成26年度(3年間)	会計種類	一般会計	
総事業費	41,669 千円 (うち市予算化分) 41,669 千円	予算科目	款 10	項 4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	目 7	細目
施設利用者	施設利用環境の向上	館内冷温水配管更新工事 (%)	細目	細々目
		事業開始時	現在地	最終目標値
		0	78	100

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	8,413			8,413
事業費(A)		8,413		0	8,413
事業費内訳(主なもの)		工事費			
従事職員数(人)		1			平均人件費 8,700
人件費(B)		8,700	0	0	人件費割合(%) 51.5
総コスト(A+B)		16,880	0	0	総コスト計 16,880
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(5) 文化・芸術の創造
施策	⑰ 文化施設を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	伊都文化会館改修工事				担当部課	教育部	文化課				
事業目的	文化・芸術の活動及び発表の場の拠点である。伊都文化会館は、竣工より27年が経過しており、各所に劣化がみられる。会場の運営に支障をきたさないように事前に改修を行い、市民に良好で安全な施設を提供する。				事業主体	糸島市					
					実施方法	直営					
事業内容	多くの設備が修繕周期を過ぎ、部分修繕で対応しているが、不具合が出ているものや、経年劣化が激しいものを計画的に改修を行う。 主なものとして舞台設備の更新(床張替え、照明設備の更新)空調設備の更新(研修棟、ホール棟)、外壁の改修、内装の改修を行う。				進捗状況・現状	平成25年度	受電設備更新 他				
						平成24年度	研修棟空調熱源改修				
事業期間	平成9年度～平成30年度(22年間)				会計種類	一般会計					
						平成23年度	諸幕・ワイヤーロープ取替				
総事業費	281,845	千円	(うち市予算化分)	281,845	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							10	4	11	1	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地		最終目標値			
市民	市民の文化活動を支えることができる文化施設の維持	大規模改修実施数(箇所)			5	8		25			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	2,840	69,041	69,041	140,922		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	2,841	69,041	69,041	140,923		
事業費(A)		5,681	138,082	138,082	281,845		
事業費内訳(主なもの)		詳細設計	工事費	工事費			
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費	8,700	
人件費(B)		8,700	8,700	8,700	人件費割合(%)	12.2	
総コスト(A+B)		14,381	146,782	146,782	総コスト計	307,945	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
社会資本整備総合交付金(リノベーション事業)		国庫支出金	社会資本整備総合交付金要綱			50%	

基本目標5 みんなの力で進める協働のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(6) 九州大学との交流の推進
施策	㊹ 大学生、留学生、研究者への情報提供、生活環境整備、交流促進を図る
重点プロジェクト	九州大学を生かした地域づくりプロジェクト

【事業の内容】

事業名	九州大学連携交流事業				担当部課	経済振興部	学研都市づくり課			
事業目的	市民が主体的に行う九州大学との連携交流及び学生が地域で生きいきと活動する事業に対し補助金を交付し、九州大学との交流機会の増大を図り、相互理解を深める。				事業主体	市民				
					実施方法	補助				
事業内容	九州大学と地域の交流を目的とした事業に対して補助金を交付 【市が指定する事業】 ・ウェルカムワールド事業(留学生等との交流など) ・次世代育成支援事業(糸島を担う人材の育成など) 【市民団体提案事業】 ・九大と連携する先進的な取組、地域の要望など 【学生団体提案事業】 ・学生団体が提案する市民との連携による先進的な取組など				進捗状況・現状	平成22年度5事業 (ウエルカム1、次世代2、提案2) 平成23年度11事業 (ウエルカム3、次世代5、提案3) 平成24年度15事業 (ウエルカム4、次世代8、提案3) 平成25年度(1月末現在)13事業 (ウエルカム3、次世代6、市民2、学2)				
						会計種類	一般会計			
事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	6,199	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			6,199			2	1	7	8	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	九州大学との交流機会の増		補助事業数(事業)		延べ5事業	延べ40事業		延べ70事業		

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	1,550	1,550		3,100
事業費(A)		1,550	1,550	0	3,100
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		
従事職員数(人)		0.4	0.4		平均人件費 8,700
人件費(B)		3,480	3,480	0	人件費割合(%) 69.2
総コスト(A+B)		5,030	5,030	0	総コスト計 10,060
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等

基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 行財政改革の推進
施 策	② 効率的な行政運営を行う
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	庁舎等改修事業	担当部課	総務部	管財契約課			
事業目的	平成27年4月1日の庁舎統合のために本庁舎内を改修する。併せて、支所廃止後の二丈及び志摩庁舎の有効活用のために改修工事を行う。	事業主体	糸島市				
		実施方法	直営				
事業内容	平成27年4月1日の庁舎統合時には、二丈庁舎に設置してある農林水産部及び志摩庁舎に設置してある教育部を本庁舎に迎え入れることになるが、現状では、本庁舎内に余剰スペースがないため、書庫、会議室等を改修し、執務スペースを確保する。 また、支所廃止後の二丈及び志摩庁舎の有効活用のために改修工事を行う。	進捗状況・現状	新市基本計画では、消防本部を除くすべての機能を本庁舎に集約することとなっている。 集約する場合、現在の本庁舎の余剰スペースに農林水産部及び教育部を迎え入れることができない。				
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)	会計種類	一般会計				
総事業費	366,475 千円 (うち市予算化分) 366,475 千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			2	1	6	7	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値		
糸島市 市民	分庁方式解消による行政効率の向上 市民サービスの充実	対象施設の工事完了 (対象施設の利用開始)(%)	0	0	100 (利用開始)		

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金		46,086	64,117	110,203
	県支出金				0
	地方債	71,600	67,600	86,500	225,700
	その他				0
	一般財源	10,503	10,392	9,677	30,572
事業費(A)		82,103	124,078	160,294	366,475
事業費内訳(主なもの)		委託料 工事請負費 備品購入費	工事請負費 備品購入費 実施設計業務委託費	工事請負費	
従事職員数(人)		1	1	1	平均人件費 8,700
人件費(B)		8,700	8,700	8,700	人件費割合(%) 6.6
総コスト(A+B)		90,803	132,778	168,994	総コスト計 392,575
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等
社会資本総合整備交付金	国庫支出金	社会資本総合整備交付金要綱(二丈・志摩庁舎改修分)			40%
合併推進債(充当率:90%)	地方債	地方債同意等基準			40%

基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 行財政改革の推進
施策	② 効率的な行政運営を行う
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	庁用自動車購入事業		担当部課	総務部	管財契約課
事業目的	庁用自動車(公用車)の経年劣化が全体的に進んでいる為、計画的に更新していくことにより、維持管理費を抑制し、車両事故等を未然に防止する。		事業主体	糸島市	
			実施方法	直営	
事業内容	当課において、全公用車の稼働状況等の調査を行い、これを点数化し、点数の高い公用車から計画的に更新していく。 また、平成27年4月に庁舎を統合する予定であり、平成28年度以降については、公用車の総台数も含めて、抜本的に計画を見直す予定である。		進捗状況・現状	購入年からかなりの年数を経過して使用中の公用車(最長で20年経過)や総走行距離が16万kmを超えている公用車をも使用している現状がある。 今のところ、車両が原因となる重大な事故は発生していないが、これらを未然に防止するためにも、公用車を買換える必要がある。	
事業期間	平成26年度～平成27年度(2年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	4,594	千円	(うち市予算化分)	4,594	千円
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
糸島市	維持管理費の抑制 車両事故の防止 行政効率の向上	買換済公用車の割合(%)	0	0	100 (58台)

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	2,300	2,294		4,594
事業費(A)		2,300	2,294	0	4,594
事業費内訳(主なもの)		公用車購入費(2台)	公用車購入費(2台)		
従事職員数(人)		1	1		平均人件費 8,700
人件費(B)		8,700	8,700		人件費割合(%) 79.1
総コスト(A+B)		11,000	10,994		総コスト計 21,994
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等

基本目標 6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政 策	(1) 行財政改革の推進
施 策	③ 市民ニーズに的確・迅速に対応できる職員・組織をつくる
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事 業 名	政策企画研修事業「いとしま政策企画塾」	担当部課	総務部	人事課	
事業目的	職員の政策形成能力の向上を図るとともに、各業務における政策形成の核となる職員を育成する。	事業主体	糸島市		
		実施方法	直営		
事業内容	専任講師の指導のもと、糸島市が抱える地域課題を研究テーマに設定し、その課題解決のための政策立案実習を通して、職員の政策形成能力の向上と実践力を習得する。 研修受講職員は18人とし、5月から2月までの間の20日程度を研修日として、うち13日は専任講師から講義や指導・助言を受け、研究テーマの調査研究活動を行う。 最終的には、研修テーマに対する調査研究活動の成果発表の場を設け、市長をはじめ、市幹部、関係課等に政策提言を行う。	進捗状況 ・ 現状	平成25年度から、新規職員研修事業として、政策企画研修「いとしま政策企画塾」を開講し、職員の政策形成能力の向上に向けた人材育成を行っている。 平成26年度も事業を継続し、職員の政策形成能力の向上を図る。		
事業期間	平成26年度(1年間)	会計種類	一般会計		
総事業費	1,300 千円 (うち市予算化分) 1,300 千円	予算科目	款 2	項 1	目 1 細目 2 細々目 4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
職員	政策形成能力の向上	研修受講職員数(人)	18	18	36

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	1,300			1,300
事業費(A)		1,300	0	0	1,300
事業費内訳(主なもの)		講師謝礼 旅費			
従事職員数(人)		0.5			平均人件費 8,700
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%) 77.0
総コスト(A+B)		5,650	0	0	総コスト計 5,650
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付 税措置率等

基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 行財政改革の推進
施策	⑤ 市税などの収納率を向上させて自主財源を確保する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	生活改善事業による収納率向上事業				担当部課	市民部	収税課										
事業目的	ファイナンシャル・プランナーによる滞納者への生活改善の助言・指導により、収納率の向上を図る。また、併せて、職員へのライフプラン型の滞納整理術の指導を委託する。				事業主体	糸島市											
					実施方法	全面委託											
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の納税相談日の開設及び電話での個別相談 ・職員への生活改善指導研修 委託料 648,000*3年=1,944,000				進捗状況・現状	平成25年6月時点で、合併からの3年間で順調に市税及び国保税の滞納繰越を縮小してきたが、まだ、10億1,600万円の滞納繰越額があり、100万円以上の滞納者も200人(社)以上となっている。											
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)				会計種類	一般会計											
総事業費	1,944	千円	(うち市予算化分)	1,944	千円	予算科目	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>7</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	2	2	2	2	7
款	項	目	細目	細々目													
2	2	2	2	7													
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値	最終目標値										
納税者	市税等滞納繰越の徴収による自主財源の確保	市税等滞納繰越額の縮小(収納額)(千円)			滞納繰越額 1,016,000	滞納繰越額 1,016,000	滞納繰越額 600,000										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	648	648	648	1,944		
事業費(A)		648	648	648	1,944		
事業費内訳(主なもの)		委託料	委託料	委託料			
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	57.3	
総コスト(A+B)		1,518	1,518	1,518	総コスト計	4,554	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 行財政改革の推進
施策	⑥ 九州大学の知的財産を活用し、地域課題・行政課題などの解決を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	九州大学連携研究助成事業				担当部課	経済振興部	学研都市づくり課				
事業目的	糸島市の地域課題及び行政課題の解決や、地域資源の掘り起こしを目的とし、九州大学が持つ知的資源を最大限に活用する。				事業主体	九州大学					
					実施方法	補助					
事業内容	①地域課題、行政課題の解決に資する研究、あるいは市にとって有益と判断される研究に対して100万円を上限として助成する。 ②選定委員会は、申請された研究を予算の範囲内で選定する。 ③選定された研究の成果で市にとって重要課題となるものは組織対応型連携へ移行し、九大と委託契約を締結して共同研究を行う。				進捗状況 ・ 現状	H22年度:6件500万円 H23年度:10件1,000万円 H24年度:7件600万円 H25年度:6件600万円					
						これまで、津波ハザードマップやラー麦を使用したラーメン、空き家プロジェクト、小水力発電などの成果をあげている。					
事業期間	平成22年度～平成27年度(6年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	38,790	千円	(うち市予算化分)	38,790	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							2	1	7	8	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
市民	地域課題の解決		延べ助成事業数(事業)		6	29		40			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	6,079	6,079		12,158	
事業費(A)		6,079	6,079	0	12,158	
事業費内訳(主なもの)		助成金 報償費	助成金 報償費			
従事職員数(人)		0.5	0.5		平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350	0	人件費割合(%)	41.7
総コスト(A+B)		10,429	10,429	0	総コスト計	20,858
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付 税措置率等

基本目標6 経営感覚を持った持続可能なまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 行財政改革の推進
施策	⑥ 九州大学の知的財産を活用し、地域課題・行政課題などの解決を図る
重点プロジェクト	九州大学を生かした地域づくりプロジェクト

【事業の内容】

事業名	組織対応型連携事業				担当部課	経済振興部	学研都市づくり課			
事業目的	連携助成金の交付を受けた研究のうち、市にとって有益と判断されるものは九大と契約を締結し、共同研究を行う。その研究成果を施策に結び付け、課題解決を実現化する。				事業主体	九州大学				
					実施方法	一部委託				
事業内容	①連携研究助成事業のうち、市が重要と判断した研究テーマを選定する。 ②九州大学に申請後、共同研究契約を締結 ③研究成果の事業化等による課題の解決				進捗状況・現状	平成24年度 ①津波ハザードマップとリスク評価の研究 ②地域政策デザイナー養成講座 平成25年度 ①食品加工センター(6次産業化)の研究 ②トクトックを活用した観光モデルの研究				
事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	19,012	千円	(うち市予算化分) 19,012	千円	予算科目	款 2	項 1	目 7	細目 8	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	地域課題の解決		助成事業数(事業)		2	4		10		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	5,006	5,006		10,012		
事業費(A)		5,006	5,006	0	10,012		
事業費内訳(主なもの)		委託料	委託料				
従事職員数(人)		0.5	0.5		平均人件費	8,700	
人件費(B)		4,350	4,350	0	人件費割合(%)	46.5	
総コスト(A+B)		9,356	9,356	0	総コスト計	18,712	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	活力ある高収益型園芸産地育成事業			担当部課	農林水産部	農業振興課
事業目的	園芸農業の生産額を増大し持続的発展を図るため、先進技術の導入や省力機械・施設等の整備を進め、収益性の高い園芸産地を育成する。 また、省エネルギー化推進、雇用型経営支援、6次産業化推進による規模拡大及び経営の安定を図る。			事業主体	認定農業者、農業生産法人、集落営農組織等	
				実施方法	補助	
事業内容	ハウス施設等の整備や省力機械、先進技術の導入、及び省エネ化、夏期高温対策など生産条件整備に対する補助。 【補助対象】 ■施設・設備・・・栽培・育苗ハウス、高設栽培施設、光合成促進装置、内張カーテン施設、自動換気施設、暖房機補助施設、循環扇、流通・加工施設等 ■機械・・・は種機、移植機、管理機、加工用機械等			進捗状況	■実施状況 H21実績:事業主体数 19件 H22 " : " 8件 H23 " : " 7件 H24 " : " 4件 H25 計画 : " 13件	
				現状		
事業期間	平成21年度～平成26年度（6年間）			会計種類	一般会計	
総事業費	308,635	千円	(うち市予算化分) 148,635	千円	予算科目	款 6 項 2 目 4 細目 2 細々目 2
	受益者	受益者の考えている価値	求められる成果（単位）	事業開始時	現在地	最終目標値
農業者	経営の安定	延べ事業実施主体数(件)	0	38	45	

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	50,000			50,000	
	地方債				0	
	その他	(55,000)			(55,000)	
	一般財源				0	
事業費(A)		(55,000) 50,000			(55,000) 50,000	
事業費内訳(主なもの)		補助金			()は受益者負担分	
従事職員数(人)		0.4			平均人件費	8,500
人件費(B)		3,400	0	0	人件費割合(%)	6.4
総コスト(A+B)		53,400	0	0	総コスト計	53,400
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
活力ある園芸産地育成対策補助金		県支出金	福岡県園芸農業等総合対策事業費補助金交付要綱(中山間地、JA、雇用型等)		50%以内	
同上		県支出金	同上(認定農業者等)		33%以内	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	農村環境整備事業			担当部課	農林水産部	農林土木課				
事業目的	農業振興、農村環境の改善のために、ため池及び農業用排水路等の整備改善を行う。			事業主体	糸島市					
				実施方法	直営					
事業内容	県単事業(補助4割)による農業用施設(水路、溜池、井堰等)の改良工事を行う。 地元負担を軽減するために高額となる工事を対象とする。 ・水路改良工事 ・井堰改良工事 ・溜池改良工事			進捗状況 ・ 現状	平成23年度井堰改良工事1箇所					
					平成24年度井堰改良工事1箇所 水路改良工事1箇所 溜池浚渫工事1箇所					
事業期間	平成23年度～平成30年度(5年間)			会計種類	一般会計					
総事業費	75,150	千円	(うち市予算化分) 40,650	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	6	1	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値				
農業生産者及び地元維持管理者	水路施設の維持管理に影響するため、非常に高い	要望箇所の実施数(箇所)		0	8	25				

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	6,000	6,000	6,000	18,000	
	地方債				0	
	その他	660	900	900	2,460	
	一般財源	8,370	8,130	8,130	24,630	
事業費(A)		15,030	15,030	15,030	45,090	
事業費内訳(主なもの)		水路・井堰・溜池等改良工事	水路・井堰・溜池等改良工事	水路・井堰・溜池等改良工事		
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%)	22.4
総コスト(A+B)		19,380	19,380	19,380	総コスト計	58,140
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
県支出金		県支出金	福岡県農村整備総合事業補助金交付要綱			40%
		その他	糸島市農漁業用施設工事分担金条例			10%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	市営土地改良事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	農業用排水路の改良、ため池の改修、井堰及び排水機場の修繕について計画的な整備と維持管理に努め農業生産基盤の安定を図る。				事業主体	土地改良区				
					実施方法	負担金				
事業内容	①維持管理適正化事業 国県補助60%、市40%を負担し、5年間積立を行い、事業を実施する。				進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 適正化 井堰 1箇所 排水機場 1箇所実施 非補助 井堰 2箇所 水路 2箇所 平成25年度実施予定 非補助 水路 1箇所				
						会計種類	一般会計			
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	34,631	千円	(うち市予算化分) 17,107	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	2	6	3	2
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
農業生産者及び地元維持管理者	水路施設の維持管理面に 当たるため、非常に高い		土地改良関連施設の要望箇 所の実施(箇所)		0	8		10		

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(1,740)	(420)	(420)	(2,580)	
	県支出金	(1,740)	(420)	(420)	(2,580)	
	地方債					
	その他	(56)	(56)	(56)	(168)	
	一般財源				0	
事業費(A)		(3,536)	(896)	(896)	(5,328)	
		1,992	672	672	3,336	
事業費内訳 (主なもの)		適正化事業3地区	適正化事業1地区	適正化事業1地区	()は国、県負担 及び受益者負担分	
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350	4,350	人件費割合(%)	79.6
総コスト(A+B)		6,342	5,022	5,022	総コスト計	16,386
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等
土地改良施設維持管理適正化 事業負担金		国庫支出金	土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱			事業費の30%
土地改良施設維持管理適正化 事業負担金		県支出金	土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱			事業費の30%
糸島市土地改良施設維持管理 適正化事業補助金		その他	糸島市土地改良施設維持管理適正化事業補助金交付規程			事業費の40%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	農地・水保全管理支払交付金事業				担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	近年の農業は、農村の高齢化や混住化が進行し、農地や農業用排水等の資源をこれまでどおり地域で適切に保全管理していくことが困難になってきている。そのため、地域住民が一体となって農地や農業用水等の資源を環境や景観に配慮しながら保全管理していく。				事業主体	福岡県農地・水環境保全協議会	
事業内容	平成24年から新たに5年間スタート。これまでは共同活動支援として、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理(水路の草刈・泥上げ・農道砂利補充等)と農村環境の保全向上(生物多様性保全・景観形成等)に取り組んできた。(共同活動支援交付金) 24年度からは老朽化が進む農地周りの水路施設等の長寿命化の取り組みや、水質・土壌などの高度な農地・水の保全活動への支援も行う。(向上活動支援交付金) 負担割合: 国50% 県25% 市25%				実施方法	負担金	
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)				進捗状況・現状	平成25年度から2団体追加 計65団体 前原地域:29組織 志摩地域:20組織 二丈地域:16組織 共同活動面積 継続 新規 計 田: 1,901ha 436ha 2,337ha 畑: 338ha 27ha 365ha 向上活動面積 田: 197ha 畑: 50ha	
総事業費	490,395	千円	(うち市予算化分) 123,880	千円	会計種類	一般会計	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値		
63地区(63組織)	農村環境への意識の向上	5年間事業を継続する(%)	100(63組織)	103(65組織)	100(63組織)		
予算科目	款	項	目	細目	細々目		
	6	2	6	12	1		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金	(49,490)	(49,490)	(49,490)	(148,470)	0	
	県支出金	(24,745)	(24,745)	(24,745)	(74,235)	0	
	地方債					0	
	その他					0	
	一般財源	24,745	24,745	24,745	74,235		
事業費(A)	(74,235) 24,745	(74,235) 24,745	(74,235) 24,745	(222,705) 74,235			
事業費内訳(主なもの)	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	共同活動支援交付金 向上活動支援交付金	()は国及び県負担分		
従事職員数(人)	1	1	1	平均人件費	8,700		
人件費(B)	8,700	8,700	8,700	人件費割合(%)	26.0		
総コスト(A+B)	33,445	33,445	33,445	総コスト計	100,335		
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等		
環境保全型農業直接支援対策事業	国庫支出金	農地・水保全管理支払交付金実施要綱			事業費の50%(国)		
環境保全型農業直接支援対策事業	県支出金	農地・水保全管理支払交付金実施要綱			事業費の25%(県)		
	その他	糸島市補助金交付規則			事業費の25%(市)		

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	農業水利施設等整備事業			担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	県営土地改良事業により築造された施設(湛水防除施設)の有効利用(延命化)を図るため、施設の老化状況等を調べる機能診断を行い、機能保全計画に基づく対策工事等を一体的に実施することにより、施設の機能を効率的に保全する。			事業主体	福岡県				
				実施方法	負担金				
事業内容	平成24年度～平成27年度で実施される。機能診断は全額補助で、県が事業主体で実施される。 ①小富士排水機場 H25,26改修工事 ②浦志排水機場 H25,26改修工事 ③岩本排水機場 H27,28改修工事 ④大新開井堰 H27,28改修工事 ⑤深江、一貴山、荻浦排水機場 H26,27機能診断 ※負担割合 国:県:市 50:25:25 (小富士地区のみ 55:25:20)			進捗状況 ・ 現状	平成25年度施工 小富士排水機場 浦志排水機場 板持、加布里水路改良				
					会計種類	一般会計			
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)			予算科目	款	項	目	細目	細々目
総事業費	791,350	千円	(うち市予算化分) 171,313	千円	6	2	6	8	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
排水区域内関係者	集中豪雨時の施設 運転への負担	スムーズな運転稼働率(%)		70	70		100		

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(43,150)	(75,000)	(65,000)	(183,150)	
	県支出金	(21,500)	(37,500)	(32,500)	(91,500)	
	地方債	19,200	33,700	29,200	82,100	
	その他				0	
	一般財源	2,150	3,800	3,300	9,250	
事業費(A)		(64,650) 21,350	(112,500) 37,500	(97,500) 32,500	(274,650) 91,350	
事業費内訳(主なもの)		負担金	負担金	負担金	()は国、県 直接負担	
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	7.6
総コスト(A+B)		23,960	40,110	35,110	総コスト計	99,180
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等
農山漁村地域整備交付金		国庫支出金	基幹水利施設ストックマネジメント事業実施要綱(平成19年3月30日 付け18農振第1855号農林水産事務次官依命通知)			50%
		県支出金	基幹水利施設ストックマネジメント事業実施要綱(平成19年3月30日 付け18農振第1855号農林水産事務次官依命通知)			25%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	県営土地改良事業(ほ場整備)		担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	将来の農業を担う経営体(担い手等)を育成するため、農業生産基盤の整備を一体的に行い、高生産農業の展開に向けた大規模水田地区の整備を推進することで、優良農地の維持保全や農業の多面的機能の十分な発揮に資するとともに食料自給率の向上及び農業経営の安定を図る。		事業主体	福岡県	
			実施方法	負担金	
事業内容	①県営芥屋地区 事業名:経営体育成基盤整備事業H20~26 受益面積:51.8ha、総事業費:1,021,650千円 ②県営寺山地区 事業名:経営体育成基盤整備事業H21~26 受益面積:43.3ha、総事業費:751,800千円 負担割合:国55%:県30%、市7.5%:地元7.5%		進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 芥屋地区事業費:91,000千円 寺山地区事業費:184,000千円 平成25年度 芥屋地区事業費:100,000千円 寺山地区事業費:40,000千円	
事業期間	平成20年度～平成26年度(7年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	1,773,450	千円	(うち市予算化分)	135,120	千円
			予算科目	款 6	項 2
				目 6	細目 3
				細々目 6	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値
芥屋地区:145戸 寺山地区:97戸	生産効率の向上	地区内圃場整備率(%)	芥屋地区:0 寺山地区:0	芥屋地区:90 寺山地区:70	芥屋地区:100(H25末) 寺山地区:100(H26末)

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(13,750)			(13,750)
	県支出金	(7,500)			(7,500)
	地方債				0
	その他	(1,875)			(1,875)
	一般財源	1,875			1,875
事業費(A)		(23,125) 1,875			(23,125) 1,875
事業費内訳(主なもの)		負担金 市 事業費×7.5% 地元事業費×7.5%			()は国、県負担及び受益者負担分
従事職員数(人)		0.5			平均人件費 8,700
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%) 69.9
総コスト(A+B)		6,225	0	0	総コスト計 6,225
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
地域自主戦略交付金	国庫支出金	経営体育成基盤整備事業実施要綱(平成21年3月31日付け20農振第2257号農林水産事務次官依命通知)			事業費55%
	県支出金	経営体育成基盤整備事業実施要綱(平成21年3月31日付け20農振第2257号農林水産事務次官依命通知)			事業費30%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	県営農地防災事業		担当部課	農林水産部	農林土木課
事業目的	井堰施設整備統合を行い、農用地、農業用施設の災害の発生を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図る。		事業主体	福岡県	
			実施方法	負担金	
事業内容	県営農地防災事業(河川工作物事業) 高田井堰(長野川流域 東 井堰改修工事) 事業年度:H21~H26年度 総事業費:465,400千円 受益面積:30.1ha 負担割合:国55% 県37% 市8%		進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 高田井堰 事業費:137,860千円 中井堰(補償) 事業費:2,140千円 計140,000千円 市負担8%:11,200千円 平成25年度 高田井堰 事業費:40,000千円 市負担8%:3,200千円	
事業期間	平成18年度 ~ 平成26年度(9年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	1,424,520	千円	(うち市予算化分)	169,568	千円
予算科目	款	項	目	細目	細々目
	6	2	6	5	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値
東、本の農家	維持管理労力の軽減	年管維持管理時間(時間)	年間20日×2時間=40時間	40時間	年間20日×0.25時間=5時間

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(34,650)			(34,650)
	県支出金	(23,310)			(23,310)
	地方債	4,500			4,500
	その他				(0)
	一般財源	572			572
事業費(A)	(57,960)			(57,960)	
	5,072			5,072	
事業費内訳(主なもの)	国 事業費×55% 県 事業費×37% 市 事業費×8%				()は国、県直接負担分
従事職員数(人)	0.5			平均人件費	8,700
人件費(B)	4,350	0	0	人件費割合(%)	46.2
総コスト(A+B)	9,422	0	0	総コスト計	9,422
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
河川工作物応急対策事業	国庫支出金				55%
県営農地防災事業負担金	県支出金	災害に強いため池等整備事業			37%
地方債	地方債				90%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	① 農業生産施設を整備し、農産物の低コスト化を進める
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	鳥獣被害防止総合対策事業			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	農作物被害を防止し、安定した農林産物の生産・収益を得ることを目的とする。			事業主体	糸島市											
				実施方法	負担金											
事業内容	①鳥獣被害防止総合対策事業 鳥獣被害防止施設等の整備(事業費の1/2補助) 金網柵設置、電気柵設置 ②イノシシ捕獲報償金交付 狩猟期間(10月～3月)に捕獲したイノシシに2,000円/頭を報償金として捕獲者に交付する。(上限1,700頭まで) ③サル被害防除して、追払い対策のための生息状況調査と個体数調整のための捕獲活動業務を「サル捕獲・調査会」に委託する。			進捗状況・現状	平成24年度実績 ① 電気柵29.5km 金網柵54.7km ②イノシシ捕獲報償金 @2,000円*1,317頭=2,634千円 ③サルの生息・捕獲調査 サル捕獲頭数48頭											
事業期間	①平成22年度～平成27年度(6年間) ②平成23年度～平成28年度(6年間) ③平成23年度～平成28年度(6年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	129,300	千円	(うち市予算化分) 129,300	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; width: 100%;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>28</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	2	3	28	1
款	項	目	細目	細々目												
6	2	3	28	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値										
農林業生産者	安定した農林産物の生産	被害額(イノシシ、サル、アナグマ、ヒヨドリによる)の軽減(千円)		50,608 (21年度)	75,121 (24年度)	35,425 (21年度の30%減)										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	(74,000)	(74,000)		(148,000)	
	地方債				0	
	その他	(13,600)	(13,600)		(27,200)	
	一般財源	1,500	1,500	1,500	4,500	
事業費(A)		(4,100)	(4,100)		(8,200)	
		8,100	8,100	5,500	21,700	
事業費内訳(主なもの)		(91,700)	(91,700)	7,000	(183,400)	
		9,600	9,600		26,200	
		①補助金	①補助金	②報償金	県支出()は県から福岡・糸島広域協議会へ支出。その他()は受益者負担。一般財源()は福岡市分。	
		②報償金	②報償金	③委託費		
		③委託費				
従事職員数(人)		0.5	0.5	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		4,350	4,350	2,610	人件費割合(%)	30.2
総コスト(A+B)		13,950	13,950	9,610	総コスト計	37,510
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
イノシシ捕獲報償金負担金(JA)		その他			定額	
福岡県鳥獣被害防止総合対策交付金		県支出金	福岡県鳥獣被害防止総合対策交付金交付要綱		ソフト:定額 ハード:50%以内	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水田農業経営力強化事業			担当部課	農林水産部	農業振興課										
事業目的	農家の高齢化が進行する中、水田農業の持続的発展のため、稲作を経営の中心とした永続性のある担い手である専業農家や法人化された集落営農組織の経営基盤の強化を図る。			事業主体	糸島市											
				実施方法	補助											
事業内容	ア 経営基盤強化交付金 個別経営体や組織経営体が、大規模化、低コストの促進、複合化、多角化などの取組を行うなど、経営基盤を強化するために必要な経費を交付。 イ 経営規模拡大加算 新たに賃借等(期間6年以上)の利用権設定により経営規模を拡大した場合、拡大面積に応じて交付金を交付。			進捗状況 ・ 現状	平成23年度実績 経営基盤強化 1法人1個人 規模拡大加算 1個人 平成24年度実績 経営基盤強化 1法人2個人 規模拡大加算 1個人 平成25年度計画 経営基盤強化 1法人3個人 規模拡大加算 2個人											
事業期間	平成23年度～平成27年度(5年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	25,070	千円	(うち市予算化分) 15,410	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; width: 100%;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>1</td> <td>6</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	2	8	1	6
款	項	目	細目	細々目												
6	2	8	1	6												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値										
認定農業者、集落営農法人	経営基盤の強化	農業者を3年以内に新規農業生産法人化(件)		0	1	2										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	1,000	500		1,500	
	地方債				0	
	その他	(787)	(525)		(1,312)	
	一般財源				0	
事業費(A)		(787) 1,000	(525) 500		(1,312) 1,500	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		()は受益者負担分	
従事職員数(人)		0.8	0.8		平均人件費	8,700
人件費(B)		6,800	6,800	0	人件費割合(%)	90.1
総コスト(A+B)		7,800	7,300	0	総コスト計	15,100
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
福岡県農業振興対策事業費補助金		県支出金	福岡県農業振興対策事業費補助金交付金要綱			定額

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	青年就農給付金事業(経営開始型)			担当部課	農林水産部	農業振興課										
事業目的	経営リスクを負っている新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間を支援するため。			事業主体	新規就農者											
				実施方法	その他											
事業内容	対象者:独立・自営就農時の年齢が45歳未満(原則)の者 内容:交付額:上限150万円/年、期間:最長5年間 要件:独立・自営就農を「経営開始計画」で確認 人・農地プランで中心となる経営体の位置づけ			進捗状況・現状	H23年実績 新規就農者数:19名 内、青年:17名											
事業期間	平成24年度～平成27年度(4年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	174,500	千円	(うち市予算化分) 174,500	千円	予算科目	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">款</td> <td style="width: 10%;">項</td> <td style="width: 10%;">目</td> <td style="width: 10%;">細目</td> <td style="width: 10%;">細々目</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	2	3	22	1
款	項	目	細目	細々目												
6	2	3	22	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値										
農業者	経営の安定	青年新規就農者数(人/年)		17	17	20										

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	50,000	60,000		110,000
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0
事業費(A)		50,000	60,000	0	110,000
事業費内訳(主なもの)		就農給付金	就農給付金		
従事職員数(人)		0.4	0.4		平均人件費 8,700
人件費(B)		3,480	3,480	0	人件費割合(%) 6.0
総コスト(A+B)		53,480	63,480	0	総コスト計 116,960
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
青年就農給付金		国庫支出金	未策定		100%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	② 農業生産基盤を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	中山間地域等直接支払事業			担当部課	農林水産部	農業振興課										
事業目的	耕作放棄地の増加等により多面的機能の低下が特に懸念されている中山間地域等において、担い手の育成等による農業生産の維持・多面的機能を確保する観点から、中山間地域等直接支払交付金を交付する。			事業主体	農業者団体（集落組織）											
				実施方法	補助											
事業内容	中山間地域の17集落が行う農業生産の維持活動に対し、直接支払交付金を交付する。(3期対策)			進捗状況・現状	農地の公益的機能維持を図るとともに耕作放棄地の増大を抑制し、条件不利な中山間地域の農業振興に寄与している。 (第2期対策は、H21で終了) ※第1期対策;H12～H16											
事業期間	平成22年度～平成26年度(5年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	165,000	千円	(うち市予算化分) 50,000	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td> <td>項</td> <td>目</td> <td>細目</td> <td>細々目</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>5</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	2	3	3	5
款	項	目	細目	細々目												
6	2	3	3	5												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
農業者	経営の安定	事業内農地の耕作放棄地面積(ha)		0	0	0										

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	23,000			23,000
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	10,000			10,000
事業費(A)		33,000			33,000
事業費内訳(主なもの)		補助金			
従事職員数(人)		0.3			平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610		0	人件費割合(%) 7.3
総コスト(A+B)		35,610	0	0	総コスト計 35,610
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
中山間地域等直接支払交付金		県支出金	中山間地域等直接支払交付金等交付要綱		国1/2(1/3) 県1/4(1/3)

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	③ 農業における持続的な担い手を育成する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	農水産物集荷促進事業		担当部課	農林水産部	農業振興課
事業目的	福吉交流ふれあいセンター(市有財産)の指定管理者である(有)福ふくの里の集客力増、生産者の意欲向上及び担い手確保を図るため。		事業主体	(有)福ふくの里	
			実施方法	全面委託	
事業内容	地区内では、農林水産物が豊富に生産されているにも関わらず、高齢化や少量、運搬手段がない等に出荷量が減少傾向にある。品揃えの減少は、客離れや売上げに直結するだけでなく、施設の設置目的である「中山間地域の活性化」のマイナス要因になりかねないため、出荷待ちではなく「集荷」業務のサービスを開始する。		進捗状況・現状	<ul style="list-style-type: none"> ・25年7月下旬から集荷事業開始。 ・水産物の利用が多く、午後の集荷により品揃えが良くなり、客足の減少に歯止めがかかっている。 ・鹿家地区の高齢柑橘農家など、重量のある農産物の出荷が増えている。 	
事業期間	平成25年度～26年度(2年間)		会計種類	一般会計	
総事業費	3,999	千円	(うち市予算化分)	3,999	千円
予算科目	5	1	1	102	13
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在地	最終目標値
生産者	直売所への出荷手段の確保	延べ集荷数(箱/年)	0	1,300	4,000 H25年度(H25.7月～)

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	1,000			1,000	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源				0	
事業費(A)		1,000			1,000	
事業費内訳(主なもの)		委託料				
従事職員数(人)		0.05			平均人件費	8,700
人件費(B)		435	0	0	人件費割合(%)	30.3
総コスト(A+B)		1,435	0	0	総コスト計	1,435
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
緊急雇用創出事業(起業支援型地域雇用創出事業)		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金交付要綱			100%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水源保全基金運営事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	糸島市の水源の保全及び森林の公益的機能である水源かん養機能の向上を目的として、水源地の森林整備や山の大切さを市民に理解していただくためのソフト事業を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	水源の保全を目的とした事業とし、具体的な事業内容については「前原市水源保全基金運営委員会」で協議し、以下の4項目に決定している。 ①間伐事業 ②広葉樹植林 ③公有林化 ④啓発事業				進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 切捨間伐15.67ha、搬出間伐1.96ha 除伐4.24ha、竹転0.6ha 山林購入 白糸 1,869.05㎡、雷山 1,977㎡ 約350人参加の植樹祭を白糸で実施				
						事業期間	平成18年度～平成28年度(11年間)			会計種類
総事業費	51,000	千円	(うち市予算化分) 51,000	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						6	3	1	3	2
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	水源涵養機能の強化	水源涵養林整備に必要な間伐実施(ha)			0	189		350		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他	4,000	4,000	4,000	12,000		
	一般財源				0		
事業費(A)		4,000	4,000	4,000	12,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金、負担金、委託金	補助金、負担金、委託金	補助金、負担金、委託金			
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	39.5	
総コスト(A+B)		6,610	6,610	6,610	総コスト計	19,830	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
水源保全基金繰入金		その他	糸島市水源保全基金条例			100%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	美しい森林づくり基盤整備事業			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	森林の多目的機能の高度発揮のために、特定間伐促進計画に基づき、適切な森林整備を行う。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	平成22年1月に策定した糸島市特定間伐等促進計画に基づく事業で、H21年度からH24年度まで(4年間)実施予定だったが、平成25年度以降も継続して事業を実施。間伐材の搬出が困難な市有林の間伐を実施する。			進捗状況 ・ 現状	平成24年度実績 切捨間伐3.4ha											
					事業期間	平成21年度～平成28年度(8年間)		会計種類	一般会計							
総事業費	20,671	千円	(うち市予算化分) 10,335	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>6</td><td>3</td><td>5</td><td>1</td><td>6</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	3	5	1	6
款	項	目	細目	細々目												
6	3	5	1	6												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
森林所有者	森林整備による森林環境の向上	間伐実施面積(ha)		0	51.81	79										

【事業費について】

		(単位:千円)				
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	1,000	1,000	1,000	3,000	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	1,000	1,000	1,000	3,000	
	一般財源				0	
事業費(A)		2,000	2,000	2,000	6,000	
事業費内訳(主なもの)		森林整備(間伐)	森林整備(間伐)	森林整備(間伐)		
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	30.3
総コスト(A+B)		2,870	2,870	2,870	総コスト計	8,610
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
森林整備事業		国庫支出金	美しい森林づくり交付金			50%
水源保全基金繰入金		その他	糸島市水源保全基金条例			50%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	道整備交付金林道開設事業(森林基幹道)			担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	森林の保全及び林業施業の省力化を図るため、広域基幹林道を整備し、林道のネットワーク化を推進する。			事業主体	福岡県				
				実施方法	負担金				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県営広域基幹林道整備事業に対する負担金(事業費の10%) ・用地購入は県費補助事業として市が行う。(補助率は40%) ・立木補償費は県からの受託事業で市が行う。(全額県事業費) ◎第3雷山浮嶽線 総延長 L=18,600m 26年度以降残延長 L=2,918m			進捗状況 ・現状	・24年度実績 L=1,400m ・25年度予定 L=1,430m				
事業期間	平成5年度～平成28年度(24年間)			会計種類	一般会計				
総事業費	5,793,590	千円	(うち市予算化分) 千円	予算科目	款 6	項 3	目 2	細目 2	細々目 24
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値			
林業従事者	森林施業時間の短縮	移動に要する時間の短縮(分)		30	30(平成24年度部分開通)	10(平成27年度全線開通)			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	(380,000) 16,000	(360,000) 7,400	(2,400) 2,400	(742,400) 25,800	
	地方債	34,200	32,400		66,600	
	その他				0	
	一般財源	18,000	12,320	8,720	39,040	
事業費(A)		(380,000) 68,200	(360,000) 52,120	(2,400) 11,120	(742,400) 131,440	
事業費内訳(主なもの)		負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	負担金、測量委託費、公有財産購入費、補償費	測量委託費、公有財産購入費	○は県負担分	
従事職員数(人)		0.7	0.7	0.5	平均人件費	8,700
人件費(B)		6,090	6,090	4,350	人件費割合(%)	12.3
総コスト(A+B)		74,290	58,210	15,470	総コスト計	147,880
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
県費補助	国庫支出金	林道開設事業条件整備事業(用地購入)			40%	
県費補助	県支出金	受託事業(立木補償)			100%	
地方債	地方債	ふるさと林道緊急整備事業			90%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	県単独林道事業(林道一の原線)			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	林道一の原線は、森林施策に多く利用されているが、未舗装部分が半分あり、降雨後は路面浸食により通行に支障が生じているため、舗装工事を行う。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	『地域再生計画(H20～H24)』で、林道一の原線舗装工事を計画し、H21とH22に工事実施し、H23とH24は工事休止。残事業分14,440千円をH24補正予算(道整備交付金)により実施したが、計画区間の工事が完了しないため、県単独林道事業により残区間の舗装工事を実施する。事業延長3,048mのうち残区間延長 L=1,513m 負担割合 県 4/10 市 6/10			進捗状況 ・ 現状	H21～H22 935m舗装済 (道整備交付金事業) ・25年度予定 L=600m											
事業期間	平成21年度～平成30年度(10年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	57,500	千円	(うち市予算化分) 57,500	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td> <td>項</td> <td>目</td> <td>細目</td> <td>細々目</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>3</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	3	2	3	3
款	項	目	細目	細々目												
6	3	2	3	3												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
林業従事者	森林施業時間の短縮	移動に要する時間の短縮(分)		30	22	15										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	2,000	2,000	2,000	6,000	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源	3,000	3,000	3,000	9,000	
事業費(A)		5,000	5,000	5,000	15,000	
事業費内訳(主なもの)		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	25.8
総コスト(A+B)		6,740	6,740	6,740	総コスト計	20,220
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税 措置率等
県費補助		国庫支出金	福岡県林道事業補助金			40%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	森林整備事業			担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	間伐による森林整備を行うことにより、森林環境の向上を図り、水源かん養機能等の多面的機能も高める。			事業主体	森林組合、森林所有者											
				実施方法	補助											
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・樹齢が16年生以上80年生以下の間伐を実施 ・切捨て間伐 ・間伐率2割 			進捗状況 ・現状	平成24年度実績 ・森林整備面積 間伐 53.47ha											
事業期間	平成22年度～平成28年度(7年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	23,800	千円	(うち市予算化分) 23,800	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>款</td><td>項</td><td>目</td><td>細目</td><td>細々目</td> </tr> <tr> <td>6</td><td>3</td><td>5</td><td>1</td><td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	3	5	1	1
款	項	目	細目	細々目												
6	3	5	1	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
森林所有者	間伐による森林環境の向上	間伐実施面積(ha/年)		0	53.47	40.00										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	(19,320)	(19,320)	(19,320)	(57,960)	
	地方債				0	
	その他	(5,680)	(5,680)	(5,680)	(17,040)	
	一般財源	3,400	3,400	3,400	10,200	
事業費(A)		(25,000) 3,400	(25,000) 3,400	(25,000) 3,400	(75,000) 10,200	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	その他の()は森林所有者負担	
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	33.9
総コスト(A+B)		5,140	5,140	5,140	総コスト計	15,420
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
森林環境保全整備事業補助金		県支出金	福岡県造林事業交付金交付規程			68%
糸島市林業振興事業補助金		その他	糸島市林業振興事業補助金交付規程			12%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	荒廃森林再生事業		担当部課	農林水産部	農林土木課					
事業目的	森林の有する公益的機能の重要性にかんがみ、森林環境税を活用して荒廃した森林を再生し、環境の優れた森として保全する。		事業主体	森林組合、森林所有者						
			実施方法	直営						
事業内容	概ね15年以上施業されていない未整備森林を適切に整備する。 ・荒廃森林調査 ・森林の整備(間伐・枝落とし・除伐)		進捗状況 ・現状	平成24年度実績 ・荒廃森林調査 506.29ha ・森林整備面積 155.37ha						
事業期間	平成20年度～平成29年度(10年間)		会計種類	一般会計						
総事業費	899,572	千円	(うち市予算化分) 899,572	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
					6	3	5	1	10	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値				
市民及び森林所有者	森林整備による森林環境の向上	荒廃森林整備面積(ha)		0	788	1,500				

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	85,578	86,006	86,006	257,590		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源				0		
事業費(A)		85,578	86,006	86,006	257,590		
事業費内訳(主なもの)		荒廃森林調査委託 森林整備委託	荒廃森林調査委託 森林整備委託	荒廃森林調査委託 森林整備委託	糸島市林業振興事業 補助金交付規程		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	3.0	
総コスト(A+B)		88,188	88,616	88,616	総コスト計	265,420	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県荒廃森林再生事業交付金		県支出金	福岡県荒廃森林再生事業交付金交付要綱			100%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	糸島型森林再生プロジェクト事業				担当部課	農林水産部	農林土木課										
事業目的	主伐や間伐による木材の搬出・集荷・供給のしくみの構築及び植林・育林・除伐・間伐・主伐の森林施業サイクルの復活により、働く場の確保と林業従事者の所得向上を図り、林業振興と森林保全に寄与する。				事業主体	糸島市											
					実施方法	一部委託											
事業内容	①高性能林業機械導入補助 ②広域基幹林道沿線土地活用 ③間伐材等搬出供給体制構築 ④地産材活用推進員採用 ⑤市有林の計画的整備				進捗状況・現状	①H25機械導入 ②H25展望所2箇所設置 ③H25.10より貯木場の運営開始 ④H25.4より1名雇用 ⑤H25より森林経営計画を策定し整備を実施											
事業期間	平成25年度～平成28年度(4年間)				会計種類	一般会計											
総事業費	86,340	千円	(うち市予算化分)	86,340	千円	予算科目	<table border="1"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>6</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	6	3	2	10	1
款	項	目	細目	細々目													
6	3	2	10	1													
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在地	最終目標値											
山所有者 自伐林家 林業従事者	間伐材、端材の流通による森林整備の促進	貯木場での間伐材・端材の取扱い量(m ³ /年)		0	0	12,000											

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金				0	
	地方債				0	
	その他	12,000	12,000	12,000	36,000	
	一般財源	6,780	9,280	9,280	25,340	
事業費(A)		18,780	21,280	21,280	61,340	
事業費内訳(主なもの)		広域基幹林道沿線土地購入・活用、貯木場賃料、運営委託費、間伐材等搬出補助金	広域基幹林道沿線土地購入・活用、貯木場賃料、運営委託費、間伐材等搬出補助金	広域基幹林道沿線土地購入・活用、貯木場賃料、運営委託費、間伐材等搬出補助金		
従事職員数(人)		0.7	0.7	0.7	平均人件費	8,700
人件費(B)		6,090	6,090	6,090	人件費割合(%)	22.9
総コスト(A+B)		24,870	27,370	27,370	総コスト計	79,610
特定財源の名称(用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
水源保全基金繰入金	その他	糸島市水源保全基金条例			100%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑥ 林業生産基盤や生産条件を整備する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	林業人材育成事業				担当部課	農林水産部	農林土木課			
事業目的	福岡県広域森林組合に期間雇用の労働による人材育成を委託し、座学・資格講習や実施訓練を行い、林業機械の操作、木材の伐採・搬出、作業道の築造等の技術を習得させ、林業への参入意欲の向上と正規雇用を促進する。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	働きながら実施訓練を行うとともに林業の基礎知識等の受講により、林業に必要な知識・技能を習得する。 失業者:3名新規雇用 取得技能:チェーンソー、重機運転、不整地運転、グラップル操作				進捗状況・現状	貯木場『糸島市木の駅“伊都山燦”』設置により木材の集荷・供給体制を構築するとともに再造林事業の推進による森林施業サイクルの復活により、林業者の就業機会が大幅に拡大しているが、これまでの林業の衰退により林業技術を有する人材が不足している。				
事業期間	平成26年度(1年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	13,900	千円	(うち市予算化分)	13,900	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						5	1	1	103	3
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在地	最終目標値			
素材生産業者 林業従事者	若年者の正規雇用による林業の活性化	林業知識・技能を有する就職者(人)			0	0	3			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	13,900			13,900		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源				0		
事業費(A)		13,900	0	0	13,900		
事業費内訳(主なもの)		委託費					
従事職員数(人)		0.1			平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	5.9	
総コスト(A+B)		14,770	0	0	総コスト	14,770	
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水産多面的機能発揮対策事業(環境・生態系保全対策事業)				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	糸島地域海岸線の藻場等の機能の維持回復に取り組む保全活動組織を支援する。 しくみ: 県地域協議会(国・県・市)から糸島磯根保全協議会へ交付金が支払われる。				事業主体	福岡県環境・生態系保全対策地域協議会				
					実施方法	補助				
事業内容	①水域の監視 ・密漁監視活動 ②藻場の保全 ・母藻の設置、海藻の種苗投入、食害生物の駆除、保護区域の設定、モニタリング ③教育と啓発の場の提供 ・さかなっ子調理教室				進捗状況・現状	平成22年度から漁業者がガンガゼ等の有害生物駆除を実施している。 平成24年度 ・モニタリング実施(定期・日常) ・ウニ駆除 計8回(115,701個) ・ウニフェンス設置3ヶ所 ・母藻の設置、藻着ブロック設置 ・活動参加者 漁業者他411名				
					会計種類	一般会計				
事業期間	平成 25年度 ~ 平成 27年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	23,544	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			3,600			6	4	2	4	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値					
糸島漁協組合員450名及び一般市民	藻場機能の維持回復	有害生物駆除による藻場再生面積の拡大(ha)	0 (21年度)	50 (24年度)	91 (27年度)					

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(5,248)	(5,248)		(10,496)
	県支出金	(1,200)	(1,200)		(2,400)
	地方債	200	200		400
	その他				0
	一般財源				0
事業費(A)		(6,448)	(6,448)		(12,896)
		1,400	1,400	0	2,800
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金		()は国・県の直接交付分
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費 8,700
人件費(B)		870	870		人件費割合(%) 48.2
総コスト(A+B)		2,270	2,270		総コスト計 4,540
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
水産多面的機能発揮対策事業	国庫支出金	水産多面的機能発揮対策交付金実施要領			定額
水産多面的機能発揮対策事業	県支出金	水産多面的機能発揮対策事業費交付金交付要綱			定額

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	魚礁設置事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	糸島地域漁業組合員の水産物の漁獲増大と併せて、魚介類の繁殖保護を図るために漁場整備を行う。				事業主体	糸島市				
					実施方法	直営				
事業内容	鋼製魚礁(10.8*10.8*2.7) 6基×5年=30基 (魚礁設置事業は、昭和51年度から実施しており、平成24年度～平成28年度は、11次長期計画の期間である。)				進捗状況・現状	計画6基×5年=30基のうち 平成24年度6基設置 平成25年度6基設置 計12基				
事業期間	平成24年度～平成28年度(5年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	136,500	千円	(うち市予算化分) 3,750	千円	予算科目	款 6	項 4	目 2	細目 3	細々目 1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)			事業開始時	現在値		最終目標値		
糸島漁協組合員450人及び一般市民	漁獲増大と魚介類の繁殖保護	糸島漁協の陸揚金額(百万円)			1,955 (21年港勢調査)	2,217 (23年港勢調査)		2,239 (28年港勢調査)		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	13,500	13,500	13,500	40,500	
	県支出金	9,000	9,000	9,000	27,000	
	地方債	3,600	3,600	3,600	10,800	
	その他	450	450	450	1,350	
	一般財源	750	750	750	2,250	
事業費(A)		27,300	27,300	27,300	81,900	
事業費内訳(主なもの)		魚礁制作・運搬沈設	魚礁制作・運搬沈設	魚礁制作・運搬沈設		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%)	8.7
総コスト(A+B)		29,910	29,910	29,910	総コスト計	89,730
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
水産基盤整備事業(特定)	国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱			3/6	
福岡県水産基盤整備事業(魚礁設置事業)	県支出金	福岡県補助金等交付規則及び福岡県水産基盤整備事業補助金交付要綱			2/6	
一般公共事業債	地方債	漁港漁場整備法			90%(50%)	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	福岡県水産業振興対策事業				担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	糸島漁業協同組合員の漁労活動と作業効率及び生産性の向上を図るため、県補助事業(補助率5/10)に取り組む漁協に対して補助残の10分の5以内を補助する。				事業主体	糸島漁業協同組合				
					実施方法	補助				
事業内容	26年度 姫島支所 製氷鮮度保持施設 2t製氷施設 27年度 本所・福吉支所・加布里支所・野北支所 給油POSシステム 28年度 本所・深江支所・加布里支所・船越支所 カキ洗浄機				進捗状況	全体事業進捗率 48%				
					現状	22年度 漁船巻揚施設(福吉・岐志) 23年度 畜養施設(姫島) 24年度 漁協電算システム				
事業期間	平成 22年度 ~ 平成 28年度(7年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	105,218	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			23,065			6	4	2	700	5
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在地		最終目標値		
糸島漁協組合員450人漁労従事者	漁労作業の効率化及び生産性の向上		氷船積み運搬経費(万円/年)		110(25年度)	110		0(26年度)		
糸島漁協組合員450人漁労従事者	漁労作業の効率化及び生産性の向上		給油データの集計人件費(万円/年)		230(導入前)	230		46(27年度)		
糸島漁協組合員450人漁労従事者	漁労作業の効率化及び生産性の向上		カキ洗浄人件費(万円/年)		381(25年度)	381		30(28年度)		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金	(5,000)	(7,000)	(15,000)	(27,000)		
	地方債				0		
	その他	(2,500)	(3,500)	(7,500)	(13,500)		
	一般財源	2,500	3,500	7,500	13,500		
事業費(A)		(7,500) 2,500	(10,500) 3,500	(22,500) 7,500	(40,500) 13,500		
事業費内訳(主なもの)		補助金 製氷鮮度保持施設 (姫島支所)	補助金 給油POSシステム (本所・福吉・加布里・野北)	補助金 カキ洗浄機 (本所・加布里・船越)	()は県及び糸島漁協負担分。		
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%)	16.2	
総コスト(A+B)		3,370	4,370	8,370	総コスト計	16,110	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
水産振興対策費		県支出金	福岡県水産業振興対策交付要綱			50%	
		その他	糸島市水産業振興対策事業補助金交付規程			補助残の10分の5以内	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	水産生産基盤整備事業		担当部課	農林水産部	水産振興課
事業目的	船越漁港は台風や春一番、季節風などの南風により、越波や港内波が立ちその都度旧港に移動避難している。よって、港内の静穏度を高め安心して係留できる安全な漁港を目指す。		事業主体	糸島市	
事業内容	船越漁港 東防波堤 L=90.0m 25～27年度:東防波堤工事 L=90m 道路整備工事 L=1,250m 防風柵設置工事 L=150m 野北漁港 28年度:消波施設 L=60m 輸送施設 道路整備 L=450m		実施方法	直営	
事業期間	平成 22年度～平成 28年度(7年間)		進捗状況・現状	[船越漁港] 平成25年度 東防波堤工事 L=30m	
事業費	542,165千円	(うち市予算化分) 542,165千円	会計種類	一般会計	
総事業費	542,165千円	542,165千円	予算科目	款 6	項 4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値
糸島漁協組合員(船越支所)91人	漁船の安全係留	暴風時の係留可能隻数(隻)	0(22年度)	43	55(27年度)

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	【57,500】	50,000	60,000	160,000
	県支出金	【19,550】	17,000	20,400	54,400
	地方債	【30,700】	26,700	32,000	85,400
	その他	【3,895】	3,400	4,060	10,860
	一般財源	【4,355】	3,900	4,540	12,340
事業費(A)		【116,000】	101,000	121,000	323,000
事業費内訳(主なもの)		船越漁港東防波堤工事	船越漁港東防波堤工事	野北漁港消波施設工事	【】はH25年度繰越分
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合(%) 2.4
総コスト(A+B)		103,610	103,610	123,610	総コスト計 330,830
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
水産基盤整備事業(特定)	国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱			50%
一般公共事業債	地方債	漁港漁場整備法			90%
受益者分担金	その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			補助残の10%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(1) 農林水産業の振興
施策	⑦ 漁業生産基盤を整備し、つくり育てる漁業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	漁港施設機能強化事業		担当部課	農林水産部	水産振興課			
事業目的	加布里漁港は、岸壁の嵩上げ等により、高潮の被害を軽減する。		事業主体	糸島市				
			実施方法	直営				
事業内容	25年度 加布里漁港 土質調査・測量設計委託1式 26年度 加布里漁港 物揚場嵩上げ工事 L= 667m 護岸嵩上げ工事 L= 335m 27年度 加布里漁港 防風柵設置工事 L= 170m(H=4m)		進捗状況 ・ 現状	加布里漁港は、例年盆潮時(大潮)に岸壁を越えし漁業者及び一般市民に被害(床下浸水等)を及ぼしている。				
				平成25年度 土質調査・測量設計委託				
事業期間	平成 25年度 ~ 平成 27年度(3年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	154,300 千円	(うち市予算化分) 9,070 千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
				6	4	3	6	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値			
糸島漁協組合員(加布里支所)29人・市民	漁船の安全係留・浸水被害の軽減	漁港区域内の冠水面積の減(m ²)	3,000	3,000	0			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	36,500	28,500		65,000	
	県支出金				0	
	地方債	29,500	23,000		52,500	
	その他	3,750	2,950		6,700	
	一般財源	4,250	3,550		7,800	
事業費(A)		74,000	58,000	0	132,000	
事業費内訳(主なもの)		加布里漁港工事	加布里漁港工事			
従事職員数(人)		0.3	0.3		平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610	2,610	0	人件費割合(%)	3.8
総コスト(A+B)		76,610	60,610	0	総コスト計	137,220
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	
漁港施設機能強化事業	国庫支出金	水産基盤整備事業補助金交付要綱			50%	
一般公共事業債	地方債	漁港漁場整備法			90%	
受益者分担金	その他	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			補助残の10%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	糸島地区の「地域力」を活かした「医」「食」「人」で繋ぐ安心安全のまちづくり事業		担当部課	経済振興部	商工振興課		
事業目的	商店街ににぎわいを創出し、活性化を図るとともに、地域コミュニティの核となる商店街の果たすべき社会的、公共的役割の向上を目的とする。		事業主体	前原中央商店街協同組合			
			実施方法	補助			
事業内容	①糸島地区の有名店を集めた地産地消の店づくり事業(H24～H26) ②街路灯省エネ化整備計画事業(H24)※完了 ③くつろぎカフェ事業(H24～H26) ④盲導犬訓練提携事業(H24～H26) ⑤健康フェア開催事業(H24～H26) ⑥商店街にぎわいづくり事業(H24～H26) ⑦人材ボランティア活用(H24～H26)		進捗状況・現状	商店街にぎわいづくり事業の内、「軽トラ市」「フリーマーケット」は実施中			
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計			
総事業費	57,366	千円	(うち市予算化分)	5,727	千円		
			予算科目	7	1	2	700
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値		
市民	来客者数の維持	イリスロードと名店街の各商店街の合計通行量(人/日)	8,386	2,796	4,190		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	(4,181)			(4,181)
	県支出金	(348)			(348)
	地方債				0
	その他	(1,213)			(1,213)
	一般財源	531			531
事業費(A)	(5,742)			(5,742)	
	531	0	0	531	
事業費内訳(主なもの)	補助金				()は、国、県及び前原中央商店街協同組合の負担分
従事職員数(人)		0.3			平均人件費 8,700
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%) 83.1
総コスト(A+B)		3,141	0	0	総コスト計 3,141
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
地域商業活性化事業費補助金	国庫支出金	商店街の活性化のための地域住民の需要に応じた事業活動の促進に関する法律			3分の2
顔が見える商店街づくり推進事業	県支出金	福岡県顔が見える商店街づくり推進事業補助金交付要綱			18分の1

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	“なんでも糸島”プロジェクト事業～がんばる中小企業者応援補助			担当部課	経済振興部	商工振興課			
事業目的	経営革新意欲(やる気)のある事業者に、補助する事で経営支援、経営安定を図る。また、補助対象事業者の相手事業者を市内事業者に誘導することで、補助額以上の経済効果を狙い、市内商工業の活性化を図る。			事業主体	事業者				
				実施方法	補助				
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ●新商品の開発または生産に関する事業 ●新役務の開発または提供に関する事業 ●商品の新たな生産や販売方式の導入に関する事業 ●役務の新たな提供の方式の導入、その他新たな事業活動に関する事業 ●以上の事業に係る店舗の改装などに関する事業に要する経費の一部を補助 			進捗状況・現状	H22申請件数:22件 総事業費:7,648千円(うち市内消費分:2,483千円) H23申請件数:25件 総事業費:18,951千円(うち市内消費分:12,506千円) H24申請件数:23件 総事業費:15,806千円(うち市内消費分:3,038千円)				
事業期間	平成22年度～平成26年度(5年間)			会計種類	一般会計				
総事業費	28,000	千円	(うち市予算化分) 28,000 千円	予算科目	款 7	項 1	目 2	細目 700	細々目 4
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値			
事業者	事業拡大への補助	市内事業者に対する経済効果(千円)		0	18,027	100,000			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	8,000			8,000		
事業費(A)		8,000	0	0	8,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金					
従事職員数(人)		0.3	0	0	平均人件費	8,700	
人件費(B)		2,610	0	0	人件費割合(%)	24.6	
総コスト(A+B)		10,610	0	0	総コスト計	10,610	
特定財源の名称(使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	新規起業支援事業		担当部課	経済振興部	商工振興課			
事業目的	新規に市内で起業を希望する方に様々なサポートを行い、開業に結びつけ、新たな活力を地域に呼び込む。		事業主体	糸島市商工会				
			実施方法	補助				
事業内容	商工会、金融機関と連携 ●創業塾の開催(体験談や説明会の開催) ●空き物件情報データベースの開設 ●店舗改修サポート(業者紹介・改修費補助) ●開業手続サポート ●新規創業資金融資補助(利子補給) ●経営支援(開業後もサポート)		進捗状況 ・ 現状	なし ※参考 (中心市街地における 空き店舗数 :102件)				
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	14,809	千円	(うち市予算化分)	14,809	千円			
			予算科目	款	項	目	細目	細々目
				7	1	2	1	6
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値		最終目標値		
事業者 市民	新規開業の成功	新規開業者数(件)	0	0		45		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	4,086	5,423		9,509		
事業費(A)		4,086	5,423	0	9,509		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金				
従事職員数(人)		0.2	0.2		平均人件費	8,700	
人件費(B)		1,740	1,740	0	人件費割合(%)	26.8	
総コスト(A+B)		5,826	7,163	0	総コスト計	12,989	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	⑩ 商工業を振興する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	利子補給助成事業(商工会重点事業)				担当部課	経済振興部	商工振興課			
事業目的	市内商工業者の経営改善、地域経済の活性化を図る。				事業主体	糸島市商工会				
					実施方法	補助				
事業内容	商工会、金融機関と連携し、既存の商工業者の更なる経営の安定化を目指す。 ●商工会職員の経営指導を受けている事業者で、商工会等の長の推薦を受けた事業者が対象(商工会会員のみが対象になる)。				進捗状況 ・ 現状	(商工会における実施状況)				
						H23年度申請件数:29件 融資額:113,199千円 H24年度申請件数:23件 融資額:91,700千円				
事業期間	平成25年度～平成28年度(4年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	6,962	千円	(うち市予算化分)	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
			6,962			7	1	2	1	6
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
事業者	会員拡大・組織強化 経営資金安定化		申請件数(件)		58	58		208		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他	(40)	(40)	(40)	(120)		
	一般財源				0		
		1,564	2,630	2,630	6,824		
事業費(A)		(40)	(40)	(40)	(120)		
		1,564	2,630	2,630	6,824		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	()は商工会負担分 ※28年度は27年度実施の償還分		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700	
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	43.3	
総コスト(A+B)		3,304	4,370	4,370	総コスト計	12,044	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	① 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	見本市等出展補助事業				担当部課	経済振興部	シティセールス課
事業目的	いとしまブランド推進計画に基づき、「ブランド化に向けて個別産品に磨きをかける、その環境を整える」、「全国、海外に向けて、本市産品等の販路を拡大する」ことを目的とする。				事業主体	農林水産業者、商工業者（6次産業者を含む）	
事業内容	市内に住所を有する農林水産物(加工品含む)を生産する者及び製造業を営む者を対象とし、販路拡大を目的にバイヤーを対象とした見本市等へ出展する場合に、国内開催分の出展費用に対し1/2以下上限10万円、国外開催分の出展費用に対し1/2以下上限20万円を補助する。				実施方法	補助	
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)				進捗状況・現状	平成25年度:補助金交付規程に基づいて出展補助を開始。	
総事業費	2,000	千円	(うち市予算化分)	2,000	千円	会計種類	一般会計
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値
農林水産物(加工品含む)を生産する者及び製造業を営む者	販路開拓・拡大(新規顧客の獲得)		出展サンプル数(品目) 商談成立数(件)		0 0	25 4以上 (H26.1月末現在)	132 5

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	500	500		1,000		
事業費(A)		500	500	0	1,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金				
従事職員数(人)		0.2	0.2		平均人件費	8,700	
人件費(B)		1,740	1,740		人件費割合(%)	77.7	
総コスト(A+B)		2,240	2,240		総コスト計	4,480	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	① 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	販路拡大推進事業 (なんでも糸島カタログギフトサービス事業)			担当部課	経済振興部	商工振興課										
事業目的	糸島に伝わる伝統産業や特産物のPRを行うことで、新たな糸島ファン層及び販路拡大を目指す。			事業主体	事業者											
				実施方法	全面委託											
事業内容	糸島産品を集めたカタログを作成し、商品のPRや販路拡大につなげるとともに、心のこもった贈り物(ギフト)として発送するサービスも併せて提供し、糸島ファンの増加を図る。			進捗状況・現状	カタログ作成中 ※掲載事業所:50店舗程度 掲載品目:100品程度(予定)											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	9,600	千円	(うち市予算化分) 9,600	千円	予算科目	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">款</td> <td style="width: 10%;">項</td> <td style="width: 10%;">目</td> <td style="width: 10%;">細目</td> <td style="width: 10%;">細々目</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">102</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	5	1	1	102	4
款	項	目	細目	細々目												
5	1	1	102	4												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
事業者 市民(消費者)	糸島物産品のPR イメージアップ	カタログ利用者数(人)		0	0	500										

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	1,600			1,600
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0
事業費(A)		1,600	0	0	1,600
事業費内訳(主なもの)		委託費			
従事職員数(人)		0.1	0.1	0.1	平均人件費 8,700
人件費(B)		870	870	870	人件費割合(%) 62.0
総コスト(A+B)		2,470	870	870	総コスト計 4,210
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱		100%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(2) 商工業の振興
施策	① 魅力ある糸島産品をブランド化し、消費を拡大する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	糸島よかもん市場事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課										
事業目的	福岡県が運営するネット通販サイト“よかもん市場”のトップページに、『糸島よかもん市場』を設置し、糸島産品等の販路を拡大する。 また、年間アクセス数約191万ページビューを誇る通販サイト内に、糸島市の一大広告媒体を形成する。			事業主体	糸島市											
				実施方法	全面委託											
事業内容	福岡県が運営する“よかもん市場”のトップページに『糸島よかもん市場』を設置する。 HP上のバナーをクリックすれば、糸島市の商品が集約されるだけでなく、市の観光情報、パワースポットの紹介、お店の紹介、移住者のインタビュー等々が毎月更新される。			進捗状況 ・ 現状	平成24年5月より開設。 平成24年度は、糸島よかもん市場そのもののPRを実施。 平成25年度は、出店者ページのレベルアップを図るため、出前講座を実施した。											
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	9,003	千円	(うち市予算化分) 9,003	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>202</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	7	1	2	202	1
款	項	目	細目	細々目												
7	1	2	202	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市内事業者	売上額の向上	よかもん市場出店数(店)		0	32 (H26.1月末現在)	60										

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金				0
	地方債				0
	その他				0
	一般財源	1,296			1,296
事業費(A)		1,296	0	0	1,296
事業費内訳(主なもの)		委託料			
従事職員数(人)		0.25			平均人件費 8,700
人件費(B)		2,175	0	0	人件費割合(%) 62.7
総コスト(A+B)		3,471	0	0	総コスト計 3,471
特定財源の名称 (使途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	観光振興推進事業		担当部課	経済振興部	シティセールス課			
事業目的	観光地への2次交通アクセスの確保及びエコツーリズムの推進。		事業主体	糸島市・糸島市観光協会				
			実施方法	補助				
事業内容	①超小型モビリティ等のレンタルによって回遊性と機動性に優れた地域観光を確立し、山エリアに点在する観光資源の回遊を促す。また、再生可能エネルギーを主動力とした観光のスタイルの確立によりエコツーリズムの推進を図る。 ②JR筑前前原駅前のレンタサイクルの定着を図り、利用促進を行う。		進捗状況・現状	①H25年4月からレンタル事業開始。超小型モビリティ(1人乗)2台、電動バイク4台、電動アシスト自転車4台。8月以降超小型モビリティ(2人乗)1台をレンタル開始。				
				②H24年10月からレンタル事業開始。電動アシスト自転車4台設置。				
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)		会計種類	一般会計				
総事業費	6,231	千円	(うち市予算化分)	6,231	千円			
			予算科目	款	項	目	細目	細々目
				7	1	3	203	1
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値			
観光客	観光地を回遊する利便性	レンタル利用者数(人/年) ①超小型モビリティ等 ②レンタサイクル	0	①127②60 (H25年6月末)	①3,270 ②100			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金	(2,207)			(2,207)	0
	県支出金					0
	地方債					0
	その他					0
	一般財源	5,147			5,147	
事業費(A)		(2,207) 5,147	0	0	(2,207) 5,147	
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金	○は国から直接交付分	
従事職員数(人)		0.3			平均人件費	8,700
人件費(B)		2,610			人件費割合(%)	33.6
総コスト(A+B)		7,757			総コスト計	7,757
特定財源の名称(用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等	
低公害車普及促進対策費補助金		国庫支出金			50%	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	いとしま海の祭典開催事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課										
事業目的	イベントの開催により、観光客の増加を目指すとともに、地域の活性化を図る。			事業主体	糸島市観光協会											
				実施方法	補助											
事業内容	観光協会を実施主体として、観光イベント『いとしま海の祭典』を開催。ステージイベント、糸島物産販売、花火等を計画し、海岸地域への観光客誘致を行う。			進捗状況・現状	平成25年度『第1回いとしま海の祭典』開催。※7月23日、芥屋海岸											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	16,000	千円	(うち市予算化分) 4,000	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>700</td> <td>11</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	7	1	3	700	11
款	項	目	細目	細々目												
7	1	3	700	11												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
①市民 ②観光客	①地域の活性化 ②糸島の観光を満喫	見学者数の増加(人) ※観光客入込調査を実施		0	7,500	15,000										

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	800			800
	県支出金				
	地方債				
	その他	(6,000)			(6,000)
	一般財源	1,200			1,200
事業費(A)		(6,000) 2,000	0	0	(6,000) 2,000
事業費内訳(主なもの)		補助金			()は実施者負担分
従事職員数(人)		0.1			平均人件費 8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%) 30.3
総コスト(A+B)		2,870	0	0	総コスト計 2,870
特定財源の名称 (用途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱		40%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	体験型観光推進事業				担当部課	経済振興部	シティセールス課				
事業目的	地域資源(自然や人材など)を生かした体験型観光の推進を行い、観光客の増加を図るとともに、地域にお金が落ちるシステムを確立する。				事業主体	糸島市・糸島市観光協会					
					実施方法	補助					
事業内容	①地域で年間を通じて体験観光が行えるよう、その仕組み作りをする。システムが確立するまでは、市が主体となって観光協会や地域と連携し、事業を展開。システム確立後は、市は周知PRに専念するものとする。 ・イベント的単発開催から年間通じた開催へ移行。(地域毎の年次計画作成) ②観光協会が実施している体験観光事業について、拡充を図る。				進捗状況 ・ 現状	①平成25年度、体験型観光事業着手。 ・農村体験…3地域 ・クラフト体験…工房巡り、クラフト体験 ・農・漁・工体験…1件(実施予定) ・『ワーキングホリデー事業』モデル実施予定。 ②平成25年度、観光協会事業ワーキング等4メニュー9回実施予定					
						会計種類	一般会計				
事業期間	平成26年度～平成28年度(3年間)				会計種類	一般会計					
総事業費	1,320	千円	(うち市予算化分)	1,320	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
							7	1	3	9	1
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値			
観光客	糸島で体験観光をしたい		体験事業参加者数(人)		0	—		5,620			

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	240	540	540	1,320		
事業費(A)		240	540	540	1,320		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金	補助金			
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700	
人件費(B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合(%)	79.8	
総コスト(A+B)		1,980	2,280	2,280	総コスト計	6,540	
特定財源の名称 (用途が定められた財源)	財源の種類	根拠法令等				補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑫ 地域資源を生かした観光を確立させる (体験型、食、農林水産業、大学)
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	体験型観光推進事業(クラフト体験事業)			担当部課	経済振興部	シティセールス課										
事業目的	市内で工房を営むクラフト作家等は、100件を超えており、本市の貴重な観光資源の1つとなっている。この地域資源を活かし、新たな体験型観光メニューを提供することで、本市の観光に新たな魅力を追加し、観光入込客の増加を目指す。			事業主体	NPO法人いとひとねっと											
				実施方法	全面委託											
事業内容	クラフト(工房)巡り体験のコーディネートや、情報発信を行う事で、より魅力的なクラフト巡りのコース設定やメニュー構築を行う。 ■クラフト体験コースのメニュー構築、運営(申込受付・案内・パンフ発行・配布・HP作成及び更新等)			進捗状況・現状	■工房巡り体験実施 参加クラフト工房数53件。 マップを作成するとともに10日間にわたる工房巡りを実施。 ■クラフト作家によるワークショップ実施 8月の1か月間8メニュー実施。											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	4,920	千円	(うち市予算化分) 4,920	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">102</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	5	1	1	102	1
款	項	目	細目	細々目												
5	1	1	102	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民観光客	ものづくり体験を満喫	体験参加者の増加(人)		0	3,066 (H26.1月末現在)	4,000										

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金				0
	県支出金	1,600			1,600
	地方債				0
	その他				0
	一般財源				0
事業費(A)		1,600	0	0	1,600
事業費内訳(主なもの)		委託費			
従事職員数(人)		0.1		0	平均人件費 8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%) 35.2
総コスト(A+B)		2,470	0	0	総コスト計 2,470
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱		100%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑮ 観光情報の積極的な発信、提供を行う（インターネット活用など）
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	いとしまブランド推進事業(広告掲載等事業)				担当部課	経済振興部	シティセールス課			
事業目的	全国への糸島市の認知度の向上、福岡都市圏への糸島市の新たな過ごし方等の提案のため、雑誌・テレビ等の取材を誘導し、糸島ブランドの推進を図る。				事業主体	雑誌社等、番組制作会社等				
					実施方法	全面委託				
事業内容	①読者数が多い出版社等に糸島市を取材PRしてもらう。そのことにより、他の出版社等の後追い無料取材の意欲を刺激する。 ②糸島市のブランド推進計画に基づく番組を制作し、他の番組制作の方向性に作用させる。				進捗状況 ・ 現状	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、福岡都市圏では活発な無料取材が行われている。 ・九州の旅行雑誌では糸島市を掲載する動きが出て来ている。 ・今後は関東、関西以西への働きかけ、及び、観光や産物等の具体的な楽しみ方のアプローチが重要。 				
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)				会計種類	一般会計				
総事業費	20,000	千円	(うち市予算化分) 20,000	千円	予算科目	款	項	目	細目	細々目
						7	1	2	7	4
受益者	受益者の考えている価値		求められる成果(単位)		事業開始時	現在値		最終目標値		
市民	糸島ブランドの推進 地域経済の循環・拡大 定住化促進への好影響		【雑誌】全国誌での大型特集無料掲載(千円) 【テレビ】糸島の風土を特集する無料番組(本)		0 0	0 1		10,000 3		

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	5,000	5,000	0	10,000		
事業費(A)		5,000	5,000	0	10,000		
事業費内訳(主なもの)		委託料	委託料				
従事職員数(人)		0.5	0.5		平均人件費	8,700	
人件費(B)		4,350	4,350		人件費割合(%)	46.5	
総コスト(A+B)		9,350	9,350		総コスト計	18,700	
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑬ 観光基盤を整備し、観光施設間をネットワーク化する
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	サイン整備事業			担当部課	経済振興部	シティセールス課										
事業目的	サイン整備基本計画に基づき、来訪者へのサービス向上を図るため、旧一市二町のサインを統一し、新たなサインシステムの構築とデザインの統一を図る。			事業主体	糸島市											
				実施方法	直営											
事業内容	駅等に設置している全体サインの修正工事 車両用サイン、歩行者用サイン、総合案内板の新設、改修工事			進捗状況 ・ 現状	合併前のサインのため、統一性が無く、サインに連続性がない。 ・H24年度(新設・改修・撤去) 94基。 ・H25年度(新設・改修・撤去) 66基											
事業期間	平成24年度～平成26年度(3年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	215,791	千円	(うち市予算化分) 215,791	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small; border-collapse: collapse;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>7</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>202</td> <td>1</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	7	1	3	202	1
款	項	目	細目	細々目												
7	1	3	202	1												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
市民 観光客	安心して、スムーズに目的地(観光地)に到達	観光入込客数(千人)		4,504 (H23年度調査)	4,564 (H24年度調査)	5,070 (H27年度調査)										

【事業費について】

		(単位:千円)			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計
財源内訳	国庫支出金	17,264			17,264
	県支出金				
	地方債	65,400			65,400
	その他				
	一般財源	7,336			7,336
事業費(A)		90,000	0	0	90,000
事業費内訳(主なもの)		設計監理委託料 工事請負費			
従事職員数(人)		0.5			平均人件費 8,700
人件費(B)		4,350	0	0	人件費割合(%) 4.6
総コスト(A+B)		94,350	0	0	総コスト計 94,350
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等		補助率、交付税措置率等
社会資本整備総合交付金		国庫支出金	社会資本整備総合交付金交付要綱		40%
市町村合併推進事業 (合併推進債)		地方債	合併特例事業推進要綱		90%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(3) 観光の推進
施策	⑮ 観光情報の積極的な発信、提供を行う（インターネット活用など）
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	情報発信推進事業(緊急雇用創出事業分)			担当部課	経済振興部	シティセールス課										
事業目的	いとしまの魅力をより多くの人に伝えるため、市内の観光情報やイベント情報等を積極的に発信していく。			事業主体	事業者											
				実施方法	全面委託											
事業内容	①フリーペーパー発信事業 観光やイベントなど旬の糸島情報満載のフリーペーパーを作成。スーパーやコンビニ、直売所など高い集客が見込まれる場所を中心に設置し、広く糸島情報を周知・PRする。 ・期間；平成26年4月から7月の4カ月間 ・回数；2カ月に1回発行（5月、7月） ・発行部数；20,000部 ・設置箇所数；300箇所以上 ②動画発信事業 魅力的な自然や観光スポット、イベントの様子などの動画を作成。インターネットニュースサイトに掲載し、広く情報を発信する。 ・期間；平成26年4月から8月の5ヶ月間 ・作成動画数；30動画			進捗状況 ・ 現状	①フリーペーパー発信事業 平成25年度、4回発行予定(25,000部) ②動画発信事業 平成25年度、50動画作成、掲載予定											
事業期間	平成25年度～平成26年度(2年間)			会計種類	一般会計											
総事業費	19,876	千円	(うち市予算化分) 19,876	千円	予算科目	<table border="1" style="font-size: small;"> <tr> <th>款</th> <th>項</th> <th>目</th> <th>細目</th> <th>細々目</th> </tr> <tr> <td>5</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>102</td> <td>15</td> </tr> </table>	款	項	目	細目	細々目	5	1	1	102	15
	款	項	目	細目	細々目											
5	1	1	102	15												
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)		事業開始時	現在値	最終目標値										
観光客 市民	糸島の情報をもっと知りたい	フリーペーパー発行回数(回) 動画作成及び掲載件数(件)		0	2 27 (H26.1月末現在)	6 80										

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計	
財源内訳	国庫支出金				0	
	県支出金	7,876			7,876	
	地方債				0	
	その他				0	
	一般財源			0	0	
事業費(A)		7,876	0	0	7,876	
事業費内訳(主なもの)		委託料				
従事職員数(人)		0.1		0	平均人件費	8,700
人件費(B)		870	0	0	人件費割合(%)	9.9
総コスト(A+B)		8,746	0	0	総コスト計	8,746
特定財源の名称 (使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等
福岡県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金		県支出金	福岡県緊急雇用創出事業臨時特例交付金交付要綱			100%

基本目標7 地域資源を生かした産業創出のまちづくり

【糸島市長期総合計画に掲げる政策・施策】

政策	(4) 企業の誘致と新産業の創出
施策	⑰ 産学官連携により、新産業の創出と既存産業の活性化を図る
重点プロジェクト	該当なし

【事業の内容】

事業名	ITベンチャー育成事業(社会システム実証・三次元半導体研究センター連携)			担当部課	経済振興部	商工振興課
事業目的	糸島市への実証事業や半導体関連企業等の企業誘致(「社会システム実証センターのラボ」への入居を含む。)、および市内に拠点を持つ企業の製品開発支援等の活動を通じて、糸島市の産業振興を図る。			事業主体	(財)福岡県産業・科学技術振興財団	
事業内容	糸島市の産業振興に関する担当者を配置し、下記事業を実施して貰うために、(財)福岡県産業・科学技術振興財団に補助する。 ・糸島市での実証事業の計画及び国事業等への提案 ・糸島市に事業拠点を持つ企業に対する無償での製品開発支援・指導 ・糸島市への事業所誘致 ・糸島市に事業所を持つ企業に対するラボへの入居支援			実施方法	補助	
事業期間	平成25年度～平成27年度(3年間)			進捗状況・現状	半導体企業に対して、新しい製品やデバイスを用いた社会実験や研究を展開してあるが、将来、糸島市内へのスピナウトを促す支援策がない。	
総事業費	9,000	千円	(うち市予算化分) 9,000 千円	会計種類	一般会計	
受益者	受益者の考えている価値	求められる成果(単位)	事業開始時	現在値	最終目標値	
IT(半導体)関連企業	新規事業の具現化	糸島市内へのIT(半導体)関連企業の集積数(社) ※大学・研究室除く	ラボ:13室入居 立地企業:0	ラボ:14室入居 立地企業:0	ラボ:17室入居 立地企業:1	
予算科目				款	項	目
				7	1	2
				細目	細々目	
				101	2	

【事業費について】

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	合計		
財源内訳	国庫支出金				0		
	県支出金				0		
	地方債				0		
	その他				0		
	一般財源	3,000	3,000		6,000		
事業費(A)		3,000	3,000		6,000		
事業費内訳(主なもの)		補助金	補助金				
従事職員数(人)		0.1	0.1		平均人件費	8,700	
人件費(B)		870	870	0	人件費割合(%)	22.5	
総コスト(A+B)		3,870	3,870	0	総コスト計	7,740	
特定財源の名称(使途が定められた財源)		財源の種類	根拠法令等			補助率、交付税措置率等	